

令和 2 年度 事業報告書

社会福祉法人 芙蓉会

法人本部

事業概要報告

令和 2 年度は日々、更新される新型コロナウイルス国内感染者数の増加、次々と発出される緊急事態宣言、連日繰り返される報道により職員の不安（利用者が感染したら、自分や家族か感染したら）や緊張感による疲弊が続いた一年でした。

当法人では、各施設の「新型コロナウイルス感染症予防対策マニュアル」状を維持できてるのは、この困難を乗っている一人ひとりの職員の尽力がございました。また、内藤理事長より新型コロナウイルス感染予防対策（職員のマスク不足軽減を図ため）としてご寄附をいただきました。

今年は、当初予定しておりました法人全体行事を止む無く中止、若しくは施設単位での縮小となり、各研修等も WEB 研修に変更せざるを得ませんでした。顧問弁護士を講師に招き「ハラスメントの予防を考える」をテーマに WEB 研修を開催いたしました。更に日程調整を図り、昨年に続き外部講師（坂倉裕子氏）による新任職員研修「社会人の基本と仕事の覚え方、人間関係の基本の心理学、信頼されるコミュニケーション」について学び、施設運営基盤の強化と職員の資質向上に努めより質の高いサービス提供することができました。



主要事業報告

1. 一時預かり保育の実施

新型コロナウイルス感染拡大に対する緊急事態宣言を受けて、自宅待機が困難な職員の幼児 4 名に対して「一時預かり保育」を令和 2 年 4 月 16 日（木）から 5 月 8 日（金）までの 17 日間実施いたしました。

2. 定款変更申請

社会福祉法人に対する指導監査（一般監査）が令和 2 年 2 月 21 日に実施され、「顧問及び相談役」の任命が理事会の決議で解任が評議員会の決議と謳われておりましたので整合性を図りました。

また、第 174 回理事会で承認されました不動産（土地：富士市今泉字小松 2114 番 1）取得に伴い、定款変更を図りました。

3.定款細則の一部改正

社会福祉法人に対する指導監査（一般監査）が令和2年2月21日に実施され、「業務執行理事の執行業務」の明文化を求められ一部改正を図りました。

4.育児・介護休業等に関する規則の一部改正

育児や介護をおこなう労働者が子の看護休暇や介護休暇を柔軟に取得することができるよう、育児・介護休業法施行等が改正（時間単位での取得が可能）を受けて見直しを図りました。

5.富士市への寄贈物件

令和2年8月14日に富士市長小長井義正氏と社会福祉法人芙蓉会理事長内藤好彦は、市道に埋没した管を次のとおり贈与契約を締結いたしました。

寄贈物件：富士市石坂542-3ほかに設置した物件

管種等	口径（mm）ほか	数量
鋼管（SGP）	Φ40	121.9m
スリースバルブ	Φ40	1基
排泥設備		一式

基本目標報告

1.法人内新任職員研修開催（開催日を4月10日から8月6日に変更）

コロナウイルス感染症を避けるために3密（密閉、密集、密接）を図り、机、椅子の消毒、検温、入口消毒ジェル設置、マスク着用での研修開催となりました。

法人の理念及び実践的な事務処理、施設運営基盤の強化を図ることを目的に、人材育成・組織活性化という視点から、坂倉裕子講師を招き「社会人の基本と仕事の覚え方、人間関係の基本の心理学、信頼されるコミュニケーション」について新規採用職員17名（技能実習生2名含む）を対象に開催いたしました。

2.法人内ハラスメント相談窓口担当者研修開催（WEB研修に変更）

令和2年6月1日からパワハラ防止措置が義務化（中小企業は令和4年4月1日）され、当法人の顧問弁護士ご指導（職員からの相談に対し、その内容や状況に応じ適切かつ柔軟に対応するために必要な体制の整備として相談窓口の設置が必要）の下、令和2年7月22日に各施設で担当者5名（みどり園、ひまわり園、法人本部各1名、みぎわ園2名）のWEB研修（講師：立石雅世弁護士、塩谷知一弁護士）を実施いたしました。

3.芙蓉会「創立 117 周年」記念式典中止

令和 2 年 6 月 10 日に「創立 117 周年」を迎えましたが、今年は新型コロナウイルス感染症を避けるために止む無く中止とさせていただきました。

なお、役職員の日頃の労をねぎらう永年勤続表彰（役員・評議員 3 名、職員 24 名）は各施設にて開催いたしました。

4.芙蓉会夏祭り中止

地域の皆様並びに職員の方々の理解とご協力により毎年開催をしておりました「芙蓉会夏祭り：令和 2 年 8 月 22 日（土）」ですが、今年は新型コロナウイルス感染症を避けるため対外的には中止とさせていただき、各施設内で縮小して実施いたしました。

その他の報告

1.社会福祉法人芙蓉会「懇親会」中止

令和 2 年 6 月 17 日（水）開催第 56 回評議員会後に予定をしておりました懇親会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とさせていただきました。

2.マイナンバーカード出張受付

令和 3 年度から、健康保険証としても利用が始まるマイナンバーカードの利用に先立ち、富士市からの職場への出張サービス提供を受け、令和 2 年 6 月 4 日（木）に 83 名の職員がマイナンバーカードを作成いたしました。

3.令和 2 年度 SHIZUOKA 福祉の就職&進学フェア「WEB 会場」参加

静岡県社会福祉協議会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年はインターネットを活用した就職フェアを企画され、当法人も理事長のご協力をいただきトップメッセージ動画、スライドショー動画、ナレーション原稿等に苦慮しながら参加いたしましたが、問い合わせは 1 件も無く今後に大きな課題を残した結果となりました。

4.退職慰労記念品贈呈

社会福祉法人芙蓉会表彰規程細則並びに職員互助会規程に基づき、退職慰労記念品（全国共通商品券）を戸巻芙美夫氏、内藤順敬氏、戸巻裕美夫氏に贈呈しました。

氏 名	勤続 年数	内 訳		退職慰労記念品 （全国共通商品券）
		施 設	職員慶弔費	
戸巻芙美夫	56 年	140,000 円	60,000 円	200,000 円
内 藤 順 敬	52 年	—	60,000 円	60,000 円
戸巻裕美夫	46 年	—	60,000 円	60,000 円

5.「芙蓉会」の商標登録証を受理

本件の商標登録証を特許庁から受理しました。

商標登録第 6261521 号

出 願 日：令和 1 年 5 月 16 日

登 録 日：令和 2 年 6 月 19 日

更新登録申請期限：令和 12 年 6 月 19 日

基本目標

地域における福祉の発展・充実を担う中核的な組織として、公共的・公益的な事業を県及び関係機関・団体等と連携・協働して推進します。

健全な法人運営や施設経営管理の適正化ならびに職員の処遇向上と人材育成、利用者サービスの質の維持向上に努め地域住民の皆様に対する理解と信頼性を高めて参りました。

1 理事会・評議員会の開催

(1) 理事会

開催年月日	出席者数		議 案
	理 事	監 事	
第 176 回 R2. 5. 27	7	2	(1) 決算事項 1. 令和元会計年度事業報告並びに計算書類等の承認の件 2. 定款変更申請案件 3. 定款細則一部改正案の件 4. 就業規則一部改正案の件 5. 定時評議員会の招集の件 (2) 報告事項 1. 令和元年度 法人指導監査実施結果報告 2. 理事長報告
第 177 回 R2. 10. 28	7	2	(1) 報告事項 1. 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告について 2. 令和2年度指導監査実施結果及び介護保険施設指導実施報告について (2) 決議事項 1. 令和2年度 追加・変更事業計画案の件 2. 令和2年度 第一次資金収支補正予算案の件 3. 給与規程一部改正案の件 4. 給与規程細則一部改正案の件 5. 育児・介護休業等に関する規則一部改正案の件

第 178 回 R3.3.24	7	2	(1) 報告事項 1. 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告について (2) 決議事項 1. 令和 2 年度追加・変更事業計画案件 2. 令和 2 年度資金収支補正予算案件 3. さくら保育園の定員変更案件 4. 令和 3 年度事業計画案件 5. 令和 3 年度資金収支予算案件 6. 施設長の人事案件 7. 辞任の評議員に伴う推薦案件 8. 評議員選任・解任委員会招集案件 9. 給与規程・同細則一部改正案件
--------------------	---	---	--

(2) 評議員会

開催年月日	出席者数		議 題
	評議員	監 事	
第 56 回 R2.6.17	9	2	(1) 報告 1. 令和元会計年度事業報告及び監事監査報告の件 (2) 議案 1. 令和元会計年度計算書類等の承認の件 「議案の概要」別添 決算報告書のとおり 2. 定款変更申請の承認の件



理事会



評議員会

2 監事監査の実施

開催年月日	担当監事	項 目
R2.5.13	勝又長見	令和元年度業務執行状況
	鈴木英之	令和元年度財産状況



会計監査



処遇監査

3 役員研修会の参加

開催年月日	研 修 場 所	内 容	参加者
R2.4.27	WEB 研修	令和2年度監事監査研修	監 事 2 名 理 事 1 名

4 寄付金

3,534,908 円（本部 873,262 円、ひまわり園 1,950,802 円、みどり園 240,844 円、みぎわ園 470,000 円）

5 植松茂子奨学基金

47,303,130 円（令和3年3月31日現在）

6 法人行事

開催年月日	行 事 名	場 所
R2. 4. 1	辞令交付式	みぎわ園「地域交流室」
R2. 6. 10	創立記念式典 中止	永年勤続表彰は各施設にて
R2. 6. 16	美化活動	芙蓉会敷地内
R2. 7. 29	美化活動	芙蓉会敷地内
R2. 8. 6	新任職員研修会	みぎわ園「地域交流室」
R2. 8. 17	夏祭り 中止	各施設にて
R2. 10. 2	町内一斉清掃	芙蓉会周辺
R2. 10. 20	市民福祉祭り中止	富士市中央公園
R2. 10. 24	奉仕活動（草刈）	芙蓉会所有地 大淵鳥追窪
R2. 10. 29	ハラスメント予防 WEB 研修	
R2. 11. 5	ハラスメント予防 WEB 研修	
R2. 12. 21	SNS とは何か WEB 研修	
R3. 1. 4	新年挨拶会	みどり園 会議室
R3. 1. 20	普通救命講習会（第1回）	各施設にて
R3. 2. 16	普通救命講習会（第2回）	各施設にて



辞令交付式



新任職員研修



永年勤続表彰



創立記念



町内一斉清掃



美化活動



普通救命講習会



ハラスメント研修

7 機関誌発行



8 ホームページ更新

主な公開

- ・定款掲載
- ・役員等報酬規程掲載
- ・役員・評議員名簿掲載
- ・R2 年度法人行事、寄附行為等
- ・R2 年度事業計画、予算書
- ・R2 年度事業報告、決算書
- ・R2 年度広報誌掲載
- ・R2 年苦情受付情報
- ・R3 年理事長新年挨拶



9 施設職員状況

(1) 採用・退職

施設名	採用者		退職者	
	正規	非常勤	正規	非常勤
法人本部	—	—	—	—
さくら保育園	1 名	—	—	—
ひまわり園	1 名	—	3 名	—
みどり園	5 名	2 名	3 名	—
みぎわ園	10 名	6 名	8 名	3 名
計	17 名	8 名	14 名	3 名

(2) 労災、傷病、介護休業・休暇、産休・育休

施設名	労災	傷病	介護休業・休暇	産休・育休
法人本部	—	—	—	—
さくら保育園	—	—	—	—
ひまわり園	—	2 名	—	1 名
みどり園	—	1 名	—	1 名
みぎわ園	—	2 名	2 名	—
計	—	5 名	2 名	2 名

10 定期健康診断結果報告

日 程	在籍労働者数	受診労働者数	産業医の指示人数
R2. 9	198 人	192 人	58 人

日 程	受診対象労働者数	受診労働者数	産業医の指示人数
R3. 2	198 人	116 人	6 人

11 心理的な負担の程度を把握するための検査結果報告（ストレスチェック）

日 程	在籍労働者数	検査を受けた労働者数	面接指導を受けた労働者数
R2. 9	198 人	148 人	0 人

12 安否情報確認システム「安否コール」結果報告（返信率）

日 程	配信数	返信数	全 体	法人本部	さくら保育園	みどり園	ひまわり園	みぎわ園
R2. 4	195 人	114 人	58.5%	100.0%	66.7%	75.0%	81.1%	43.9%
R2. 5	199 人	141 人	70.9%	80.0%	75.0%	69.4%	86.5%	65.8%
R2. 6	198 人	163 人	82.3%	80.0%	75.0%	80.6%	83.8%	82.8%
R2. 7	198 人	129 人	65.2%	60.0%	100.0%	75.0%	78.4%	57.3%
R2. 8	198 人	145 人	73.2%	80.0%	100.0%	82.9%	86.5%	65.3%
R2. 9	195 人	145 人	74.4%	80.0%	100.0%	71.4%	83.8%	71.1%
R2.10	193 人	146 人	75.6%	100.0%	100.0%	91.4%	83.8%	66.4%
R2.11	198 人	139 人	70.2%	100.0%	100.0%	85.7%	78.4%	61.0%
R2.12	198 人	173 人	87.4%	100.0%	100.0%	88.9%	86.5%	86.3%
R3. 1	197 人	175 人	88.0%	100.0%	66.7%	88.9%	89.2%	88.8%
R3. 2	199 人	188 人	94.5%	100.0%	100.0%	92.0%	97.0%	94.0%
R3. 3	197 人	138 人	70.1%	80.0%	100.0%	74.0%	68.0%	68.0%
平均	197 人	150 人	75.9%	88.3%	90.3%	81.3%	83.6%	70.9%

※ R2.6 と R2.11 は夜間想定訓練です。

13 苦情及びお問い合わせの対応

苦情：0 件

お問い合わせ：18 件

(芙蓉会 3 件、ひまわり園 12 件、ひろみ 2 件、みぎわ園 1 件)

日 付	お問い合わせ先	内 容
R2. 4. 21	ひまわり園	はじめまして。すこしではありますが子供服の寄付をしたいとかがえております。亡き義姉がやっていた子供服店で扱っていた未使用の商品の韓国子供服です。もしご迷惑でなければ寄付させていただければと思っております。 お返事頂けましたら宅急便にて郵送させていただきたくおもっております。
R2. 5. 4	芙蓉会	今年度は新卒の管理栄養士の募集はされておりますか？されているようであれば、どのようにしたら良いか教えていただきたく思っております。お忙しいと思いますが、よろしくお願い致します。愛知県
R2. 5. 9	ひまわり園	ちょっとお伺いしたいのですが、中古の子供用の本などは、持参すればそちらで使っていただく事は可能ですか？男の子用の電車の本などが少しあるのですが、捨てるのも勿体ないので…。
R2. 5. 21	ひまわり園	突然のメール失礼いたします。 本日は夜間宿直のアルバイト募集は無いかご相談させていただきたくご連絡致しました。現在、昼間は幼稚園で働いておりますので、18ー6 時頃までの業務となってしまいます。 私はプロテスタントのクリスチャンで三月まで都内のミッションスクールで働いておりました。毎日礼拝を持ち神様の愛を子どもたちに伝える事で何か人生の土台ができればと歩んで来ました。貴園でも夕方に礼拝を持ち、貴重な時間を持っていると知りました。子どもたちと共に賛美をしたり、神様の愛を伝える事ができればと思っております。教会ではゴスペルを担当し、思春期の中高生と共にギターやピアノと一緒に弾き、繋がりを持っています。貴園にも中高生がいらっしゃるようなので何か力になればと思っています。免許としては、小学校教諭、幼稚

		園教諭、保育士となります。お忙しい中、大変申し訳ございませんがご確認宜しく願います。富士市
R2.7.6	ひまわり園	はじめまして。一般社団法人世界マザーサロンと申します。当団体は、『世界中のお母さんとこれからの子育てを考えていこう』というコンセプトのもと、心・食・学びを柱に、子どもたちをサポートしている団体です。特に、2017 年からは児童養護施設での料理教室を定期的で開催しており、現在では、長野、東京、千葉の計 4 施設に広がっております。さて、この度、児童養護施設を退所した子どもたちが社会に出てからも安心して前に進んでいけるようサポートをしていきたいと考え、「子どもの自立支援事業」を立ち上げました。本事業は内閣府の未来応援ネットワーク事業に採択されています。当事業の内容は以下の通りです。全国の施設様にアンケート調査を実施し、退所後の子どもたちの困り感について調べていきます。主なテーマは食・健康・仕事・お金・性についてです。アンケート内容をもとに、冊子の作成及び当サイトに特設コーナーを設置します。専門の先生方にも入っていただき、どこに相談をしたらよいか等、より分かりやすく、ためになるものを目指していきます。冊子は全国の施設様に無償で配布させていただきます。(2021 年 1 月頃から順次発送予定です) アンケート内容はレポートにまとめ、勉強会などを開催し、現状の課題を広く周知していきます。つきましては、お忙しいところ大変恐縮ですが、以下のアンケートにご協力いただけたらと思います。大変お手数をお掛け致しますが、何卒ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。ご不明な点や、アンケート内容についてお気付きのことなどございましたら、どのようなことでも構いませんので、ご連絡いただけたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。
R2.7.7	芙蓉会	わたくしは日本社会事業大学で教えております、〇〇と申します。さて早速でございますが、

		「富士育児院小観」復刻版を制作されたことをこちらのニュースにて知りました。研究・教育に活用したく、ぜひとも1部お分けいただきたいのですが、残部はございますか。どうぞよろしくお願いいたします。
R2. 7. 27	ひろみ	初めまして。ひろみさんか、ひまわり園さんで、学習ボランティアができないか、考えております。子が幼稚園年少で1人おり、対応できる日も限られてしまいますが、何かお手伝いできることがあればと考えております。募集はありますでしょうか。
R2. 8. 18	ひまわり園	突然に失礼します。HPでサッカー審判員ボランティアのページを見ました。もし練習試合や公式戦があれば審判を行いますので連絡ください。私は一応、4級審判員です。
R2. 9. 10	みぎわ園	新型コロナ禍の中で、こちらの施設では、面会制限や対策など何かなさっていますか？
R2. 9. 11	ひまわり園	今は指導員の子供への暴力は無くなりましたか？それとも未だに行われてますか？私は其方で…もう30年前位にお世話になった者ですが、当時居られた指導員に暴力を振るわれ未だ心の傷になり、人を真から信用出来なくなった者です。子は親を選べません。育ての親もです。嫉は大事だと思いますが、イキすぎれば只の暴力でしか無い事を、心の片隅にでも置いて頂けると有難いです。第二の私を作らないで下さい。お願いします。ふと昔を思い出しメールした次第ですのでお気になさらず。
R2. 9. 19	ひまわり園	ホームページで物品の寄付について拝見しました。子供がいるため、成長に合わせ不要になった絵本、本、洋服、おもちゃ等あるのですが、(そのため中古品となってしまうのですが) 寄付で受け付けられる必要なものを教えていただきたいです。そして、小学生高学年男子向けの自転車1台あるのですが(ほとんど乗らなかったののできれいです) 寄附の受付していただけるか、教えてください。

R2.11.5	ひまわり園	突然のご連絡、申し訳ありません。 お笑い芸人で絵本作家のキングコング西野亮廣のスタッフの代理で送らせて頂きます富士市在住の〇〇と申します。 12月25日に「えんとつ町のプペル」という映画が全国の映画館にて公開されます。今、全国の子供達にクリスマスプレゼントするキャンペーンなどを行っているのですが…実はソレを一番、喜んでくれるお子様はそれぞれの事情が有って親元から離れて暮らす児童養護施設の子供達じゃないかと思いました。ただ、とは云え、一方的に送りつけてもただのご迷惑になってしまうので、映画に連れて行ったり、各自が行くのを許されている環境であるのかなど全くわからないので、教えて頂きたく。御施設から上映される最寄り映画館を調べた所、「イオンシネマ富士宮」が車で約25分だったのですがそちらのお子様達が映画を見に行けたりする方法などは有りますでしょうか。もし、映画チケットプレゼントを受け入れますで有れば、年齢的、身体的に行けそうなお子様の人数をピックアップして頂き、こちらのメールアドレスにご返信頂ければと思います。(引率して下さるならその枚数も入れて下さい) 尚、受け入れ難しい場合もその旨、ご返信頂き、差し障りなければ、辞退理由も頂けると大変、助かります。(理由によってはクリスマスじゃなくとも他に何かできないか考えさせて頂きたいです) 急なご連絡で驚かせてしまい、ごめんなさい。お読み頂き、ありがとうございます！！富士市
R2.11.18	ひまわり園	はじめまして。貴園にお住まいの小学生から以上のお子さん方対象に、手作り布製のマスクの大小の寄付を考えていますが、如何なものでしょうか?私の自作ではなくて、購入しての物になります御要望ありましたら、最初に人数の把握が出来ますと幸いに思います。 折返しの御返答をお待ちしております。

R2. 12. 18	ひろみ	こんにちは。ひまわり園にて学習ボランティアでお世話になっております〇〇です。既にご存知かわかりませんが、今 Twitter で全 ZOZOTOWN 社長の前澤さんが、全国の児童養護施設にいる子供たちのために、全員にクリスマスプレゼントを配布する企画を行っているようです。詳しくは Twitter をみていただければと思いますが。Amazon で、子供 1 人あたり 3000 円までの換算で、入所人数分好きなものを届けてくださる本当に素敵な企画だそうです。まだ、70 施設のための応募しかきていないとのことで、連絡させていただきました。少し手間はかかりそうですが、全員にプレゼントはなかなかできないことと思います。是非ご検討ください。公式アカウントからの話のため、詐欺ではありません。)また、応募期限が 20 日中とのことで時間がありません。お急ぎいただければと思います。また、こちらのメールは皆さんにいくように、ひまわり園さん、芙蓉会さん、ひろみさんにそれぞれ送らせていただきます。
R2. 12. 18	ひまわり園	Twitter で前澤友作さんが、児童養護施設の子供達にプレゼントを届けてくれます。ご利用されてはいかがでしょうか。20 日までとの事です。
R2. 12. 21	芙蓉会	こんにちは、トイレットペーパー、ティッシュを寄付したいのですが、必要かどうか、直接そちらへ送付して可能かどうかお伺いしたく連絡しました。よろしくお願いします。
R3. 1. 10	ひまわり園	突然ご連絡を差し上げるご無礼をお許してください。私は英語の勉強本を教育機関やその関係者様に寄贈するクラウドファンディングに参加しております、興味をお持ちいただければと思いますご連絡させていただきました。 Twitter で英語を楽しく学べるイラストを毎日投稿しているこあたんの著書『読まずにわかるこあら式英語のニュアンス図鑑』を 1500 冊分、希望する方にプレゼントする企画に関わっております、この本は角川書店から出版され、イラストでわかりやすく英単語や英文法を解説しています。難しい理屈や言葉ではなくイラスト

		という目で理解できるわかりやすさが評判で現在 5 万部発行されております。「home と house の違い」や「丁寧さで使い分ける助動詞」、「頻度を表わす副詞の使い方」など、実際に英語を使う際に役に立つ知識がイラストでわかりやすく書かれております。可愛いコアラのイラストで英語を勉強できるので子供たちにも興味を持ってもらえる本だと考えております。本の内容が Twitter でも配信されておりますし、You tube での配信もはじまりましたので、子供たちの自主学習などにも使っていただけたらと思います。 著者のこあたんは子どもたちの英語アレルギーを払拭したい、世界中どこでも楽しく生きられることを知ってほしいという思いでこのクラウドファンディングを立ち上げました。私もこの思いに共感し僅かですが出資いたしました。一人でも多くの子供にこの本が届けばと願っております。もし本に興味を持っていただけたら、こちらの応募フォームにご記入いただければ、郵送させていただきます。 また、このクラウドファンディングにご賛同いただけたら、お知り合いの教育関係者の方々にもお伝え下さればありがたく存じます。不躰なお願いをしてしまい、申し訳ありません。このようなお願いを最後まで読んでくださりありがとうございます。何かご不明点がありましたら、いつでもご連絡下さいませ。
R3. 1. 25	ひまわり園	小学校の卒業スーツ男子 170 サイズ、シャツとネクタイはありませんが、まだまだ綺麗な状態です。失礼に当たらなければ、使って頂ければと思いメール致しました。富士市
R3. 3. 26	ひまわり園	クラウドファンディングにて資金を募り、新たに絵本を出版し、全国の児童養護施設様に寄贈させていただくプロジェクトの発起人をつとめている千葉県在住の〇〇と申します。 この度、3 年ほど前に他界した妻が遺した物語の草稿を絵本にして届けることで、親子関係で傷を抱えた子供たちの心を、少しでも慰めることができればとの思いで、このプロジェクトをは

		じめました。つきましては、貴施設にも、絵本『マートくんのレストラン』を寄贈させていただきたいのですが、その可否につきまして、お知らせいただけないでしょうか。 「どんな出来事もポジティブに変えることができる」というメッセージや「やさしさ・寛容さ」について考えるヒントとなる内容を含んだ絵本です。ぜひ、貴施設の児童生徒の皆様の元に届けさせてください。
--	--	---

※ メール受信文転記

※ お問い合わせいただきましたメールは、各施設において速やかにご返答しております。

事業報告附属明細書

特にありません。

地域貢献事業について

1 買い物送迎プロジェクトについて

新型コロナウイルス感染症対策として緊急事態宣言が発令されている約 2 ヶ月間(4/10～6/2)は事業を中止しました。また、年末の富士市立中央病院関連のクラスターなどから富士市内に感染者が急増し、富士市が市民に要請した自粛期間が明けた直後の 1 月 5 日は利用者の方から参加自粛の連絡が入り、開催中止となりました。

6 月の再開以降、各地区月 2 回(隔週 1 回: 第 1、第 3 火曜日・第 2、第 4 木曜日)の開催を継続できています。下半期になり緑ヶ丘地区からも要請があり、第 1、第 3 火曜日の 14 時からの時間設定で送迎を行うことにしました。12 月 1 日より緑ヶ丘・上和田地区の 6 名が登録し、毎回 5 名程度の参加が得られています。

買い物を行う店舗は町内の参加者全員の同意があれば変更可能としましたので、4 月に開店した MEGA ドンキホーテ吉原店と、クロスガーデン、西友今泉店を交代で目的地にしている地区や、西友今泉店に 1 店舗を目的地に設定している地区など様々なニーズに応じていますが、参加地区が増えていくと、サポートスタッフの関係で店舗の限定が必要になると思われます。

令和 2 年 4 月 7 日～令和 3 年 3 月 25 日迄の参加者の延べ人数は 274 名でした。現在の利用登録者は 29 名です。緑ヶ丘・上和田地区にまだ希望者がいるという声もあるので、開催日程や時間の調整が必要となりますが、利用者の要望にできる限り添えることが、今後の課題と思われます。

※登録者 29 名の内訳

駿河台地区登録者: 7 名 (駿河台 2 丁目 3 名・3 丁目 2 名・4 丁目 2 名)

依田橋地区登録者: 10 名

鍛冶町地区登録者: 6 名

緑ヶ丘・上和田地区: 6 名

2020 買物送迎プロジェクト 参加者数・スタッフ数等のまとめ

実施回数	地区・その他	実施日	参加者数	参加スタッフ数					スタッフ合計	実行委員 市議	公用車使用				備 考
				地域包括	みざわ園	ひまわり園	みどり園	法 人			キャラバン	ホビオ	デッキバン	包括7人車	
2	依田橋	2020-04-07	8	2	1	2	2	1	8		○	○		○	スタッフ参加者多いため副院長に依頼して頂いた
3	鍛冶町	2020-04-09	6	0	0	2	3	1	6		○	○		×	
4	駿河台	2020-04-09	4	0	0	1	2	1	4		○	×		×	
	依田橋	2020-04-21	コロナウィルス感染症による緊急事態宣言発令中のため活動中止												
	鍛冶町	2020-04-23													
	駿河台	2020-04-23													
	鍛冶町	2020-05-14													
	駿河台	2020-05-14													
	依田橋	2020-05-19													
	鍛冶町	2020-05-28													
	駿河台	2020-05-28													
5	依田橋	2020-06-02	7	2	1	2	2	1	8		○	○		○	
6	鍛冶町	2020-06-11	5	2	0	2	2	1	7		○	○		×	
7	駿河台	2020-06-11	3	0	0	1	2	1	4		○	×		×	
8	鍛冶町	2020-06-25	5	0	0	1	2	1	4		○	×		×	
9	駿河台	2020-06-25	3	0	0	1	2	1	4		○	×		×	
10	依田橋	2020-07-07	5	0	1	2	2	1	6		○	○		×	
11	鍛冶町	2020-07-09	5	2	1	2	2	1	8		○	○		○	
12	駿河台	2020-07-09	3	2	0	1	2	1	6		○	×		○	参加者少ないため鍛冶町長と戸倉副院長に依頼して頂いた
13	依田橋	2020-07-21	6	1	1	1	1	1	5		○	○		×	
14	依田橋	2020-08-04	8	1	1	2	2	1	7		○	○		○	
15	依田橋	2020-08-18	4	0	1	2	2	1	6		○	○		×	
16	鍛冶町	2020-08-27	5	1	1	2	2	1	7		○	○		○	
17	駿河台	2020-08-27	4	1	1	2	2	1	7		○	○		○	
18	鍛冶町	2020-09-10	6	1	1	2	2	1	7		○	○		○	
19	駿河台	2020-09-10	5	1	1	2	2	1	7		○	○		○	
20	依田橋	2020-09-15	7	0	1	1	2	1	5		○	○		×	
21	鍛冶町	2020-09-24	5	1	1	1	2	1	6		○	○		○	
22	駿河台	2020-09-24	5	0	1	1	2	1	5		○	○		×	
23	依田橋	2020-10-06	0	1	1	0	2	1	5		○	○		×	
24	鍛冶町	2020-10-08	5	1	1	0	2	1	5		○	○		×	
25	駿河台	2020-10-08	5	1	1	0	2	1	5		○	○		×	
26	依田橋	2020-10-20	5	1	1	1	1	1	5		○	○		×	
27	鍛冶町	2020-10-22	5	1	0	2	2	1	6		○	○		×	
28	駿河台	2020-10-22	4	1	0	2	2	1	6		○	○		×	
29	鍛冶町	2020-11-12	5	1	1	2	2	1	7		○	○		×	
30	駿河台	2020-11-12	5	1	1	2	2	1	7		○	○		×	
31	依田橋	2020-11-17	5	1	1	1	1	1	5		○	×	○	×	
32	鍛冶町	2020-11-26	4	0	1	1	2	1	5		○	×	○	×	
33	駿河台	2020-11-26	5	0	1	1	2	1	5		○	×	○	×	
34	依田橋	2020-12-01	2	2	1	2	2	1	8		○	×	○	○	ボランティア2名参加
35	緑ヶ丘	2020-12-01	5	2	1	1	2	2	8		○	×	○	○	ボランティア3名参加
36	鍛冶町	2020-12-10	5	2	1	0	1	0	4		○	×	×	×	ボランティア3名参加
37	駿河台	2020-12-10	1	2	1	0	1	0	4		○	×	×	×	ボランティア1名参加
38	依田橋	2020-12-15	2	2	1	1	2	1	7		○	×	○	×	
39	緑ヶ丘	2020-12-15	3	2	1	1	2	1	7		○	×	○	×	
40	鍛冶町	2020-12-24	5	1	1	1	2	1	6		○	×	○	×	
41	駿河台	2020-12-24	5	1	1	1	2	1	6		○	×	○	×	
	依田橋	2021-01-05	参加者全員より欠席連絡につき実行せず												
	緑ヶ丘	2021-01-05													
42	鍛冶町	2021-01-14	5	2	1	0	2	1	6		○	×	○	×	
43	駿河台	2021-01-14	4	2	1	0	2	1	6		○	×	○	×	
44	依田橋	2021-01-19	3	1	1	2	2	1	7		○	×	○	×	
45	緑ヶ丘	2021-01-19	5	1	1	2	2	1	7		○	×	○	×	
46	鍛冶町	2021-01-28	4	1	1	2	2	1	7		○	×	○	×	
47	駿河台	2021-01-28	4	1	1	2	2	1	7		○	×	○	×	
48	依田橋	2021-02-02	5	2	1	2	2	1	8		○	×	○	×	
49	緑ヶ丘	2021-02-02	5	2	1	2	2	1	8		○	×	○	×	
50	依田橋	2021-02-16	2	1	1	2	2	1	7		○	×	○	×	
51	緑ヶ丘	2021-02-16	5	1	1	2	2	1	7		○	×	○	×	
52	鍛冶町	2021-02-25	5	1	1	1	2	1	6		○	×	○	×	
53	駿河台	2021-02-25	4	1	1	1	2	1	6		○	×	○	×	
54	依田橋	2021-03-02	4	2	1	1	1	1	6		○	×	○	○	
55	緑ヶ丘	2021-03-02	5	2	1	0	0	1	4		○	×	×	○	
56	鍛冶町	2021-03-11	5	2	1	1	1	1	6		○	×	○	×	
57	駿河台	2021-03-11	4	2	1	1	1	1	6		○	×	○	×	
58	依田橋	2021-03-16	6	2	0	1	1	1	5		○	×	○	×	
59	緑ヶ丘	2021-03-16	5	2	0	1	1	1	5		○	×	○	×	
60	鍛冶町	2021-03-25	5	0	1	2	2	0	5		○	×	○	×	
61	駿河台	2021-03-25	4	0	1	2	2	0	5		○	×	○	×	
合計			274	68	49	79	109	57	362	0	60	24	28	14	

児童養護施設ひまわり園 令和2年度事業報告

(定員 75 名) 暫定定員 62 名

I 事業概要報告

令和2年3月初旬に新型コロナウイルス感染症の「緊急事態宣言」が発令され、3月から5月までの3ヶ月間、幼稚園や学校が臨時休校となり、子どもたちにも職員にも大きな負担をかけました。子どもたちに関しては「家族交流の中止」「外出の制限」「行事の中止」など、職員に関しては休園・休校に伴う24時間体制での児童対応、食事



提供、感染症予防対策など非常に厳しい状況の中でのスタートとなりました。11月には子どもたちが通っている学校で感染者が出たことで、ひまわり園に入所している子ども1名が「濃厚接触者」に特定され、集団感染の恐怖と戦いながらの対応でした。富士市においては現段階では感染状況は落ち着いていますが、変異株による感染拡大など今後においても予断を許さない状況です。

令和2年度は本体施設定員75名に対して、暫定定員62名（令和元年度69名）で事業を開始しました。実人員としては、月平均48.5名（男子24.2名 女子24.3名）でした。ひろみ（定員6名）は4名でスタートし2月途中から5名になりました。

厚生労働省は平成28年に児童福祉法を改正し、翌年8月末に発表された「新しい社会的養育ビジョン」の方針に則り、「在宅支援」「養子縁組、里親委託」を優先し「施設入所」は最終手段としています。その影響を受けてか、静岡県内の児童養護施設入所児童は減少傾向にあり、ひまわり園においても入所児童は平成29年度以降大きく減少しています。また県内では施設の小規模化・地域分散化が進んでおり、地域小規模児童養護施設が令和2年度には新たに4カ所（合計8カ所）が創設されました。

ひまわり園は本体施設の規模が大きいため、小規模化、地域分散化を進めるための対策に苦悩しています。併せて平成8年に改築した本体施設の老朽化対応も課題として存在しています。令和2年度事業計画では外壁タイルの補修工事（18,000,000円）を予定していましたが、一部補修という工法に関する問題から一旦中止としました。改めて全面的な外壁補修見積を取り寄せたところ40,000,000円以上かかるということもあり自己資金では対応できないため他の老朽化対策と共に「次世代育成支援対策施設整備交付金」による補助金を得る大規模修繕の方向で対応を再検討することとしました。また「ひろみ」の改築を検討するため設計料として予算を立てていましたが建ぺい率と容積率が建築当時から変更されており現存建物と同等の広さを確保することが困難で

あることが判明したため、設計に関しても一旦中止しました。入所児童の減少に伴う事業費収入減少の中、施設整備費用の確保が年々厳しくなっていくことも懸念されるため、早急な計画策定が課題となります。

ひまわり園の直接処遇職員の平均在職年数は約 10 年で、41.3%の職員が 10 年以上勤務しています。しかし一方で若手人材確保の問題は好転の兆しが見えず苦慮しています。特に保育士不足は深刻で、3 年度はユニットを 1 カ所閉鎖することになりました。

<各年度 3 月 1 日初日在籍児童数> (資料 1)

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
県内 12 施設	656	588	615	584	583	556	535	512	488	457	430
ひまわり・ひろみ	91	82	84	82	78	75	70	57	59	53	56

※平成 28 年児童福祉法改正以降、入所児童は明らかに減少している 単位 (人)

①入退所状況 (資料 2)

<入所> ひまわり園 10 名

内訳：幼児 7 小学生 2 中学生 1

理由：虐待 6 養育困難 3 逮捕 1

ひろみ 1 名

内訳：小学生 1

理由：虐待

<退所> ひまわり園 12 名

内訳：幼児 2 小学生 4 中学生 2 高校生 3 その他 1

理由：家庭引取 8 就職 3 他県児童養護施設 1

ひろみ 1 名

内訳：高校生 1

理由：就職

②一時保護 23 名 (幼児 4 小学生 12 中学生 5 高校生 2)

③ショートステイ 16 名 (幼児 1 小学生 15)

■最近の傾向 (資料 3)

- ・児童養護施設入所児童数の減少 (在宅支援、里親委託優先の影響か)
- ・ショートステイの増加 (在宅支援優先の傾向か)。
- ・虐待防止の観点から警察が介入した一時保護の増加。
- ・児童精神科に通院する児童、発達障害の診断を受けた児童の増加 (ケアニーズが高い児童の増加) 13 名/56 人 (23.2%)
- ・在籍期間の短期化 (平均 4 年 6 ヶ月)
- ・両親がいるにも関わらず保護される児童が増加 (16.1%)

Ⅱ 重要事項報告

1 新型コロナウイルス感染症に関すること。

①新型コロナウイルス感染症対策としての施設整備

厚生労働省「児童虐待・DV 対策等総合支援事業」における「児童養護施設等における子ども用マスク購入費等の感染拡大防止対策に係る支援」の「児童養護施設等における個室化に要する改善費等」として「医務室等のユニットバス設置工事」（2カ所）を実施しました。また同上の事業においてマスクや体温計、消毒液等の感染症対策用品を購入しました。

②新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の影響を受けた退所者への支援

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い生活に窮している退所者に対して、「朝日新聞厚生文化事業団の緊急学生応援金」による経済支援（1人5万円）、公益財団法人「あいである」による食糧支援「実家便」を活用した支援を行いました。

③新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言下での介護施設職員への支援

介護施設職員の勤務の継続に対する法人による支援として、職員の子（幼児）の預かり保育を実施しました。ひまわり園の個別対応職員を保育者として学習室を利用して対応しました。

④濃厚接触者の特定による隔離対応

子どもたちが通っている小学校で 12 月に感染者が出てしまい、ひまわり園の小学 1 年生 1 名が「濃厚接触者」に特定されたため隔離対応を余儀なくされました。集団生活をしているため、万が一感染者となった場合クラスター発生も覚悟しました。幸いにも PCR 検査で陰性であったため 2 週間の隔離を経て日常生活を取り戻しました。非常に緊迫した数日を送りました。

2 静岡県指導監査について

令和 2 年 7 月 16 日に静岡県指導監査を受けました。令和 2 年度は「改善指導事項」「助言指導事項」共にありませんでした。

3 事故報告について（資料 4）

2 月 27 日（土）に幼児（5 歳）が担当保育士とシーソーで遊んでいて落下し、左肘骨折（全治 3 ヶ月）の重傷を負ってしまいました。当初、保護者から業務上過失致傷の疑いを持たれたため理事長、顧問弁護士の指示の下、事故調査委員会を開催し、事故検証と今後の対応について検討しました。その後事故に関する具体的な保護者の動きはありませんが、里親委託を進めていた方針が保護者の再婚と事故をきっかけとして家庭引取を強く希望され、現在は家族交流を深める方に方針転換されました。

その他の事故報告、ヒヤリハット報告は以下の通りです。

①事故報告(114件)のうち通院件数6件

【種類別事故件数】

転倒	転落	衝突	挟み込み	誤飲・誤食	異食	飛び出し	かみつ	火傷	油はね	誤薬	喧嘩	その他	計
52	5	17	6	2	0	1	1	1	0	2	0	27	114

【年齢別事故件数】

幼児	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3	その他	計
80	15	2	0	4	0	2	4	1	1	1	1	1	2	114

②ヒヤリハット報告(25件)

4 苦情・要望受付(資料5)

①苦情 3件(幼稚園1件 保護者2件) ②要望 1件(児童から)

5 保護単価改正に伴う補正予算について

保護単価改正に伴い補正をおこないました。

6 社会的養護処遇改善加算について

令和2年度の民間給与改善費及び処遇改善加算の支給が決定したので職員に対して年度末に支給しました。

①民間給与改善費 支給額 5,961,113円

②処遇改善手当(ⅠⅡⅤ) 支給額 1,939,252円

7 地域貢献事業について

法人主催の地域貢献事業として高齢者向け「買物送迎プロジェクト」に2名の職員が定期的に参加しました。

Ⅲ 施設整備に関する報告

令和2年度は本体建物外壁工事予算として18,000,000円を予算計上していましたが、長期的に見た場合に、一部補修ではなく全面補修をすべきことから見直しを図ることになりました。そのため費用が大幅に増大することから令和3年度に「次世代育成支援対策施設整備交付金による大規模修繕計画」として他の老朽化対策と合わせて補助金申請する方向で検討することになりました。

その他の施設整備等につきましては以下の通りです。

①修繕(10万円以上)

ひまわり園 GHP修繕	321,950円
公用車(日産キャラバン)フロントガラス修繕	105,000円
非常用発電機LBS交換(デイと按分) 135,300円	101,475円
避難誘導灯修繕	196,900円

②リース契約
(ひまわり園)

物品名	契約日	金 額	期 間	月 額
NEC デスクトップパソコン	R2.4.16	257, 400 円	60 ヶ月	4, 290 円
すこやか日誌サーバー	R2.6.24	2, 079, 000 円	60 ヶ月	34, 650 円

(ひろみ)

NEC ノートパソコン	R2.10.19	217, 800 円	60 ヶ月	3, 630 円
-------------	----------	------------	-------	----------

③固定資産について
(取得)

資産コード	資産名称	取得年月日	取得価格	取得理由
02208 02209 02210 02211 02212 02213	ノーリツ 給湯器 (6 台)	R2.9.30	638, 000 円	老朽化に伴う取替
建物付属 02008	ユニットバス・ トイレ設置工事 (2 カ所)	R2.10.23	2, 650, 000 円	感染症対策 環境改善

(廃棄)

資産コード	資産名称	廃棄年月日	残存価格	廃棄・売却理由
02095	ガス給湯器	R2.9.30	1 円	老朽化による廃棄
02096	ガス給湯器	R2.9.30	1 円	老朽化による廃棄
02097	ガス給湯器	R2.9.30	1 円	老朽化による廃棄
02098	ガス給湯器	R2.9.30	1 円	老朽化による廃棄
02099	ガス給湯器	R2.9.30	1 円	老朽化による廃棄
02100	ガス給湯器	R2.9.30	1 円	老朽化による廃棄



【給湯器設備】



【ユニットバス】

④環境改善事業(新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を図る事業)

【社会的養護入所者環境改善事業】

事業内容	交付額	総事業額
医務室・5階指導員室ユニットバス設置	2,000,000 円	2,650,000 円
かかり増し経費（消毒作業等超過勤務手当）	500,000 円	753,649 円
新型コロナウイルス感染対策として換気設備の設置（ダイキン加湿空気清浄機 6台）	237,000 円	315,000 円



【空気清浄機】

【児童福祉施設等感染防止対策事業】

事業内容	交付額	総事業額
新型コロナウイルスの感染拡大防止購入用品	500,000 円	509,946 円
【内訳】		
薬用ハンドソープ		81,180 円
フェイスシールド・ガウン		34,100 円
マスク		44,141 円
アルコール消毒液		121,158 円
感染対策用ゴミ箱		6,911 円
ディスペンサー		8,420 円
ペダルペール		16,320 円
ポンプスタンド		13,500 円
ソープディスペンサー		33,000 円
空気清浄機		139,600 円
ゴム手袋		11,616 円

IV 基本目標達成状況

基本目標 1

ひまわり園における養育のあり方と職員の勤務のあり方について検討を進めます。

ひまわり園の特徴である「縦割りユニット制」では、入所から退所まで生活環境の変化が少ないというメリットがあります。しかし幼児から高校生までの縦割りは児童の年齢幅が大きく、ユニットの児童数が少なくなっても常に最低2名（幼児対応と学童対応）の保育士が必要となります。各ユニット3名の職員ではシフトを回すことに無理が生じているのが現状です。この点を職員会でも議論をしてきましたが、若い職員からも「縦割りが魅力だったのでひまわり園に就職した」という意見もあり、また中堅やベテランからも「縦割りだから10年以上仕事を続けてこられた」という意見が多く出ました。一方で新規採用者の獲得が十分にできない実情もあり継続検討しています。

基本目標 2

子どもの意見表明権の保障と権利擁護に努めます。（資料 6）

入所児童アンケート、「個別ヒヤリング」「ひまわりの種」など年間を通して子どもの意見表明の機会の保障に努めました。また「職員自己評価」「接遇チェック」を実施しました。

基本目標 3

社会的自立を目標とする子どもたちの自立支援を実施します。（資料 7）

小学生は学習ボランティアによる個別支援、中学生は学習塾を利用するなど学力向上に努めました。中学3年生は全員公立高校に進学できました。高校3年生は自立生活支援室「ステップルーム」を活用し、1人暮らしの疑似体験を通じた支援をおこないました。既に退所している児童に対するアフターケアでは、電話や訪問、社会的養護自立支援事業委託団体「児童家庭支援センターパラソル」「東海道シグマ」と連携して支援に努めました。

【卒業生の進路状況】

① 中学3年生 男子1名 女子1名（2名とも県立吉原工業高校に進学）

② 高校3年生 女子3名

全日制私立高校卒業 就職 小川ポンプ（長泉町）

特別支援学校高等部卒業

障害福祉サービス事業そびな寮より就労（障害者雇用）

特別支援学校高等部卒業

就労継続支援 A 型事業所 L ハートより就労（障害者雇用）

基本目標 4

子どもが安心して生活できるよう個別ケアと心理ケアの充実に努めます。

(資料 7)



必要に応じて心理療法担当職員による「個別セラピー」を実施して情緒の安定を図りました。入所児童に対してはアドミッションケアの充実に努め、入所前の情報収集、施設見学と面接などをおこないました。また近年は発達障害の診断を受け服薬している児童が増加(23.2%)しており、吉原林間学園診療所への通院を通して児童の理解を深めると共に支援のヒントを得るよう努めました。

【ユニットでの食事風景】

基本目標 5

研修の充実に図り、職員のスキルアップを目指します。(資料 8, 9)

新型コロナウイルス感染症の影響で外部研修が激減しましたが、新たなスタイルとして「WEB 研修」等が行われたものを活用するなど研修受講に努めました。また、園内研修では県立こども病院の児童精神科医を招いたケースカンファレンスを実施して支援方法を学び、「子どもの虹研修センター」研修部の中垣真道氏を講師に招いた「子どもの権利」研修ではアドボカシー制度について学びました。また、児童支援機録システム「すこやか日誌」を導入し、令和 3 年度からの本格的活用に向け準備を進めました。

基本目標 6

ひまわり園の中長期計画を具体的に策定します。(資料 10, 11, 12)

「新しい社会的養育ビジョン」実現に向けた「都道府県推進計画」を全国の自治体が策定しました。それに伴い施設としての小規模化及び地域分散化計画を取り急ぎ作成しました。しかし現実的には、資金、人材確保などの課題から再検討が必要な状況になっています。国の動向を見ながら慎重に進めるべき課題として考えています。



【FFC 練習風景】

基本目標 7

子どもたちの地域社会活動を支援し、集団の中での個の自立と技能向上を目指します。また地域との関わりを持ち、地域住民としての自覚が育つように支援します。（資料 13）

緑が丘地区の小学生の児童数は年々減少しており、ひまわり園に入所している小学生の人数とほとんど変わらない状況です。そのため天王祭や防災訓練ではひまわり園の子どもたちの活躍が期待されています。令和2年度は新型コロナウイルスの影響で地域行事も中止されるものがほとんどでしたが、今後は地域活動への貢献への期待は更に大きくなると思われます。



【七五三】

そうした活動には今後とも積極的に関わっていきたいと考えます。施設内ではボーイスカウト活動やサッカー少年団活動を推奨していますが、入所児童の減少に伴い活動内容も制限されることが増えました。特にサッカーは集団競技なので児童数減少の影響は大きく、参加できる大会も限定されてしまいました。

基本目標 8

社会的養護関係機関との連携を強化し、家庭支援、里親支援に努めます。

（資料 13）

児童相談所、市役所、社会的養護児童自立支援機関、障害者就労支援機関、里親支援機関など、「家族再統合」「自立支援」「アフターケア」を目的とし



て県内外を問わず個別ケースに沿った連携に努めました。しかし、里親委託に向けて担当が尽力した事例が、児童の骨折事故と保護者の家族状況の変化による気持ちの変化への対応で児童相談所とうまく連携が図れず、結果的に白紙になってしまいました。「子どもの最善の利益」に対する認識共有の困難さを痛感しました。

里親支援に対しては認定前研修、現場実習、里親サロン、委託里親訪問など積極的に活動しました。

基本目標 9

子どもの健康に配慮し、健康的な生活を維持できるよう努めます。

(資料 14, 15)

新型コロナウイルス感染症対策として、補助金を利用した感染者用入浴設備の整備、消毒液やマスク、フェイスシールド等の備品を購入し、職員や子どもにはマスク着用や手指消毒、毎日の検温を徹底しました。食事面では食堂の使用をとりやめユニットごとにしたり、職員は子どもと一緒に食事を取らないようにして感染リスクの軽減に努めました。

BCP 作成のために職員から意見を集め、病院看護師の指導を仰ぐ機会を持ちました。小学校で感染者が出たため、同じクラスに通っていた 1 年生男児が濃厚接触者に特定されたため隔離対応をおこないました。幸い PCR 検査の結果は陰性でした。感染予防



【スイカ割り】

対策として外出や行事、家族交流の中止など子どもたちや職員にも我慢を強いる一年であり、県外に在住する保護者との交流ができなかったことで年度内での家庭引取が実現せず、進路選択にも影響が出てしまいました。食育に関しては、季節に応じた献立や行事食、誕生日希望献立など、子どもの希望や嗜好に配慮した、バランスの良い食事の提供に努め、近年増加している食事アレルギーへの対応も栄養士を中心として徹底を図りました。

基本目標 10

職員、子ども共に防災・防犯意識を高めるよう努めます。(資料 16)

地域防災訓練への参加、毎月の避難訓練の実施などにより防災意識を高めるよう努めました。防災・防犯に関する施設設備の確認と早期対応、職員の意識向上のための取り組みが課題として残りました。



【防災訓練】

基本目標 11

実習生の受入れを通して児童養護施設に対する理解を広げ、後進の指導に努力します。(資料 17)

実習生受入れに関しては新型コロナウイルス感染症の影響で例年の半数程度にとどまりました。実習オリエンテーションでは、求人用に作成したパワーポイント資料を活用するなど視覚的にも訴えるなど、内容に工夫をしました。実習を就職につなげるためには指導者のあり方が問われることを職員会でも話題にするなどして職員の意識向上に努めました。

事業報告附属明細書

(資料 1) 各月初日在籍児童数と在籍日数

定員 (75人)		実 人 員 (初日在籍)			充足率	延 人 数		
月 別	暫定62人	男	女	合計	%	男	女	合計
令和2年 4月	62	24	24	48	77.4%	720	720	1,440
令和2年 5月	62	24	24	48	77.4%	723	704	1,427
令和2年 6月	62	24	23	47	75.8%	720	690	1,410
令和2年 7月	62	24	23	47	75.8%	744	713	1,457
令和2年 8月	62	24	23	47	75.8%	744	714	1,458
令和2年 9月	62	25	25	50	80.6%	750	750	1,500
令和2年 10月	62	25	25	50	80.6%	752	775	1,527
令和2年 11月	62	24	25	49	79.0%	716	750	1,466
令和2年 12月	62	23	25	48	77.4%	713	775	1,488
令和3年 1月	62	23	25	48	77.4%	713	775	1,488
令和3年 2月	62	24	25	49	79.0%	700	725	1,425
令和3年 3月	62	26	25	51	82.3%	799	749	1,548
合 計	744	290	292	582	78.2%	8,794	8,840	17,634

※月平均 48.5 人 (男子 24.2 人 女子 24.3 人)

(資料 2) 理由別入退所児童数

入所児童

氏 名	入所日	性別	入 所 理 由
MN	4 月 1 日	女	養育困難(静岡乳児院)
NR	6 月 1 日	男	養育困難(みどり園)
WH	6 月 1 日	男	虐待(ネグレクト)(みどり園)
MK	6 月 1 日	女	実母知的障害(みどり園)
HY	8 月 31 日	女	虐待(ネグレクト)(みどり園)
KN	9 月 1 日	男	虐待(身体的)
KZ	9 月 1 日	女	虐待(身体的)
TS	2 月 1 日	男	虐待(身体的)
HK	3 月 1 日	男	虐待(心理的)
MK	2 月 25 日	男	両親逮捕
入所		男子	6名
		女子	4名
		合計	10名

退所児童

氏 名	退所日	性別	退 所 理 由
FM	5 月 11 日	女	家庭引き取り
FE	5 月 11 日	男	家庭引き取り
FK	5 月 13 日	女	家庭引き取り
KK	6 月 1 日	男	就職
YM	10 月 9 日	男	家庭引き取り
KN	11 月 27 日	男	家庭引き取り
MR	3 月 24 日	女	家庭引き取り
AM	3 月 24 日	女	家庭引き取り
WH	3 月 25 日	男	家庭引き取り
NK	3 月 25 日	女	他児童施設
UY	3 月 30 日	女	就職
HM	3 月 31 日	女	就職
退所		男子	5名
		女子	7名
		合計	12名

一時保護児童

氏名	性別	年齢	学年	開始日	解除日	日数	保 護 理 由
WS	女	16 歳	高 2	4 月 6 日	4 月 30 日	25	継父からの性虐待
NM	男	10 歳	小 5	4 月 17 日	4 月 23 日	7	金品持出
IH	男	13 歳	中 2	5 月 14 日	5 月 15 日	2	両親受入拒否
TA	女	7 歳	小 1	5 月 25 日	5 月 26 日	2	実母と不和
KN	男	5 歳	幼児	6 月 23 日	8 月 31 日	70	身体的虐待
KZ	女	3 歳	幼児	6 月 23 日	8 月 31 日	70	身体的虐待
NY	男	10 歳	小 4	7 月 12 日	7 月 15 日	4	ネグレクト(不登校)
KK	女	10 歳	小 4	8 月 9 日	8 月 17 日	9	あしたか学園から一時保護
TZ	男	13 歳	中 1	9 月 1 日	9 月 18 日	18	父親からの避難
TA	男	5 歳	幼児	9 月 1 日	9 月 18 日	18	父親からの避難
NA	男	12 歳	小 6	9 月 19 日	9 月 23 日	5	実母精神的不安定
IS	男	15 歳	高 1	9 月 28 日	9 月 28 日	1	実母への暴力
NY	男	9 歳	小 3	10 月 1 日	10 月 14 日	14	実父からの暴力
NA	男	6 歳	小 1	10 月 1 日	10 月 14 日	14	実父からの暴力
NA	男	4 歳	幼児	10 月 1 日	10 月 6 日	6	実父からの暴力
SE	男	10 歳	小 4	10 月 13 日	10 月 19 日	7	実母からの暴力
MA	女	10 歳	小 4	10 月 27 日	11 月 9 日	14	実母からの暴力
MN	女	7 歳	小 1	10 月 27 日	11 月 9 日	14	実母からの暴力
MK	男	10 歳	小 4	11 月 17 日	2 月 24 日	100	実母逮捕
MR	男	14 歳	中 2	12 月 1 日	12 月 4 日	4	保護所の都合
ST	男	13 歳	中 1	2 月 22 日	2 月 22 日	1	実母からの暴力
SI	男	13 歳	中 1	3 月 4 日	3 月 4 日	1	性逸脱
KK	女	10 歳	小 4	3 月 26 日	3 月 31 日	6	あしたか学園から一時保護

合計 23 名（男子 16 名 女子 7 名） 延べ日数 412 日



ショートステイ

氏名	性別	年齢	学年	委託日	解除日	日数	保護理由
KS	男	10歳	小4	5月1日	5月3日	3	実母精神的不安定
KT	男	8歳	小2	5月1日	5月3日	3	実母精神的不安定
KS	男	10歳	小4	6月17日	6月23日	7	実母精神的不安定
KT	男	8歳	小2	6月17日	6月23日	7	実母精神的不安定
KS	男	10歳	小4	7月2日	7月8日	7	実母精神的不安定
KT	男	8歳	小2	7月2日	7月8日	7	実母精神的不安定
KS	男	10歳	小4	9月3日	9月9日	7	実母精神的不安定
KT	男	8歳	小2	9月3日	9月9日	7	実母精神的不安定
NH	男	12歳	小6	10月6日	10月14日	9	実母の入院
KS	男	10歳	小4	11月19日	11月25日	7	実母精神的不安定
KT	男	8歳	小2	11月19日	11月25日	7	実母精神的不安定
MY	男	6歳	年長	11月25日	11月28日	4	実母逮捕
KS	男	10歳	小4	11月21日	11月24日	4	実母精神的不安定
KT	男	8歳	小2	11月21日	11月24日	4	実母精神的不安定
KS	男	10歳	小4	3月4日	3月10日	7	実母精神的不安定
KT	男	8歳	小2	3月4日	3月10日	7	実母精神的不安定

合計 16 名（男子 16 名 女子 0 名） 延べ日数 97 日

ひろみ 入所児童

氏名	入所日	性別	入所理由
KA	2月12日	女	身体的虐待
入所		女子	1名

ひろみ 退所児童

氏 名	退所日	性別	退 所 理 由
ME	3 月 26 日	女	就職
退所		女子	1 名

(資料 3) 入所児童現況 (令和 3 年 3 月 1 日) 含む「ひろみ」

①性別

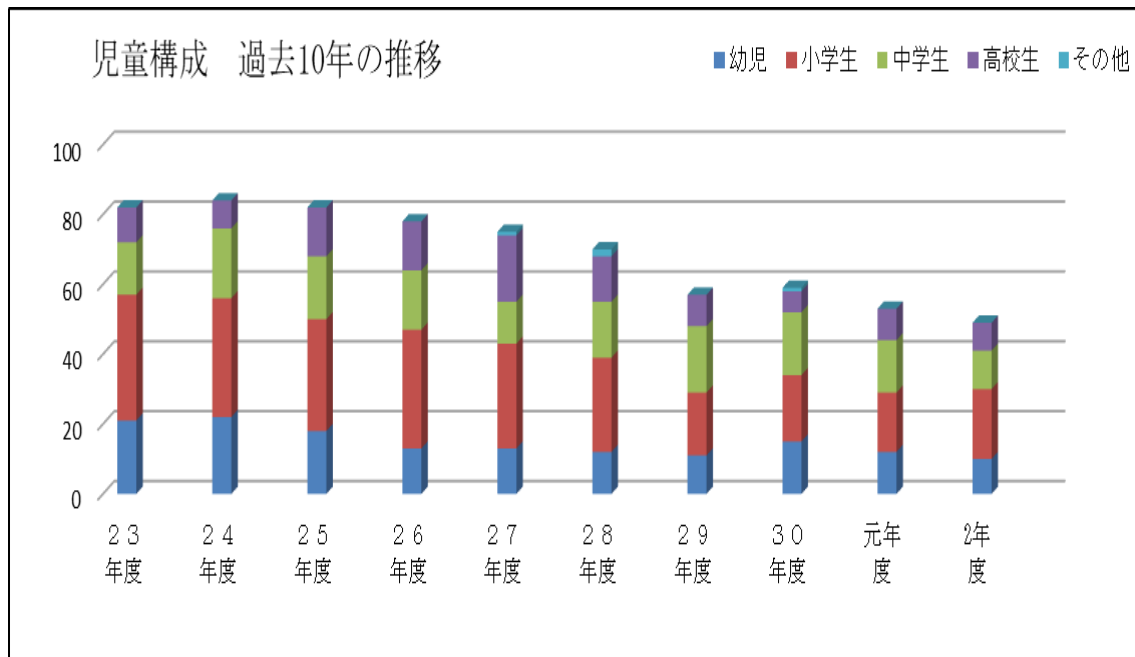
男	女	合計
25	24	49
51.0%	49.0%	100.0%

②年代別児童数

幼児	小学生	中学生	高校等	その他	計
10	20	11	8	0	49
20.4%	40.8%	22.4%	16.3%	0.0%	100.0%

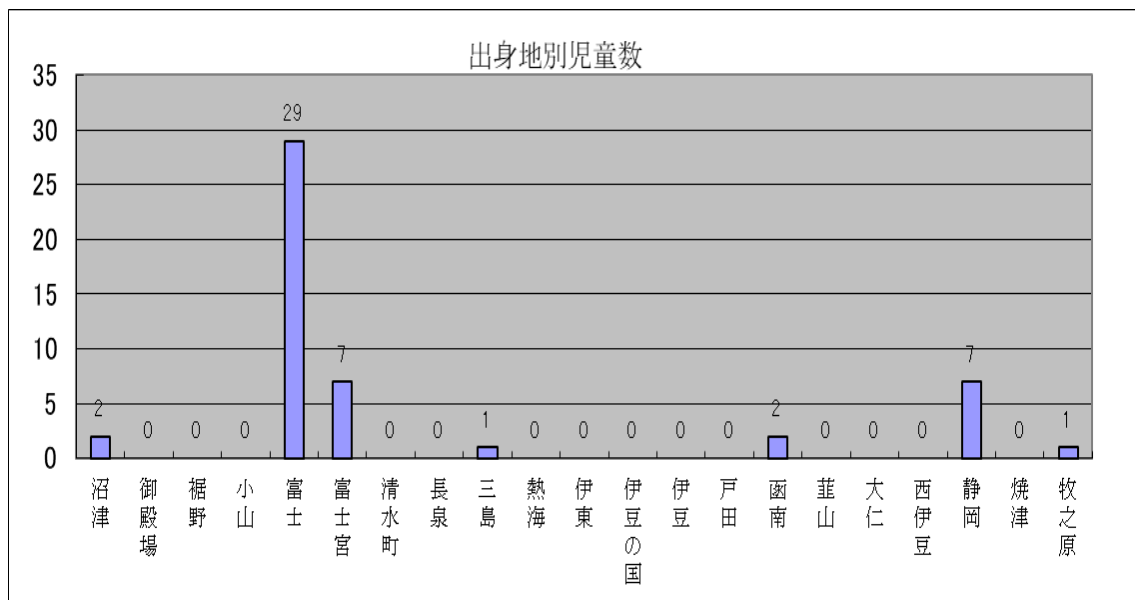
③児童構成 過去 10 年の推移 (3 月 1 日在籍数)

	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度
幼児	21	22	18	13	13	12	11	15	12	10
小学生	36	34	32	34	30	27	18	19	17	20
中学生	15	20	18	17	12	16	19	18	15	11
高校生	10	8	14	14	19	13	9	6	9	8
その他	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0
合計	82	84	82	78	75	70	57	59	53	49



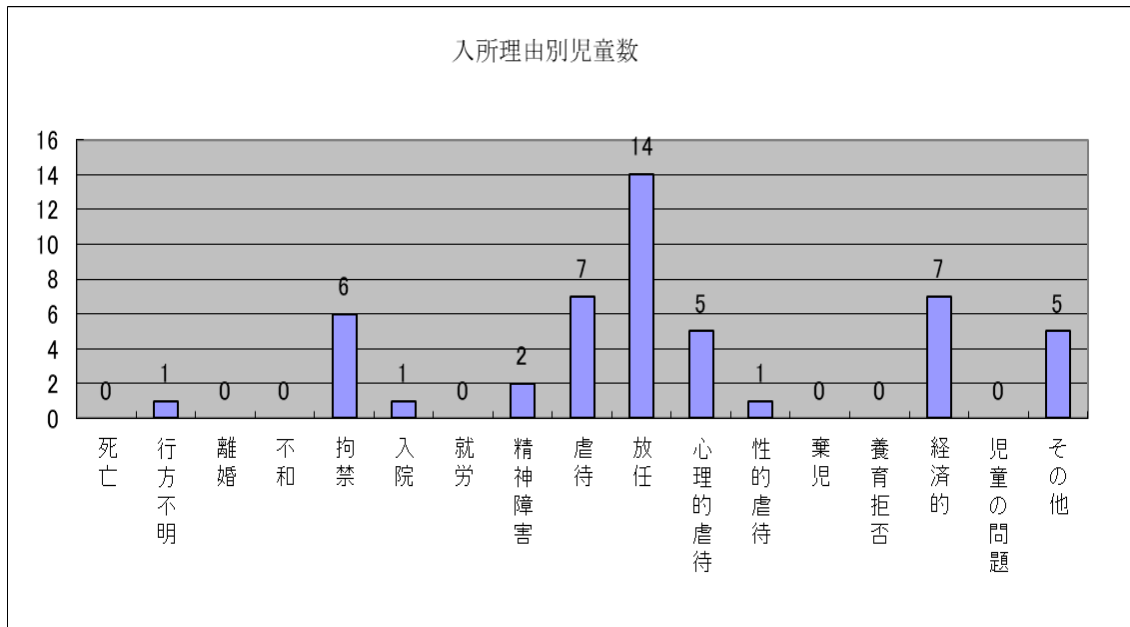
④ 出身地別児童数

沼津	御殿場	裾野	小山	富士	富士宮	清水町	長泉	三島	熱海	伊東	伊豆の国	伊豆	戸田	函南	菰山	大仁	西伊豆	静岡	焼津	牧之原	合計
2	0	0	0	29	7	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	7	0	1	49
4.1%	0.0%	0.0%	0.0%	59.2%	14.3%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.1%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	2.0%	100.0%



⑤ 入所理由別児童数

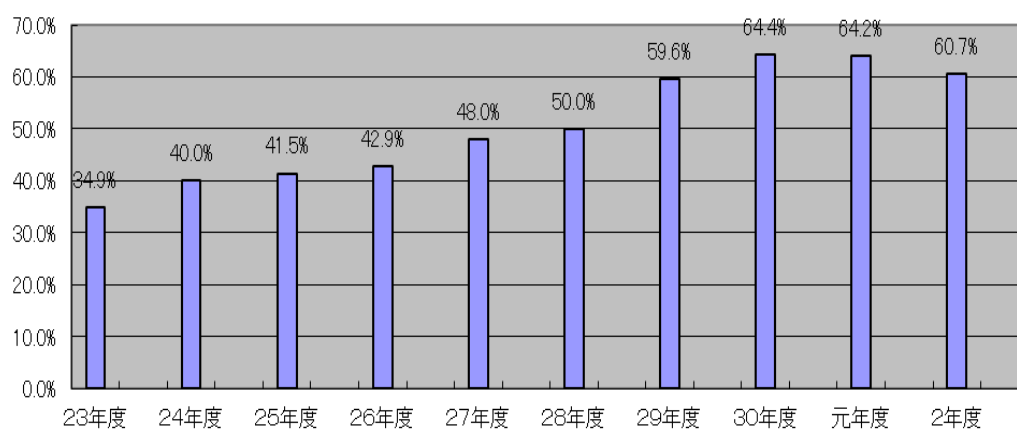
死亡	行方不明	離婚	不和	拘禁	入院	就労	精神障害	虐待	放任	心理的虐待	性的虐待	棄児	養育拒否	経済的	児童の問題	その他	合計
0	1	0	0	6	1	0	2	7	14	5	1	0	0	7	0	5	49
0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	12.2%	2.0%	0.0%	4.1%	14.3%	28.6%	10.2%	2.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	10.2%	100.0%



⑥入所前に虐待またはその疑いがある児童数の推移

年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
被虐待児	29	34	34	33	36	35	34	38	34	34
入所数	83	85	82	77	75	70	57	59	53	56
構成割合	34.9%	40.0%	41.5%	42.9%	48.0%	50.0%	59.6%	64.4%	64.2%	60.7%

被虐待児童の構成割合の推移

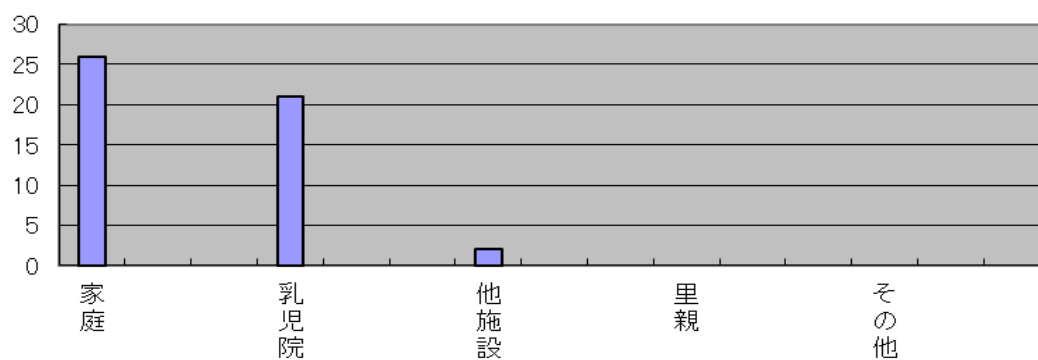


※入所児童の約 60% が被虐待経験あり

⑦入所経路別児童数

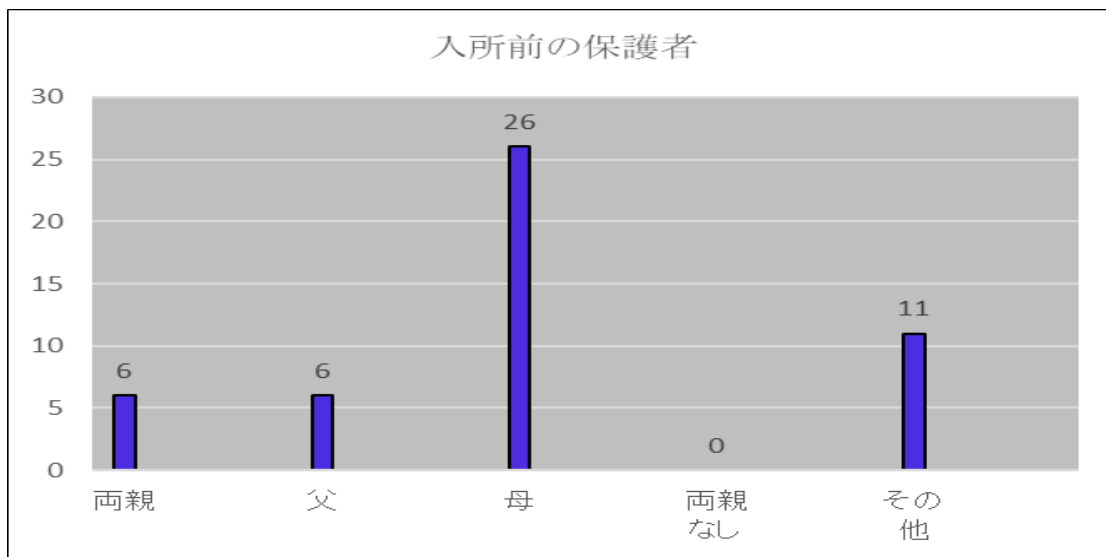
家庭	乳児院	他施設	里親	その他	合計
26	21	2	0	0	49
53.1%	42.9%	4.1%	0.0%	0.0%	100.0%

入所経路



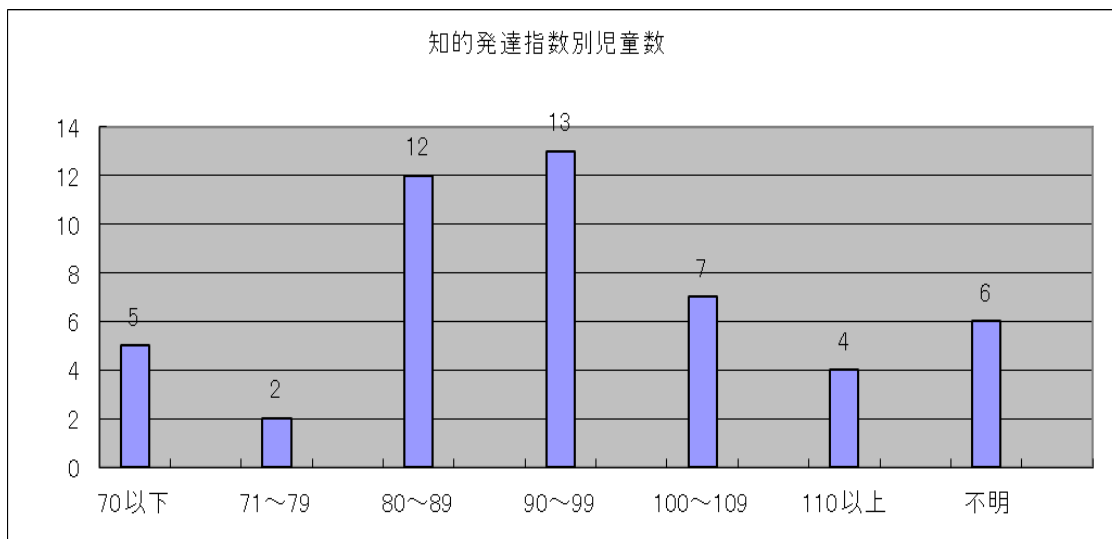
⑧入所前の保護者

両親	父	母	両親なし	その他	合計
6	6	26	0	11	49
12.2%	12.2%	53.1%	0.0%	22.4%	100.0%



※両親が揃っていないがらの入所は増加傾向にある

⑨ 知的発達指数別児童数



⑩ 発達障害診断の有無

有	13	23.2%
総数	56	

⑪ 支援級等利用

有	11	19.6%
総数	56	

(資料4) 事故・ヒヤリハット報告

① 事故報告

番号	期日	発生時間	氏名	学年	発生場所	種別	内容	通院	事後状況等
1	4月6日	16:00	FE	幼児	屋外	その他	小1が石を投げて幼児の頬にあたった。		軽傷
2	4月6日	16:00	KJ	小1	屋外	転倒	屋外遊具の階段を踏み外し口の中を切る。		軽傷
3	4月9日	未確認	職員		居室	その他	オープンレンジの上に電話機を置いてあったため熱で溶けてしまっていることが発覚。		修理
4	4月15日	7:30			食堂	その他	朝食のしらすから悪臭。業者にクレームを入れて報告をさせた。		業者より謝罪
5	4月16日	16:00	NY	幼児	屋外	挟み込み	ひまわり幼稚園北側倉庫とフェンスの間のボールに顔を挟んでしまいとれなくなった。		無傷
6	4月22日	15:45	IR	小4	屋外	衝突	自転車車で遊んでおりふざけて乗っていて接触・転倒。		自転車破損
7	4月22日	15:45	OH	小1	屋外	衝突	自転車車で遊んでおりふざけて乗っていて接触・転倒。		自転車破損
8	5月6日	13:00	NK	高1	屋外	火傷	行事のバーベキューの片付けで軍手をしていたが金網で火傷。		軽傷
9	5月6日	19:30	NY	幼児	居室	転倒	保育士が他児のトイレ対応中、歯ブラシを加えた本児がホールで走り転倒。歯ブラシが折れた。		無傷
10	5月8日	12:00	ST	中3	居室	その他	TEWICEのダンスをしていて首をひねった。		軽傷
11	5月13日	16:00	KN	中2	グラウンド	衝突	自転車車で遊んでおりフェンスにぶつかった。		軽傷
12	5月13日	15:30	FS	中1	グラウンド	転倒	身体に合わない自転車に無理矢理乗って転倒。職員の注意に従わず。		軽傷
13	5月18日	10:30	MN	幼児	ひ幼	転倒	職員の制止を聞かずテーブルの縁に手をかけてジャンプして手を滑らせて下あごと左肘をぶつけてしまう。		軽い打撲
14	5月23日	10:00	KR	小1	グラウンド	転倒	スケートボードに座り他児に押してもらっており曲がりきれず転倒右目世子と左膝に擦過傷。		軽傷
15	5月26日	未確認	MN	幼児	ひ幼	転倒	幼稚園で遊んでいたときに簡易デントの入り口ではないところに飛び込んで転倒。下唇を少し切った。		軽傷
16	5月27日	16:00	KJ	小1	ベランダ	その他	かえでベランダの保母室との境の仕切りを乗り越えた。		
17	5月27日	12:30	SA	幼児	居室	転倒	中学生とソファの上でくすぐり合っていて転倒下唇を切った。		軽傷
18	5月29日	17:40	MN	幼児	居室	転倒	ホールを走り回っていて転倒。上唇を切った。		軽傷
19	5月30日	12:30	TS	小6	居室	打撲	中2とタオルケットでふざけてたたき合い、最中に脛をぶつけた。		軽傷
20	6月8日	17:40	TC	幼児	階段	転倒	階段を一段踏み外し擦過傷。		軽傷
21	6月7日	10:00	YM	小4	屋外	転倒	デイサービス玄関側の坂でスケートボードで転倒して頬、手首、唇に擦過傷と裂傷。		軽傷
22	6月8日	14:30	OH	小1	通学路	転倒	下校中に通学路で転倒。鼻血と鼻に擦過傷。		軽傷
23	6月21日	6:30	TC	幼児	居室	転倒	居室で転倒して左足親指を打撲。		軽傷
24	6月22日	7:40	KR	小1	通学路	転倒	登校中に転倒。とっさに手を出すことができず鼻を地面にぶつけた。		軽傷、応急処置
25	6月22日	7:00	TC	幼児	居室	転倒	居室で走り回り転倒。爪が黒くなってしまった。		軽傷
26	6月22日	未確認	HK	小4	居室	その他	入所時に持ち込んだバッグの中からハイチオールC錠剤が出てきた。		
27	6月29日	21:00	FS	中1	居室	衝突	テレビのリモコンを取ろうとして右足薬指をソファにぶつけた。右第4趾趾骨骨折。	有	三日市整形外科
28	7月6日	11:20	MK	幼児	ひ幼	その他	展示物の画鋸が外れて床に落ちていた。それを踏んでしまった。		軽傷
29	7月12日	午前	KH	職員	居室	その他	職員がやかんを火にかけていることを忘れ他の職員が気づいてガスを止めた。		
30	7月16日	17:15	MN	幼児	居室	その他	職員が本児の爪を切っていたときに親指の皮を切ってしまった。		軽傷
31	7月21日	8:00	WH	幼児	居室	転倒	歯磨き中に文代に躓いて転倒。歯ブラシで唇を切ってしまった。		軽傷
32	7月23日	10:45	NR	幼児	屋外	転倒	乾燥機の方へ下がる坂道で転倒。額と右肘に擦過傷。		軽傷
33	7月29日	18:30	WH	幼児	食堂	誤飲・誤食	卵アレルギーのある本児にかき玉入りの味噌汁を出してしまい一口飲んでしまった。		無傷
34	8月5日	16:00	SA	幼児	居室	その他	扇風機の中にプラスチックのカードのおもちゃを入れてしまう。		無傷
35	8月6日	16:50	MK	幼児	ひ幼	挟み込み	パーティーションのドアの隙間で指を挟んでしまった。		無傷
36	8月23日	未確認	TC	幼児	居室	転倒	歯ブラシを咥えたまま歩き回り保育士の足に躓き転倒。		無傷
37	8月24日	19:00	KZ	幼児	居室	転倒	洗濯カゴのそばで転倒してカゴに左目をぶつけた。		無傷
38	8月25日	6:50	SR	幼児	居室	衝突	ドアノブに右目をぶつけてしまい青くなってしまった。		軽傷

39	8月27日	10:00	HK	小4	学校	転落	小学校で休み時間にうんていで遊んでいた時に落下。右手首と右肘を骨折。	有	鈴木整形外科にて固定
40	8月29日	19:20	MN	幼児	居室	衝突	部屋の中でかくれんぼをしていて右膝をベッドにぶつけて少し痣ができた。		軽傷
41	8月31日	16:00	OH	幼児	居室	挟み込み	保母室に無断で侵入して折りたたみテーブルをたたもうとして指を挟んでしまい少し出血した。		軽傷
42	9月7日	15:00	TC	幼児	屋外	衝突	デイサービスセンター前の坂道でキックボードで遊んでいて止まりきれずにガードレールにぶつかった。		無傷
43	9月15日	未確認	FS	中1	居室	転倒	同級生とふざけていて転倒してテーブルに頭部をぶつけた。		無傷
44	9月16日	未確認	MY	幼児	グラウンド	衝突	自転車車で遊んでいる時に他の子どもの足にぶつかってしまった。ブレーキをかけたが力が弱く止まらなかった。		無傷
45	9月17日	15:30	OH	幼児	グラウンド	転倒	車が一次停止をせずに入ってきたため自転車で乗っていた本児がよけようとして転倒。		左脇腹軽い内出血
46	9月19日	10:00	UK	幼児	グラウンド	転倒	自転車車で遊んでいて停車時に転倒。		無傷
47	9月22日	7:30	HY	幼児	居室	挟み込み	トイレを使用した際に右手中指をドアに挟んでしまった。		無傷
48	9月25日	10:45	KZ	幼児	グラウンド	転落	鉄棒で遊んでいて下りようとして失敗して転落。下唇と顎に擦過傷、右膝打撲。		軽傷
49	9月28日	16:30	MK	幼児	居室	挟み込み	幼児部屋のドアを幼児2人で開閉して遊び指を挟んでしまった。		無傷
50	10月7日	11:00	KN	幼児	原田幼	転落	原田幼稚園の鉄棒近くの柵から落ちて頭を打った。「ひろみ医院」通院。問題なし。		無傷
51	10月8日	7:45	WH	幼児	居室	誤薬	他児の薬と間違えて飲ませてしまった。たまたま同じ薬だったので事なきを得た。医師に電話で確認。		無傷
52	10月8日	7:45	IY	幼児	居室	誤薬	他児の薬と間違えて飲ませてしまった。たまたま同じ薬だったので事なきを得た。医師に電話で確認。		無傷
53	10月15日	13:30	MN	幼児	ひ幼	転倒	他児が誕生祝いを歌を歌ってくれたことに喜んで走り回り転倒。顔面右側を床にぶつけた。		軽い打撲
54	10月18日	13:20	KR	小1	グラウンド	転倒	中2男子が本児を担ぎ上げ「落とすよ」と行ったことに対して「いいよ」と言ったため手を放すとバランス崩して転倒。		無傷
55	10月23日	8:20	MN	幼児	事務所前	その他	事務所前のカウンターに左こめかみをぶつけてしまった。		無傷
56	10月22日	未確認	HK	小1	学校	衝突	どこでぶつけたか本人は覚えていないが左頬に内出血。		軽傷
57	10月26日	17:00	KA	高2	下校時	衝突	友人と自転車車で併走しており接触、転倒。擦過傷を負う。		軽傷
58	10月31日	11:30	KR	小1	グラウンド	転倒	ボールを蹴っていたときに失敗して転倒右顔面擦過傷。		軽傷
59	10月31日	11:30	TC	幼児	階段	転倒	階段に座り込んでいた本児に気づかず他児がぶつかってしまい転倒。		無傷
60	10月31日	11:45	TC	幼児	食堂	その他	嫌いなサラダを飲み込もうとして喉に詰まらせてしまう。職員が気づいてはき出させた。		無傷
61	11月1日	15:35	KZ	幼児	グラウンド	その他	職員とボール遊びをしており、職員の手が本児の左頬にあたってしまい擦過傷。		軽傷
62	11月4日	13:00	MK	幼児	グラウンド	転倒	姉と自転車車で遊んでいて併走して接触転倒。擦過傷。		軽傷
63	11月5日	15:30	WH	幼児	階段	転倒	バランスを崩して転倒。右膝に軽い擦過傷。		軽傷
64	11月5日	19:30	UK	幼児	居室	その他	夕食時に急に泣き出したので確認するとキャベツが喉に詰まっていた。背部殴打してはき出させた。		無傷
65	11月10日	15:10	SR	幼児	居室	その他	保育士と遊んでいた時に保育士の爪で本児の顔をひつかいてしまった。		無傷
66	11月10日	19:45	MK	幼児	居室	衝突	ドアノブに右頬をぶつけてしまった。		無傷
67	11月14日	11:40	MN	幼児	階段	転倒	階段を職員と手を繋いで歩いていたがちよっと手を放した隙に転倒、おでこをぶつけてしまった。		無傷
68	11月16日	15:45	OH	幼児	グラウンド	転倒	三輪車を遊んでおり曲がりきれず転倒、右膝擦過傷。		軽傷
69	11月19日	未確認	SA	幼児	原田幼	その他	高いところに置いてあるはさみを椅子に乗って取り出し、はさみで自分の頭の前髪を切ってしまう。		無傷
70	11月27日	9:00	HY	幼児	ひ幼	転倒	バッグが入っているコンテナに入ろうとしてまたいだときに引っかかって転倒。下唇と頬の内側を切る。		軽傷
71	11月30日	16:30	UK	幼児	グラウンド	衝突	すべり台で遊んでいて立ち上がろうとして額をぶつけてしまう。		軽い打撲
72	12月6日	18:30	WH	幼児	居室	誤飲・誤食	招待行事でいただいたチョコボールを食べたが負荷試験をおこなっていないピーナツが入っており一粒食べてしまった。		無症状
73	12月7日	16:00	KR	小1	グラウンド	転倒	自転車車で遊んでおり側溝の上で滑って転倒。右顎擦過傷。		軽傷
74	12月9日	8:45	NY	幼児	その他	その他	エビペンを持たせずに登園させてしまった。		

75	12月10日	16:00	HY	幼児	ひ幼	その他	集会室で床の浮いたところに指を入れて板を割ってしまい、一部が足に刺さってしまった。		軽傷
76	12月13日	16:30	WH	幼児	グラウンド	転倒	屋外遊具の階段を踏み外して転倒。		無傷
77	12月14日	未確認	WH	幼児	居室	その他	入浴中に脱衣室の床板のとげが足の裏に刺さる。		軽傷
78	12月15日	17:15	MK	幼児	玄関	その他	事務所前の消毒薬のブッシュ式の容器をブッシュしたときに詰まっていたようで横向きに消毒液が飛び散り目の付近にあたった。流水ですぐに洗い流した。		無症状
79	12月15日	16:30	UK	幼児	グラウンド	その他	大型遊具のすべり台で横向きに滑って遊んでいて、うまくすべらず唇を切ってしまった。		軽い切り傷
80	12月18日	9:55	MN	幼児	ひ幼	転倒	ロッカーへサインペンを取りに走っていき転倒、テーブルに顔をぶつけた。		軽い打撲
81	12月18日	15:30	OH	幼児	ひ幼	転倒	掃除を手伝おうとしてちりとりを持って走り足を滑らせて転倒。幼児用の椅子に右こめかみをぶつけた。		軽い打撲
82	12月18日	16:00	NY	幼児	屋外	転落	敷地内桜の下の下石に乗って足を滑らせた。		無傷
83	12月19日	11:00	HY	幼児	玄関前	衝突	他の幼児が自転車で走ってきたところに飛び出して右足かと付近を自転車にひかれる。		無傷
84	12月24日	8:00	OH	幼児	居室	転倒	座卓に引っかかって転倒。		無傷
85	12月26日	14:30	IY	幼児	グラウンド	転倒	自転車で遊んでおり曲がりきれず転倒。		軽い擦過傷
86	1月10日	13:30	WH	幼児	グラウンド	転倒	バランスバイクで遊んでいて転倒。		無傷
87	1月13日	16:30	KN	幼児	ひ幼前	その他	他の幼児が石を投げて本児の後頭部にあたった。		無傷
88	1月24日	16:30	KZ	幼児	居室	転倒	入浴中に浴槽から出ようとして引っかかり転倒。		無傷
89	1月24日	16:30	MM	小2	居室	転倒	入浴中に滑って転倒。		無傷
90	1月24日	未確認	KN	幼児	グラウンド	飛び出し	部屋でトラブルが起きて怒って飛び出してしまう。職員が追いかけて園内に戻る。		無傷
91	1月28日	10:30	HM	高3	沼津	その他	外出中に沼津市内で友人の自転車に2人乗りしていて車輪に左足首を巻き込まれた。	有	鈴木整形外科にて縫合
92	1月31日	14:30	NY	幼児	屋外	衝突	デイスサービス南側の坂道でスケーターで遊んでいた時に約束を守らず上から下ってきた他の幼児とぶつかってしまった。		無傷
93	2月2日	15:00	HK	小1	屋外	転倒	正門あたりを走っていて転倒。額にたんこぶと擦過傷。		軽傷
94	2月7日	14:30	NY	幼児	屋外	その他	すべり台で遊んでいた時に他児がすべり台の上から転がした石が東部に当たり出血。		軽傷
95	2月8日	16:00	KZ	幼児	グラウンド	転倒	玄関に置いてあるバランスバイクを取りに行く途中で転倒右手の平に擦過傷。		軽傷
96	2月8日	16:30	MN	小6	グラウンド	転倒	グラウンドで転倒右膝に擦過傷。		軽傷
97	2月8日	16:30	HK	小1	グラウンド	転倒	グラウンドで転倒右膝に擦過傷。		軽傷
98	2月12日	7:30	OH	小1	吉原公園	転倒	登校時に他児とふざけていて公園の階段で転倒。渡辺医院痛医院。		軽度の裂傷 縫合テープ
99	2月13日	15:00	SR	幼児	駐車場	その他	里親研修にきた里親が幼児2人を抱きかかえようとしたときに他児が持っていた木の棒が本児の左頬をひっかいてしまった。		軽度の擦過傷
100	2月18日	未確認	KN	小2	学校	衝突	小学校の休み時間に木の枝にぶつかり背中に軽く擦過傷。		軽傷
101	2月19日	15:50	HY	幼児	グラウンド	転倒	グラウンド周辺の通路の段差に躓いて転倒両膝に擦過傷。		軽傷
102	2月19日	17:30	KN	幼児	玄関	その他	手指消毒をしようとして誤って目に入ってしまう。すぐに流水で洗い流した。		無傷
103	2月25日	7:40	SS	中1	通学路	衝突	登校中に通学路で対向車のサイドミラーと接触事故。打撲程度で済んだ。	有	鈴木整形外科にて処置
104	2月26日	未確認	TC	幼児	原田幼	かみつ	幼稚園で他児にかまれた。		無傷
105	2月27日	14:00	SR	幼児	居室	その他	幼児同士ふざけ合っていたのが喧嘩に発展して背中をかまれた。擦過傷と歯形がついてしまった。		軽傷
106	2月27日	15:00	NY	幼児	グラウンド	転倒	採用実習生と遊んでいた時に転倒、後頭部を地面にぶつけた。		無傷
107	2月27日	15:40	NY	幼児	グラウンド	転倒	何もないところで転倒。膝を打撲。左膝に擦過傷。		軽傷
108	2月27日	13:45	UK	幼児	屋外	転落	シーソーで担当保育士と遊んでいた時に途中で手を放してしまい転落、左肘を骨折(全治3ヶ月の診断)。	有	救急医療センター、鈴木整形外科にて順に処置
109	2月28日	15:50	KZ	幼児	屋外	衝突	本児が転倒したところに他児のバランスバイクがぶつかった。左脇腹にあたったが無傷。		無傷
110	3月1日	9:45	MK	幼児	ひ幼	転倒	おもちゃを両手に持ってひまわり用地緒園のベランダを歩いていた転倒。額の中央あたりをコンクリートの床にぶつけた。軽い打撲。		軽傷

111	3月1日	13:00	OH	小1	学校	転倒	友人と鬼ごっこをしていて石垣に後頭部をぶつけた。帰園後に嘔吐したため通院。CT検査異常なし。	有	ふじの町クリニック
112	3月1日	14:30	TC	幼児	居室	転倒	他の幼児に押されて転倒。		無傷
113	3月7日	20:00	SS	幼児	トイレ	挟み込み	自分でトイレに行ったとき、ドアを閉める時に右手中指を挟み込んでしまった。		無傷
114	3月18日	17:00	MN	幼児	脱衣場	転倒	入浴後に脱衣場で滑って転倒。頭を打って大泣き。		無傷
115	3月21日	17:20	KR	小1	居室	転倒	自室のベッドに飛び乗ろうとして失敗。左足の脛をベッドにぶつけて擦過傷。		軽傷

②ヒヤリハット報告

番号	期日	発生時間	氏名	学年	発生場所	状況	事後状況等
1	4月6日	15:30	KJ	小1	グラウンド	動いている公用車に近づく。	
2	4月6日	16:00	IN	小1	グラウンド	チョウチョを捕まえようと防災倉庫の屋根に登っていた。	
3	4月16日		TT・FS	小3・中	屋外	玄関脇の柵にまたがっていた。	
4	4月21日	9:10	IR・OH	小4・小1	屋外	鬼ごっこをしているときに倉庫の屋根に登った。	
5	4月21日	14:30	KN	小2	グラウンド	スケーターで遊んでいて車が動いているにもかかわらず止まろうとしなかった。	
6	5月26日		KR	小1	グラウンド	サッカーゴールの裏でいじけてしまって動かず。車が進入してきたが動かないため職員が抱きかかえて移動させた。	
7	5月30日	17:00	KJ	小1	面会室	個別指導中に窓から身を乗り出す。	
8	6月16日	19:15	TT	幼児	居室	職員の注意にかかわらずおやつのおめ玉を飲み込んだ。	
9	6月16日	19:00	MN	幼児	階段	階段を踏み外し転びそうになった。職員がついていたので無傷。	
10	6月22日	16:45	MK	幼児	屋外	保育士を見つけて走り出し、みぎわ園の車が近づいていることに気づかなかった。	
11	6月25日	7:30	KJ	小1	公用車内	信号手停車していた公用車の助手席をいきなり開けた。	
12	6月27日	12:00	HK	幼児	食堂	本児のアレルギー対応職を出し忘れ、アサリの入った食事が出てきた。食べる前に気づき厨房に連絡した。	
13	7月7日	7:00	IR・TS	小4・小6	居室	職員が薬を取り違えて手渡ししてしまった。児童が気づき教えてくれた。	
14	7月8日	7:45	KJ	小1	通学路	傘を差していたが雨が上がったためとじた。しかし傘を横向きに持っており風に飛ばされ車道に落ちてしまった。来る場が止まってくれていたが本児は取りに行かず。	
15	7月26日	8:20	NY	幼児	居室	算段ボックスの上に乗リロッカーに捕まろうとしていたところを職員が発見してやめさせた。	
16	8月5日	16:00	SA	幼児	居室	扇風機の中にプラスチックのカードのおもちゃを入れてしまう。	
17	8月23日	14:00	TC	幼児	グラウンド	来客の来る場が動き出したタイミングで本児も動き出してしまった。	
18	9月14日	15:50	KZ	幼児	グラウンド	鉄棒で遊んでいて手足をかけていたが手が滑ってしまい足だけでぶら下がる形になってしまった。	
19	9月22日	12:15	TC	幼児	グラウンド	食事中に気に入らないことがあり怒り出して食堂からグラウンドへ出て行ってしまった。	
20	10月22日	8:40	NY	幼児	階段	駆け下りようとして飛び降りてしまった。	
21	10月31日	11:00	KN	幼児	屋外	バックしてくる車に向かって走って行く。職員が制止した。	
22	11月21日	16:45	KZ	幼児	居室	居室の浴室でジャンプして転倒しかけ、保育士に倒れかかった。	
23	11月23日	16:00	AA	高2	グラウンド	学習室の北側から自転車を下りてきた本児が小学生にぶつかりそうになった。	
24	2月13日	未確認			屋外	グラウンドと大型遊具付近で、それぞれガラスの破片を職員が発見した。	
25	2月19日	15:30			屋外	桜の木付近で幼児がガラスの欠片を発見。職員が確認すると4つ見つかった。	

(資料5) 苦情・要望

番号	期 日	申し出人	分類	内 容	処理経過
1	5月14日	原田幼稚園	苦情	原田幼稚園からのfaircastを使用した連絡に対する開封確認がされていないことがある。確実に開封チェックをしてほしい。	主回線が3回線割り当てられているので1本は施設携帯電話にして確実に確認することとする。
2	7月29日	児童保護者	苦情	祖父母宅に帰省する予定があることは承知しているが、決定したことや日程の連絡が親権者である自分のところに来ていないのはおかしいのではないか。同じ苦情を児童相談所にも入れた。	実父による虐待がケースを困難にしていることが背景にあるため納得行く苦情ではないが、謝罪の上、今後は必ず連絡することを確認した。
3	8月22日	児童保護者	苦情	一時帰省中の児童の言動について、施設の指導に対する不満と保護者に対する施設の対応への不満。	酒に酔った状態で施設に電話をしてきている。冷静な状態で話し合えるようにしたい。
4	8月31日	児童	要望	部活動が球技なのでコンタクトレンズがほしい。	施設は生活保護世帯に準ずるということでコンタクトレンズは措置費では保障されないと児相から返答。児童手当を使用することを児相、保護者と相談して決定した。

(資料6) ひまわりの種（児童会）

①小学生の部

期 日	テーマ（議題）	内 容
5月3日(日)	第1回「種の会について」	種の会の説明及びメンバー募集 ・担当職員から4～6年生に種の会の意義を話す。加えてメンバー募集も行う。
5月9日(土)	第2回「役割分担」	メンバー及び役割分担 ・6年2人、5年3人、4年2人。 ・会長(司会兼)、副会長、書記の決定。
	「実施計画」	取組内容 ・畑野菜栽培、園内イベント(フリーマーケット、ドッジボール大会、遊びの広場、自転車ルール見直しなど) 他。
	「野菜栽培」	栽培計画 ・耕作と苗の買い物(シシトウ、キュウリ、ナス、ミニトマト)の計画立て。
5月14日(木)	第3回「野菜栽培」	買い物、植え付け ・水やりなど当番決め ・毎週日曜日の朝には集まって畑を確認する。
	「最近の小学生の様子」	問題点羅列 ・主に外遊びの際の問題点が挙がる。特に自転車乗車に関するルール違反について。 ・自転車乗車に関するルールと、乗車可能な自転車の確認。
6月14日(日)	第4回「交通安全」	登下校の状況 ・信号無視、ピンポンダッシュ、ゴミ漁り、階段手摺りを滑るなど。 ・ピンポンダッシュは名前の挙がった児童を指導員に報告。注意をしてもらう。
7月18日(土)	第5回「野菜栽培」	栽培状況と今後 ・キュウリの収穫が始まっている。 ・荒天のため畝崩壊気味、修正が必要。 ・収穫したものは子ども達に自由に持って行ってもらう。
	「交通安全」	登下校の状況 ・種会メンバー2名も含む4名が下校時に寄り道していた事が発覚。
9月19日(土)	第6回「野菜栽培」	仕事をしないメンバー ・毎週日曜日の朝、メンバーは畑に集まり、草取りや収穫をしたり、畑の状況確認を行う。 やっていないメンバーがいるため、再確認をした。
	「交通安全」	下校時の状況 ・通学路違反の子どもが2、3人挙がる。
	「自転車乗車」	園内の自転車は、乗車可能な自転車が年齢別に選別されている。そこの見直しをして欲しい、と職員から話が出ている事を紹介。 次回に持ち越し。

10月24日(土)	第7回「自転車選別」	身長か年齢か、どちらで選別していくか？ ・身長を見ながら、で進める。
	「交通安全」	下校時の状況 ・人家の周囲にあるブロック塀に乗る、植え込みの中に入り込む。これらをした子どもの中に、またも種会メンバーが含まれていた。
10月28日(水)	第8回「種会裁判形式」	種会メンバーへの糾弾 ・メンバーの内、2名。下校状況が悪い、畑仕事をしない、という状態が続いている。 ・種長はじめ、他のメンバーからこの2名に対し、怒りの声があがる。「何を考えているのか」「どう思っているのか」と2名は問われる。2名は反省、行動改善を口にするが、これまでの経緯もあり、他メンバーからなかなか信じて貰えない。言葉も失う程になっていく。最後は今後の行動を見ていく、という事で話は終わる。
11月14日(土)	第9回「自転車乗車遊び」	ルール確認 ・競走しない、サンダルで乗車しない、水溜まりには入らない、など。
11月23日(月)	第10回「交通安全」	黄色信号での横断 ・通学路に歩行者信号がなく、車用信号を見て横断する交差点がある。そこで、進行方向の信号が黄色で横断していった子がいた。 ・車と同じ、黄色では歩行をやめて横断しない。そういう声掛けを小学生にしている。
	「今後実施したいこと」	複数の希望から、選定 ・トランプ大会を1月11日に開催する、という目標で今後計画を立てていく。
12月3日(木)	第11回「トランプ大会準備」	事前準備 ・ポスター告知、種目の決定（ババ抜き、七並べ）、対象年齢の決定（小学生以上）などを決める。
12月13日(日)	第12回「トランプ大会準備」	事前準備 ・参加者募集を次回までに行う事。・開閉会式の流れ、競技中の流れ確認。 ・景品準備の確認。
12月20日(日)	第13回「トランプ大会準備」	事前準備 ・参加者確認。・対戦形式の決定。ブロック別にしてポイント制を敷く。 ・対戦相手はくじ引きで決める。 ・種会メンバーも競技に入る。 ・種目別のルール決め。これらを話し合い、決定する。
1月10日(日)	第14回「トランプ大会準備」	直前準備 ・最終確認、食堂(会場飾り付け)、対戦表の作成。
1月11日(月)	第15回「トランプ大会」	大会 ・午前中、食堂にて大会開催。小学生8名、中学生3名の参加（種会メンバー除く）。
1月24日(日)	第16回「トランプ大会反省会」	大会後の反省 ・事前の準備が人任せだった点。 ・小中学生を上手く振り分ければ良かった、など。
1月31日(日)	第17回「今後の取り組み」	残り2ヶ月、何をしていくか？ ・『ルール、生活の見直し』と『イベント主催』のどちらに主軸を置くか。 ・先日のトランプ大会が学童向けのイベントだったので、今度は幼児さん向けのイベントを実施したい、という思いがメンバーから出る。 ・3月中旬を目処に、食堂での障害物競走を計画しよう、となる。
2月14日(日)	第18回「遊びの広場準備」	障害物競走 ・コース内容検討。網くぐり、的当て、なぞなぞ、ケンケンパなどのコースを回る。各出し物は、メンバー1名が責任を持って担当する。 ・食堂のテーブルの間をコースにする。怪我が無い様な配慮が必要。 ・参加した幼児さんに手作りメダルの参加賞を贈る事にする。
3月26日(金)	第19回「遊びの広場準備」	障害物競走 ・コース設置。食堂飾り付け。・流れの最終確認。
3月27日(土)	第20回「遊びの広場」	障害物競走 ・ほとんどの部屋の幼児さんが参加してくれ、何回もコースを回って楽しむ子もいた。
3月30日(火)	第21回「今年度の振り返り」	メンバーと担当職員、各々の振り返り ・メンバーからは野菜栽培の反省、種会運営の反省（話し合いには程遠かった）が出る。また、イベントを成功させる事が出来て良かったという声が多数。

② 中高生の部

期 日	テーマ(議題)	内 容
5月	「休日の門限について」 「自転車置き場の利用について」	・休日の門限について職員からの返答がない。 ・自転車置き場の自転車の置き方を話し合って整理した。
8月25日	「部活用バット購入希望」 「園独自の夏祭り」 「何かイベントがしたい」 「個人用ヘアアイロン購入希望」 「モバイルバッテリー購入希望」 「休日門限について」	購入希望の品物に関しては個人の希望であり種会の総意ではない。個別に話し合いが必要。ヘアアイロンやモバイルバッテリーは管理上許可が難しい。行事に関しては継続券等。休日門限に関しては安全管理、個人の状況、職員との信頼関係など複数次元での検討が必要となる。
11月	「今後の種会のあり方について」	担当が交代する旨を報告。園長よりひまわりの種の創設背景や目的などを改めて説明。新たな会長の選任。議題整理
12月	「休日門限」 「アルバイト代の小遣い使用」 「キリスト教の宗教行為強要」	休日の門限について。これまでの議論を整理した。 アルバイト代の一部を小遣いとして使えるようにするための条件を考えた。 礼拝への参加や讃美歌斉唱について、子どもからあがった宗教行為の強要にあたるのではないかとの声に応じて議論した。
1月	「休日門限」 「アルバイト代の小遣い使用」	休日の門限について。現状においても日常を大切に生活にしつつ手順を踏んでいけば、門限を越えての帰園が認められている事を確認した。 アルバイト代の一部小遣い使用について。児童会からの運用案を考えた。
2月	「アルバイト代の小遣い使用」 「公用車の赤い羽根マーク及び法人名」 「今後の議題」	アルバイト代の一部小遣い使用について。職員や園長にかけると具体的な案を考えた。 子どもから公用車についている共同募金のマークや法人名が恥ずかしいとの声があがった。必要性やできる範囲で配慮していることを伝え理解を求めた。 子どもにアンケートをとり、児童会の議題を募った。

(資料 7) 児童処遇について

① 性教育学習会

対 象	期 日	テ ー マ	目 的 ・ 内 容
小学生男子	8 月	境界線	自他の境を意識し、他者の領域に踏み込んでほならないことを学んだ。具体的にどのような行為が他者の領域に踏み込むことにあたるのかを考えた。
中学生女子	8 月	他者との距離	関係性と距離の相関関係について学んだ。

② セカンドステップ（暴力防止研修）未実施

③ 個別心理対応

氏 名	年 齢	実施回数
MS	11 歳	毎週 1 回
SD	14 歳	毎週 1 回

④ ボランティアの支援

- ・ 学習ボランティア 小西様 赤渕様 佐野様 宮野様 望月様
- ・ 読み聞かせ 南部様 佐伯様

⑤その他のボランティア

- ・散髪 針生様
- ・招待行事 納得住宅工房（株）様 富士サファリパークと食事
小西様 芋掘り 菅沼様 芋掘り
- ・慰問 富士中央ライオンズクラブ様 （株）ADEKA 労働組合様
フロンティアジャパン様
- ・自立支援金 富士豪傑フォーラム様 ABC 基金様

（資料 8）出張記録

【施設長】

①全国児童養護施設協議会

5月20日	全国児童養護施設協議会 協議員総会	書面決議
3月	全国児童養護施設協議会 中堅職員研修会運営	WEB研修
7月28日	全国児童養護施設協議会 研修部会	WEB会議
10月21日～23日	第73回全国児童養護施設長研究協議会	新型コロナにより中止
1月29日～2月15日	社会的養護を担う児童福祉施設長研修会	オンライン研修

②関東ブロック児童養護施設協議会

7月9日～10日	第55回関東ブロック児童養護施設研究協議会	新型コロナにより中止
	関東ブロック運営委員会と県養協合同研修	新型コロナにより中止

③静岡県児童養護施設協議会施設長会

4月16日	6月4日	6月18日	7月16日	8月20日	9月17日
10月15日	11月19日	1月21日 (WEB)	2月17日	3月11日	

④東部児童福祉施設長連絡会 7月21日 11月17日

⑤富士圏域社会福祉施設長連絡会 10月6日

⑥第12回児童虐待防止静岡の集い実行委員会 9月14日 10月5日

⑦静岡県児童福祉司研修講師（静岡市児童相談所） 5月18日

⑧感染症応援体制検討会（クーポール） 10月12日

⑨県立吉原林間学園第三者委員会 11月5日

【職員】

①指導員保育士部会代表者会（手川） 9月28日 10月22日

②福祉研究部会（田中） 9月15日 10月20日

③家庭支援専門相談員部会（持田） 9月10日 11月5日 2月4日

④里親支援専門相談員部会（赤石） 10月9日 2月12日

⑤心理療法担当職員部会（山本） 9月14日 12月3日 2月18日

⑥栄養士調理員部会（秋山有） 10月14日

⑦事務職員部会（鳥越） 9月29日 1月26日

（資料 9）研修記録

① 外部研修

期 日	内 容	会 場	人数
6月9日	県養協新任職員研修伝達研修	ひまわり園 園長室	1
6月11日	県養協新任職員研修伝達研修	ひまわり園 園長室	1
6月16日	県養協新任職員研修伝達研修	ひまわり園 園長室	1
6月17日	県養協新任職員研修伝達研修	ひまわり園 園長室	1
9月8日	指保部会研修「アフターケアの現状と課題」	岩倉学園	4
10月6日	富士圏域社会福祉施設長会 初任者研修	ペアステージ・ノイ	3
10月29日	衛生栄養管理講習会	富士総合庁舎	1
11月12日	新型コロナウイルス感染症研修	WEB研修	1
11月13日	食物アレルギー講座	みどり園	2
11月24日	安全運転管理者講習	ふじさんめっせ	1
2月22日～3月1日	全国児童養護施設協議会中堅職員研修会	WEB研修	1
3月12日	社会福祉法人決算事務講座（WEB研修）		1

延べ人数 18

② 園内研修

期 日	研 修 内 容	担 当・発 題
6月12日	「子どもの権利」について	子どもの虹情報研修センター 中垣真道氏
7月13日	「里親制度」について	里親支援専門相談員 赤石
7月17日	県立こども病院「巡回相談」	県立こども病院
10月27日	「子どもの心の発達」	心理療法担当職員 山本
11月17日	ケースカンファレンス	心理療法担当職員 山本
11月19日	新型コロナウイルス感染症研修	東海道シグマ
12月1日	中堅職員発表	田村 高嶋
2月18日	養育者の関わり方からみるアタッチメント～施設養護の課題と可能性	遠藤俊彦先生（東京大学）
2月24日	新任職員「一年の振り返り」 「しつけと虐待について」	塩澤 山本

③ 園内新任職員研修 7月29日 新任職員面接 8月 10月（各1回）

④ 感染症予防対策委員会 毎月1回

（資料 10）地域社会活動

① ボーイスカウト活動（富士一団）登録人数 4名

期日	活 動 内 容	活 動 場 所
9月12日	炊事訓練	団本部
9月22日	上進式	集会室
10月17日	基本訓練	団本部
11月3日	ハイキング	富士宮市内(朝霧～井の頭)
2月28日	基本訓練	団本部

②芙蓉会フットボールクラブ 登録人数 9 名

期 日	活 動 内 容	結 果 ・ 備 考
9月19日	2020交流大会 (U10)	1勝2敗
1月9日	岳南大会 予選	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大会中止。
1月10日	岳南大会 順位決定戦	

6 年 2 名、5 年 2 名、4 年 1 名、3 年 1 名、2 年 2 名、1 年 3 名での活動

(資料 11) 行事の実施状況

① 静岡県児童養護施設協議会主催行事

期 日	実施行事	結 果
5月10日	第38回静岡県児童文化奨励絵画展	新型コロナウイルス感染症のため中止 銀賞1名 銅賞2名 佳作4名
5月	第8回二県一市親善野球大会	新型コロナウイルス感染症のため中止
8月20日	第49回静岡県児童福祉施設夏季球技大会	新型コロナウイルス感染症のため中止
11月21日	秋季文化交流会 (オセロ大会)	新型コロナウイルス感染症のため中止
1月17日	第43回静岡県児童福祉施設冬季球技大会	新型コロナウイルス感染症のため中止

② 園内行事

期 日	実施行事	部屋名	参加児童数	引率職員数
8月21日	川遊びとバーベキュー、花火	りんどう	8	3
8月30日	大棚の滝	かえで	8	5
9月5日	朝霧高原、道の駅	大地	8	4
9月6日	川遊びとバーベキュー、花火	さくら	9	4
10月8日	外食	銀河	8	4
10月18日	沼津深海魚水族館	けやき	3	1
11月3日	ハイキング	希望者	20	10
11月29日	富士サファリパーク、外食	招待行事	53	24
1月4日	映画鑑賞、外食	りんどう	9	3
1月9日	映画鑑賞 (えんとつ町のプペル)	招待行事	41	12
3月6日	夕食パーティ	大地	8	4
3月22日	映画鑑賞	けやき	8	2
3月26日	カラオケ、花火	さくら	9	4



【須津川で川遊び】



【バーベキュー】



【サファリパーク】



【陣馬の滝ハイキング】

（資料 12）幼稚園・学校・地域との連携

① 学校との連携

期 日	関 係 機 関	内 容
4月28日	吉原小学校との連絡会	施設概要説明と個別面談
5月25日	吉原第一中学校との連絡会①	施設概要説明と個別面談
11月16日	吉原第一中学校との連絡会②	情報交換と個別面談

② 施設招待行事

期 日	内 容
中止	芙蓉会夏祭り 理事、評議員、ボランティア等を招待
12月25日	ひまわり園クリスマス会 学習ボランティアを招待（新型コロナの為招待せず）

③ 地域交流

9月1日	地域防災訓練
中止	天王祭（グラウンド開放、御神輿で町内練り歩き）

⑤ 施設開放

期 日	団 体	内 容	施設
4月7日	富士市サッカー協会4種	役員会	学習室
6月16日	富士市サッカー協会4種	指導者会議	学習室
7月1日	ビーバースカウト	指導者会議	学習室
7月22日	富士市サッカー協会4種	指導者会議	学習室
8月5日	ビーバースカウト	指導者会議	学習室
8月6日	富士市サッカー協会4種	役員会	学習室
8月18日	富士市サッカー協会4種	指導者会議	学習室
9月15日	富士市サッカー協会4種	指導者会議	学習室
10月13日	富士市サッカー協会4種	指導者会議	学習室
11月4日	富士市サッカー協会4種	指導者会議	学習室
11月27日	富士市サッカー協会4種	役員会	学習室
12月15日	富士市サッカー協会4種	指導者会議	学習室
1月19日	富士市サッカー協会4種	役員会	学習室
2月16日	富士市サッカー協会4種	役員会	学習室
2月12日	ボーイスカウト富士一団	リーダー会議	会議室
3月16日	富士市サッカー協会4種	指導者会議	学習室

(資料 13) 家庭支援・里親支援等の実施状況

(1) 家庭支援

① 家族交流状況

状況	一時帰省	一時外出	面会	電話のみ	手紙のみ	連絡なし
人数	14	6	20	6	0	12
割合	24.1%	10.3%	34.5%	10.3%	0.0%	20.7%

② 面会実施状況 (計 67 件)

月	面会件数	月	面会件数
4月	2	10月	6
5月	0	11月	2
6月	13	12月	5
7月	14	1月	3
8月	11	2月	4
9月	6	3月	1

③ 一時外泊状況 (計 34 件)

月	外泊件数	月	外泊件数
4月	1	10月	0
5月	0	11月	3
6月	2	12月	8
7月	1	1月	0
8月	12	2月	2
9月	3	3月	2



【お花見】

(2) 里親との連携

① ショートルフラン (短期里親委託事業)

	期間	人数
夏季	8月12日～13日	1
	8月15日～17日	1
	8月29日～30日	1
冬季	12月26日～27日	1
	12月29日～30日	1



【七夕】

②週末里親委託（通年で3名の児童を委託）

月	委託人数	月	委託人数
4月	コロナ中止	10月	1
5月	コロナ中止	11月	1
6月	1	12月	2
7月	0	1月	0
8月	3	2月	0
9月	1	3月	2

③里親認定前研修

期 日	活 動 内 容
6日	渡辺里親相談対応 パラソル打ち合わせ(前期里親研修コロナ中止の場合について)
29日	委託児童と電話にて近況の様子聞きとり
30日	佐野里親家庭訪問について今後の相談・打ち合わせ
9日	望月里親より電話相談対応
16日	佐野里親家庭訪問実施(佐野保育士・赤石・パラソル)
8月 10日	虹の会夏のふれあい事業(コロナ感染予防の為中止)
18日	委託児童来園(元担当職員と面談実施)
24日	渡辺里親家庭訪問実施
3日	佐野里親宅家庭訪問(佐野保育士・赤石・パラソル)
6日	里親サロン実施
17日	望月里親とショートプラン実施の様子聴き取り・担当職員と相談・調整
26日	望月里親からの相談対応・次回実施の調整
10月 2日	ショートプラン調整会議・里親担当者連絡会(富士児童相談所内)
18日	山田里親宅家庭訪問(富士児童相談所・赤石)
12月3日	ファミリーホームの現状把握・見学(パラソル・赤石)
11日	佐野里親より電話相談 対応 里親サロン準備
12日	里親サロン実施
18日	佐野里親より電話相談 対応
15日	パラソルとショートプランマッチング調整
23日	里親登録前施設実習
24日	里親登録前施設実習 尾根山里親ケース説明
2月6日	里親サロン実施 スタッフとして運営
7日	里親登録前施設実習実施
13日	里親登録前施設実習実施
14日	里親登録前施設実習実施
15日	佐野里親家庭訪問(渡辺昂太)
3月3日	里親サロン今年度振り返り 次年度年間計画
	ショートプラン調整会議 里親担当連絡会(児童相談所)
9日	パラソルと打ち合わせ 西村里親マッチング計画
12日	尾根山里親と交流計画相談・計画

④里親への支援（里親実習）

期 日	1月 23 日	1月 24 日	1月 30 日	2月 7 日	2月 13 日	2月 14 日
参加人数	5	4	4	2	7	2

(資料 14) 児童の健康管理

①受信状況

科 別 月 別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入 院														
内科	土屋医院	15	6	15	21	5	6	21	20	9	11	3		132
	土屋医院(薬のみ)	15	15	14	16	15	14	20	21	7	14	18		
	小川小児科					1	2	1						4
	いづみクリニック	2	1	1	2	2	1		1	1	1	1		13
	中山医院					1								1
	広見医院							1						1
歯科	片岡歯科医院	9	6	5	8	7	4	11	13	9	8	4		84
	メロディー歯科											3		3
	斉藤歯科医院						1							1
眼科	朝岡眼科医院		1	1	1	4	4	2	1	4		1		19
整形外科	鈴木整形外科	3		7		4	4	3	1		7	7		36
	三日市整形外科			1	3									4
外科	渡辺医院											3		3
耳鼻科	長谷川耳鼻科	3		1	2	1		2				6		15
	里和耳鼻科			1		1	1	1	2	1	1	3		11
皮膚科	米本皮膚科			2	2	2	4	7		4	1	4		26
	たかいクリニック	3	3		2		2	2	1					13
	とみ皮膚科	1	1	2	4	2	1	3	8	5	8	7		42
	とみ皮膚科(薬のみ)	1	1											
婦人科	長谷川産婦人科							1						1
精神科	沼津中央病院 (児童精神科)	1												1
	吉原林間学園診療所	3	1	3	4	3	4	3	4	2	5	4		36
	吉原林間学園診療所 (薬のみ)				1						1	1		
	どんぐり診療所 (小児精神科)	1	1		1	1	1	1	1	1	1			9
	大富士病院										1			1
脳神経外科	ふじの町クリニック												1	1
総合病院	県立こども病院 (アレルギー科)						1	2		1				4
	県立こども病院 (こころの診療科)	1		1	1			1		1				5
	県立こども病院 (血液腫瘍科)	1												1
	県立こども病院 (眼科)						1							1
	富士宮市立病院 (小児科)						1				1			2
	富士宮市立病院 (小児科 薬のみ)		1											
	富士市立中央病院 (小児科)							2						2
救急	富士市立救急医療センター (小児科)							2						2
	富士市立救急医療センター (外科)									1		1		2
合 計		59	37	54	68	49	52	86	73	46	60	66	1	476

インフルエンザ感染者数:0人

②年間通院件数の推移

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
件 数	724	534	686	611	712	643	490	476

③健康診断

6月24日	10月28日
4人	49人

④歯科検診

6月22日	ひまわり幼稚園(4人)	片岡歯科
-------	-------------	------

⑤予防接種

インフルエンザ予防接種	全員接種
-------------	------

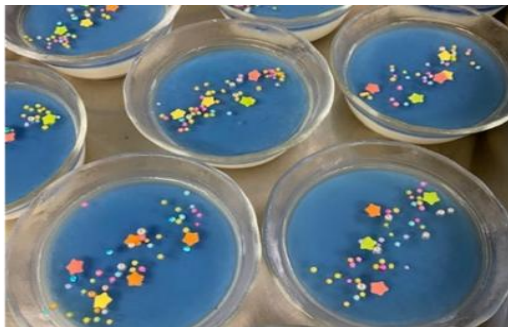
⑥その他の予防接種…個人の計画表に沿って実施。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
法定予防接種	3		2	6	3	3	1	2		3	2		25

(資料 15) 行事食献立

① 季節ごとの行事食

月日	行事名	献立
4月7日(火)	小・中学校入学式	お赤飯・エビフライタルタルソース・サラダ菜・彩サラダ・うさぎりんご・お吸い物
5月5日(火)	こどもの日	お赤飯・鶏のから揚げ・サニーレタス・水菜と春雨のサラダ・デザート・お吸い物
6月10日(水)	芙蓉会創立記念日	お赤飯・鶏のから揚げ・サニーレタス・スパゲティサラダ・うさぎりんご・お吸い物
7月7日(火)	七夕	バターロール・マカロニグラタン・オニオンチップサラダ・天の川ゼリー・ジュリアンスープ
9月22日(火)	秋分の日	きのこご飯・ひりょうず・里芋のそぼろ煮・りんご・かき玉汁・おやつ→おはぎ
10月1日(木)	十五夜	さつま芋ご飯・さんまの塩焼き・なすとひき肉の炒め煮・お月見抹茶プリン・そうめん汁
10月31日(金)	ハロウィン	おやつ→ハロウィンマフィン
12月7日(月)	七五三	お赤飯・クリームコロッケ・キャベツ・小エビのカクテルサラダ・カルピススムース・スープ
12月25日(金)	クリスマス	寿司・オードブル・サンドイッチ・プリン・フルーツ盛り合わせ
1月1日(金)	おせち料理	ご飯・鶏肉の照り焼き・日の出えび・吹き寄せ煮・昆布巻き・栗きんとん・かずのこ・伊達巻・紅白かまぼこ・なます・黒豆・田作り・いちご
2月2日(火)	節分	サラダ巻き・里芋と鶏肉の煮ころがし・レタスと白す干しわかめ酢の物・鬼ババロア・そうめん汁
3月3日(水)	ひなまつり	カップ散らし寿司・たらのから揚げ・サニーレタス・ミニトマト・春のババロア・彩そうめん汁
3月28日(日)	お花見弁当	枝豆とさくらの花おにぎり・ゆかりおにぎり・鶏のから揚げ・サラダ菜・ブロッコリー・とうもろこし・ハッシュドポテト・ごま団子・フルーツカップ



【七夕ゼリー】



【十五夜】



【節分】



【おせち料理】

②誕生会献立

月日	献立
4月25日(土)	ハンバーグドリア・カルパッチョサラダ・シトラスゼリー・豆乳コーンスープ・シャンメリー
5月30日(土)	寿司・やきとり・ミモザサラダ・リッチヨーグルト
6月27日(土)	オムライス・ハンバーグ・サニーレタス・人参・彩サラダ・デザート・コーンポタージュ
7月25日(土)	ピザ・ミニアメリカンドック・小エビのカクテルサラダ・ぶどう・ジュース
8月22日(土)	サラダ巻き・エビフライ・付け合わせサラダ・シャカシャカポテト・巨峰・お吸い物
9月26日(土)	寿司・やきとり・ミモザサラダ・デザート
10月24日(土)	ピザ・ミニアメリカンドック・シャカシャカポテト・小エビのカクテルサラダ・みかん
11月28日(土)	サラダ巻き・鶏肉のチューリップ揚げ・グリーンサラダ・デザート・お吸い物
12月5日(土)	バターロールサンド・煮込みハンバーグ・チップスサラダ・デザート・コーンポタージュ
1月23日(土)	カラフルピラフ・ポットパイ・オニオンチップサラダ・デザート
2月27日(土)	寿司・ミニアメリカンドック・シャカシャカポテト・グリーンサラダ・カルピススムース
3月27日(土)	ピザ・やきとり・ミニアメリカンドック・彩サラダ・カラフルフルーツゼリー



【12月誕生会】



【1月誕生会】

③個別誕生日リクエスト献立

月日	年齢	性別	リクエスト	献立
4月6日(月)	13	女	チーズカレードリア	チーズカレードリア・オニオンチップサラダ・グレープフルーツ・ABCスープ
4月28日(火)	16	男	メロンパン	メロンパン・バターロール・ジャーマンポテト・牛乳
5月9日(土)	11	女	お好み焼き	お好み焼き・目玉焼き・えだまめ・ジュース
5月13日(水)	3	女	どらやき	おやつ→どらやき
5月14日(木)	18	女	爽	おやつ→爽
5月23日(土)	8	男	手作りドーナツ	おやつ→手作りドーナツ
5月29日(金)	14	男	天ぷらそば	天ぷらそば・里芋のそぼろ煮・千切り野菜の塩昆布和え・オレンジ
6月1日(月)	11	女	ガリガリ君	おやつ→ガリガリ君
6月11日(木)	16	男	つぶグミ	おやつ→つぶグミ
6月17日(木)	17	男	フルーツサンド	おやつ→フルーツサンド
6月22日(月)	10	男	とんこつラーメン	とんこつラーメン・にら饅頭・サラダ菜・りんご
6月24日(水)	11	男	アイス	おやつ→アイス
6月25日(木)	5	女	チョコアイス	おやつ→チョコアイス
7月7日(火)	12	男	マカロニグラタン	バターロール・マカロニグラタン・オニオンチップサラダ・天の川ゼリー・スープ
7月29日(水)	7	女	スーパーカップ	おやつ→スーパーカップ
7月31日(金)	7	男	とんこつラーメン	とんこつラーメン・枝豆しゅうまい・グレープフルーツ
8月11日(火)	15	女	ドーナツ	おやつ→手作りドーナツ
8月16日(日)	6	男	抹茶タピオカドリンク	おやつ→抹茶タピオカドリンク
8月17日(月)	9	女	ぶどう	ご飯・エビカツ・もやしのごま酢和え・ぶどう・味噌汁
8月25日(火)	17	女	ネギとろ丼	ネギとろ丼・ふきとがんもの煮物・ゆかり和え・パイナップル・とろろ昆布汁
9月8日(火)	4	女	ハンバーグ	ご飯・ハンバーグ・イタリアンサラダ・パイナップル・ABCスープ
9月13日(日)	16	女	チョコモナカジャンボ	おやつ→チョコモナカジャンボ

9月14日(月)	10	男	フルーチェ	ご飯・かじきのゆかりソテー・サラダ菜・マセドアンサラダ・フルーチェ・とろろ昆布汁
9月18日(金)	8	女	塩ラーメン	塩ラーメン・枝豆しゅうまい・サラダ菜・豆乳花
10月8日(木)	9	女	マカロニグラタン	バターロール・マカロニグラタン・イタリアンサラダ・パイナップル・キャベツのスープ
10月11日(日)	15	男	油淋鶏	ご飯・油淋鶏・キャベツと人参ごま酢和え・ゼリー・チンゲンサイのスープ
10月12日(月)	14	女	つぶグミ	おやつ→つぶグミ
10月25日(日)	8	女	ピーマンの肉詰め	ご飯・ピーマンの肉詰め・サニーレタス・小松菜と切り干し大根の和え物・グレープフルーツ・味噌汁
10月28日(水)	4	女	いちごのアイス	おやつ→いちごのアイス
10月30日(金)	5	男	チーズハンバーグ	ご飯・チーズハンバーグ・サニーレタス・人参・コールスローサラダ・オレンジ・豆乳スープ
11月2日(月)	4	女	チーズハンバーグ	ご飯・チーズハンバーグ・付け合わせサラダ・ポテト・りんご・しめじのスープ
12月19日(土)	18	女	すき焼き	ご飯・すき焼き・もやしのごま酢和え・グレープフルーツ
12月25日(金)	13	女	チーズタッカルビ	ご飯・チーズタッカルビ・豆もやしのナムル・豆乳花・エリンギのスープ
12月28日(月)	8	女	いちご	ご飯・魚のチーズ焼き・コールスローサラダ・いちご・ミネストローネスープ
1月10日(日)	15	女	チョコチップクッキー	おやつ→チョコチップクッキー
1月11日(月)	7	男	ホットケーキ	ホットケーキ・ブロッコリーのサラダ・バナナ・ミルクココア
1月16日(土)	16	女	クリームシチュー	ご飯・クリームシチュー・チップスサラダ・いちご
1月19日(火)	5	男	ハイソフト	おやつ→ハイソフト
1月23日(土)	14	女	スーパーカップ	おやつ→スーパーカップ
2月1日(月)	11	男	抹茶大福	おやつ→抹茶大福
2月3日(水)	12	男	醤油ラーメン	醤油ラーメン・にら饅頭・サラダ菜・パイナップル
2月5日(金)	7	男	鶏のから揚げ	ご飯・鶏のから揚げ・サニーレタス・カリフラワー・いかと胡瓜の酢の物・グレープフルーツ・味噌汁
	5	男	メロンパン	メロンパン・バターロール・ほうれん草の3色炒め・ベジタブルチャウダー
2月17日(水)	4	男	ポークカレー	ポークカレー・彩サラダ・フルーツヨーグルト
3月16日(火)	4	男	鶏のから揚げ	ご飯・鶏のから揚げ・サニーレタス・きゅうりとカリフラワーツナ和え・オレンジ・味噌汁
3月19日(金)	6	女	スーパーカップ	おやつ→スーパーカップ
3月24日(水)	6	男	マーブルチョコレート	おやつ→マーブルチョコレート
	7	男	ぶどう入りヨーグルト	ご飯・松風焼き・サラダ菜・ミニトマト・レタスと白す干しわかめ酢の物・ぶどう入りヨーグルト・お吸い物
3月28日(日)	13	男	抹茶アイス	おやつ→抹茶アイス



【マカロニグラタン】



【天ぷらそば】



【抹茶タピオカドリンク】



【手作りドーナツ】

④調理実習献立

月日	献立
4月26日(日) 大地	オムライス・オニオンチップサラダ・こんにゃくゼリー・ジュリアンスープ
5月24日(日) 銀河	おにぎらず・ポテトサラダ・フルーチェ
6月21日(日) かえで	つけナポリタン・コーンサラダ・タピオカミルクティー
7月19日(日) さくら	豚バラチャーシュー丼・海藻サラダ・フルーツヨーグルト
8月13日(木)～15日(土)	夏季帰省期間中の為各居室
9月13日(日) りんどう	富士宮焼きそば・手作りプリン・青菜のスープ
10月4日(日) けやき	ハンバーガー・生春巻き・フライドポテト・フルーツヨーグルト
11月15日(日) 大地	鍋・アイス
12月31日(木)～1月2日(土)	冬季規制期間中の為各居室
2月14日(日) 各居室	バレンタインチョコ作り
3月21日(日) 銀河	散らし寿司・小松菜の和え物・ゼリー・お吸い物



【ちらし寿司】



【和え物づくり】



【お菓子作り】

(資料 16) 防災訓練実施報告

月 日	訓 練 内 容	参加児童数	参加職員数
4月5日	地震発生想定避難訓練	43	9
5月3日	地震発生想定避難訓練	47	11
6月13日	火災発生想定避難訓練	34	9
7月11日	火災発生想定避難訓練・通報訓練	39	11
8月20日	火災発生想定避難訓練（夜間訓練）	47	11
9月1日	富士市総合防災訓練	14	9
10月4日	火災発生想定避難訓練・通報訓練	42	10
11月7日	施設防災訓練	41	12
12月6日	地震発生想定避難訓練	43	10
1月10日	火災発生想定避難訓練	47	11
2月21日	地震発生想定避難訓練	45	9
3月14日	火災発生想定避難訓練	41	12

(資料 17) 実習生受入れ状況

	期 間	養 成 校	人数
1	7月6日 ～ 7月18日	浜松学院短大	2
2	9月14日 ～ 9月24日	常葉大学短期大学部	3
3	10月1日 ～ 10月11日	常葉大学短期大学部	3
4	10月5日 ～ 10月17日	静岡県立短大	1
5	10月13日 ～ 10月24日	沼津情報ビジネス専門学校	2
6	10月19日 ～ 10月31日	常葉大学保育学部	1
7	11月30日 ～ 12月11日	静岡こども福祉専門学校	2
8	12月1日 ～ 12月9日	常葉大学保育学部	3

計 17

(資料 18) 設備保守・安全点検

点検項目	業者名	点検年月日		備考
電気設備	関東電気保安協会	5月26日		年6回
		7月29日		
		9月2日		
		11月10日		
		1月22日		
		3月19日		
消防設備	サンコー防災（消防設備）	6月8日		年2回
		11月13日		
	富士消防用品商会(消火器)	5月12日		年2回
		11月16日		
消防立ち入り検査	富士市消防本部	なし		年1回
厨房リフト	(株) 一厨 法定点検	4月20日		年1回
	(株) 一厨	4月20日	5月27日	月1回
		6月19日	7月29日	
		8月27日	9月29日	
		10月28日	11月25日	
		12月15日	1月27日	
		2月25日	3月22日	
建築設備	王子不動産(株)	10月22日		年1回
特殊建物等定期検査	王子不動産(株)	なし		2年に1回
児童遊具点検	(株) 友愛スポーツ			2年に1回
害虫駆除（厨房）	(株) 大富士ダスターミック	5月26日 11月9日		年2回
害虫駆除（居室）	(株) 大富士ダスターミック	7月3日		年1回
害虫駆除（集会室）	(株) 大富士ダスターミック	12月3日		年1回
水質検査	静岡県生活化学検査センター	11月10日		年1回
貯水槽清掃	(株) 富士クリーンサービス	3月22日		年1回

コロナ下でも子どもたちは元気です！
職員といろいろ工夫しながら楽しみました。



【フットペインティング】



【手作りで工夫】



【グラウンドで花火】



【流しそうめん】



【クリスマスの飾り付け】



【バーベキュー】



【お部屋でエクササイズ】



【大きなお芋がとれたよ】



【お店屋さんごっこ】



【クリスマスプレゼントを手に】



【卒業・旅立ちを祝う会】

地域小規模児童養護施設ひろみ（ひまわり園加算事業）

事業概要報告

令和２年度、「ひろみ」は地域小規模児童養護施設の指定を受け（承認年月日：令和２年４月１日）、本体施設の支援のもと、24時間体制で入所児童の安全・安心の確保に努めました。

令和２年度は、中学生２名、高校生２名の４名でスタートとなりました。年度途中に小学生女子が入所しました。ひろみでは地域の中での生活体験を基盤に、家庭的な環境の中で、より個別的な支援が出来るように努めました。また、出来る限り子どもが日常生活において主体的に考え、取り組むことが出来るよう心掛けて支援しました。

新型コロナウイルス感染症への対応については、法人や本園の規定に沿って、助言を得ながら、地域小規模施設として出来る対策を図り、感染予防に努めました。

高校生２名につきましては、自立へ向けた支援として、社会的養護自立支援業務を活用し、東海道シグマの方によるセミナーを定期的に受講しました。進路をひかえていた特別支援学校に通う３年生に対しては、各関係機関と連携した支援を行い、本人が希望する企業から内定を頂き、就職自立しました。

昨年度も地域との関係を大切にすることを常に心がけて生活しました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、地域の行事や活動はほとんど出来ませんでした。職員・子ども共に、日常の中での地域住民の方々との交流を大切に、地域の方々と協力していく意識を持つよう努めました。



重要事項報告

本園から移行してきた高校女子の養育に苦慮しました。児童本人の課題が大きいです。小規模施設では単独で勤務することが多く、児童とトラブルになった場面でリアルタイムに、他の職員が仲介に入ることが出来ず、指導が困難になることがありました。養育に行き詰り、施設長や児童相談所と相談し、本園で一時的に生活してもらう対応をとることがありました。その後も、不安定な生活は続いています。本園職員や児童相談所の協力を得て支援しているところです。

また、保育士１名が体調不良により、休職を余儀なくされました。本園から職員のサポートをもらい、現在も運営している状況が続いています。

昨年度は、小規模施設での養育や運営で困難を感じることが多くあり、苦しい1年でしたが、その中で本園職員や関係機関との連携の重要性を改めて感じる機会にもなりました。



基本目標 1

家族と離れて生活する子どもたちが、安心・安全に生活できる環境を保障し、権利擁護意識の向上に努めます。（資料2．6）

日常生活において、個々が意見を言いやすい環境や雰囲気を作ること意識して支援しましたが、身勝手な行動をしてしまう子どもへの指導が十分ではなく、周囲の子どもが安心して生活できない状況もありました。

子どもへの支援では、児童相談所との連携に努めました。担当の児童福祉司、心理司に定期的な面接をお願いし、全員の児童が定期的の実施出来ました。

外部研修への参加は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響もありましたが、積極的に参加出来ている状況ではありませんでした。

基本目標 2

生活を営む主役は子どもであり、日常生活において主体的に考え、取り組むことができるように支援します。（資料3．4）

「キンモクセイの会」（児童会）の充実を図り、個々の意思を尊重すると共に、自らの意見や行動でひろみの生活を改善、向上することを促しました。行事については新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、子どもが希望する行事は実施出来ませんでした。また、子ども達には一般的な生活における経済観念を養う為に、毎月の電気、水道、ガスなどの料金の掲示を行い、予算を意識して実施出来るように支援してきました。

基本目標 3

子どもが、地域を含めてひろみを「故郷」と思えるような施設を目指します。職員、子どもと共に地域との関わりを深め、地域住民と良好な関係が築けるように配慮します。また地域小規模児童養護施設が地域において理解されるよう努めていきます。（資料5）

日常生活の中で近隣住民との関わりを大切にし、良好な関係をもてるよう努めました。例年実施している地域の行事や活動などは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響でほとんど中止になりました。そういった非常時においても、日常の中での交流を大切にし、地域で支え合う意識を持つよう努めました。

また、新しく入所した小学生は登下校の際に困難がありましたが、地域の子どもや大人が気にかけて下さり、協力的な支援を頂きました。そういった関わりの中で、地域の中において施設や子どもへの理解が広がっていることを実感することが多くありました。

基本目標 4

社会的自立を目標とする子どもたちの自立支援を実施します。

高校生 2 名につきましては、自立へ向けた支援として、社会的養護自立支援業務を活用し、東海道シグマの方によるセミナーを定期的に受講しました。

自立後、生活が落ち着かない卒園生がおり、対応する機会が多くありました。そういった卒園生に対しては、社会的養護自立支援業務が県から委託されている児童家庭支援センターパラソルと連携してアフターケアを行うことが出来ました。しかし問題が深刻化してからの対応になってしまい、予防的な支援が出来ていないのが課題であります。

基本目標 5

家族再統合のための保護者との関係強化および児童相談所、学校、施設など社会的養護の連携に努めます。（資料 6）

面会が実施出来るケースにつきましては、定期的の実施できるよう支援しました。児童相談所任せになりがちで、進展していないケースもありますので、家庭支援の見直しが必要です。

基本目標 6

子どもの健康に配慮すると共に、環境の整備、防災教育を推進し、安全な生活を支援します。（資料 7， 8）

子どもの健康に配慮し年 1 回の健康診断、インフルエンザの予防接種を実施しました。

防災訓練を月 1 回実施し、児童ならびに職員の防災意識の向上に努めました。また、非常時に必用な物品を確認し、不足している物を揃えました。ひろみ職員が地域の防災倉庫の定期点検、整理に携わらせて頂き、近隣住民と災害時の地域の連携について話をする機会が作れました。近隣住民は高齢の方が多いので、ひろみ職員を頼りにしているといった話もありました。地域の中にある福祉施設が、地域防災や福祉にどう関わっていくのか考えていかなければなりません。

基本目標 7

実習生の受入を検討して児童養護施設の理解を広げ、後進の指導に努力します。（資料 9）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で実習生を受け入れることが出来ませんでした。

資料1 入退所状況

①令和2年度 月別児童在所状況 (初日在籍)

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
実人員	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	49	4.1

②理由別入退所児童一覧

入 所 児 童				
氏 名	性別	学年	入所日	入 所 理 由
K. A	女	小2	2月12日	身体的虐待
退 所 児 童				
氏 名	性別	学年	退所日	退 所 理 由
M. E	女	高3	3月26日	就職自立

資料2 外部研修報告

年月日	主 催 者	研 修 内 容	参加 人数
9月8日	静岡県児童養護施設協議会 指導員保育士部会	9月定例会 アフターケアの現状と課題	2
10月13日	静岡県児童養護施設協議会 指導員保育士部会	10月定例会 小規模化、地域分散化について	1

資料3 児童会「キンモクセイの会」の実施状況

日 付	主 な 内 容
4月25日	生活の振り返り
5月30日	生活の振り返り 氷の使い方について
6月27日	生活の振り返り 夏休みの行事、調理実習について
7月25日	生活の振り返り 夏休みの学習時間について
8月31日	生活の振り返り 夏休みの振り返り
9月26日	生活の振り返り テレビの見方について (特定の人が占領しないように)
10月25日	生活の振り返り テレビの見方の振り返り
11月28日	生活の振り返り カイロの使い方、大掃除について
1月23日	生活の振り返り 新年の目標、節電について
3月4日	生活の振り返り 職員歓送迎会時のレンタルDVDについて 来年度議長決め

資料4 行事報告

①静岡県児童養護施設協議会行事

年 月 日	行 事 内 容	参加児童数	引率職員数
5 月	第 39 回静岡県児童文化奨励絵画展（表彰式なし）	1	0

②施設内行事

年 月 日	行 事 内 容	参加児童数	引率職員数
8 月 15 日	外食	4	2
8 月 17 日	川	4	1
9 月 24 日	映画鑑賞	1	1
11 月 29 日	招待行事 サファリパーク ※本園行事	4	1
1 月 9 日	招待行事 映画鑑賞 ※本園行事	4	1
3 月 20 日	卒業旅立ちを祝う会 ※本園行事	5	2

資料5 地域活動への参加状況について

日 付	内 容	参加児童数	職 員 数
4 月 12 日	茶ノ木平町 3 組 組合会議	0	1
5 月 10 日	茶ノ木平町内会 防災倉庫整理	0	1
11 月 29 日	茶ノ木平町内会 防災倉庫整理	0	1
3 月 27 日	茶ノ木平町 3 組 組合会議	0	1

資料6 家庭支援、児童相談所、学校との連携、心理的対応等について

日 付	対象児童	内 容
4 月 3 日	高 2 女子 A	富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司と顔合わせ
4 月 3 日	中 2 女子 M	富士児相 担当児童心理司と顔合わせ
4 月 23 日	中 2 女子 M	実父と電話交流 静岡市児相 担当児童福祉司同席
6 月 17 日	中 2 女子 M	実父と面会 静岡市児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席
7 月 2 日	高 2 女子 A	富士児相 担当児童心理司と面接
7 月 17 日	中 2 女子 M	富士児相 担当児童心理司と面接
8 月 5 日	中 2 女子 M	静岡市児相 担当児童福祉司、担当児童心理司と面接
8 月 18 日	高 2 女子 A	富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理士と面接
9 月 10 日	高 2 女子 A	ケース会議 富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席
9 月 17 日	高 2 女子 A	富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司と面接 ステップルームへ移動
9 月 23 日	高 2 女子 A	富士児相 担当児童福祉司と面接

9月29日	高2女子A	富士児相 担当児童心理司と面接
10月9日	中2女子M	実父と面会 静岡市児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席
10月15日	高2女子A	富士児相 担当児童心理司と面接
10月26日	中2女子M	富士児相 担当児童心理司と面接
10月29日	高2女子A	ケース会議 富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席
11月9日	高2女子A	富士児相 課長、班長、担当児童福祉司と面接
11月13日	高2女子A	富士児相 班長、担当児童福祉司と面接
11月16日	中2女子M	実父と面会 静岡市児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席
11月17日	高2女子A	富士児相 担当児童心理司、担当児童心理司と面接
11月30日	高3女子E	富士児相 担当児童心理司と面接
12月28日	高1女子A	実父と外出 静岡市児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席
1月7日	高2女子A	富士児相 担当児童心理司と面接
1月12日	小2女子A	入所説明 東部児相 班長、担当児童福祉司、担当児童福祉司同席
1月21日	小2女子A	小学校へのケース説明、ひろみ見学 東部児相 班長、担当児童福祉司同席
1月22日	中2女子M	富士児相 担当児童福祉司と面接
2月3日	中2女子M	実父と面会 静岡市児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席
2月4日	高2女子A	富士児相 班長、担当児童福祉司と振り返りの面接
2月12日	小2女子A	入所 東部児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席
2月19日	高2女子A	富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司と担当職員とで本児についての話し合い
2月25日	小2女子A	東部児相 担当児童福祉司と面接
3月12日	高2女子A	富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司と面接
3月12日	高3女子E	富士児相 担当児童心理司と面接
3月15日	高3女子E	富士児相 担当児童心理司と面接
3月15日	中2女子M	実父と電話交流 静岡市児相 担当児童福祉司同席
3月24日	中2女子M	実父と面会 静岡市児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席
3月25日	小2女子A	東部児相 担当児童福祉司、担当児童心理司と面接
3月29日	小2女子A	祖父母と面会 東部児相 担当児童福祉司同席

資料7 児童の健康管理

① 受診状況（治療・検査）

医療機関 \ 月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
青葉クリニック	1		1	1		1	1	1		1		1	8
コスモ歯科													0
前田整形外科医院				1									1
鈴木整形外科医院													0
米本皮膚科													0
たかいクリニック													0
長谷川耳鼻咽喉科													0
加藤医院吉原分院					1								1
土屋医院											1	2	3
小川小児科内科医院												1	1
合 計	1	0	1	2	1	1	1	1	0	1	1	4	14

② 健康診断

10月28日 全児童 実施。（土屋医院）

③ 予防接種

インフルエンザ予防接種	1回目 4名
-------------	--------

資料８ 防災訓練報告

項目 年月日	訓練内容						参加人数	
	避難訓練	夜間	火災	地震	消火訓練	自主点検	児童	職員
4月 5日	○			○	○	○	4	1
5月 10日	○		○		○	○	4	1
6月 14日	○		○		○	○	4	1
7月 12日	○			○	○	○	4	1
8月 9日	○	○		○	○	○	4	1
9月 13日					○	○	4	1
10月 11日	○		○		○	○	3	1
11月 8日	○			○	○	○	3	1
12月 5日					○	○	4	1
1月 10日	○		○		○	○	4	1
2月 7日	○			○	○	○	3	1
3月 14日	○		○		○	○	5	1

資料９ 実習生の受け入れ状況

※R2年度はありませんでした。

資料１０ 事故・ヒヤリハット報告

事故報告 2 件

日 付	児 童	内 容
7月 17日	中学 2 年 女子	体育の授業中、ハードルに足が引っ掛かり転倒。
10月 26日	高校 2 年 女子	自転車での下校中、友人の自転車と接触事故。

資料１１ 苦情・要望報告

※R2年度はありませんでした。

恩賜記念みどり園（定員 30 名：暫定定員 26 名）

I. 主要事業報告

令和 2 年度はコロナウィルス感染症という未知なる感染症に対する対応に終始翻弄された年度でした。

当園には陽性者も濃厚接触者にも該当する入所児・職員はおりませんでした。が、職員の配偶者が勤務する職場や、家族が通う幼稚園で陽性者が出て、家族が PCR 検査を受けたため、その結果が出るまで該当職員には自宅待機してもらうなどの対応を行いました。



施設内にコロナウィルス感染者が出たことを想定した、汚染区・準備区・非汚染区の仕切りや、壁に表示を設置したり、社会的養護入所者環境改善事業補助金の交付を受けてオゾン燻蒸ができる空気清浄機や、除菌ゲートの導入などの整備が行われました。

今までコロナウィルス感染者が出なかったのは、看護師や、感染症委員会の感染症対策への度重なる検証と見直しの成果と、職員や利用者、家族など関係者の我慢と努力、行政等からの支援の賜であり、一日も長くこの状態が維持できることを切に願います。

令和 2 年度は暫定定員が 26 名に修正されて事業を実施しました。定員が 2 名増えましたが、保護単価が 25 名以上の施設として減額修正されました。また年度当初に 3 歳以上の年少児が 8 名在籍していました。在籍月数は 43～57 ヶ月（平均 49 ヶ月）で、発達の遅れや、障害があり措置変更先が見つからない子や、措置変更への保護者の同意が難しい子ども達でしたので、より子ども達の発達状況に即した養育環境の提供を目指し、5 歳児 1 名を原田幼稚園の年中組に入園させました。常勤の公認心理師を心理療法担当職員として配置し、プレイセラピーによる発達の遅れを取り戻すための支援や、小規模ケアの実践を通して、より多くの社会体験させるための手厚い養育環境の構築をすることと、3 歳以上の年少児単価という、措置費が大幅に減額される状況や、人件費の増大という、相反する課題を抱えながらの運営を強いられた年でした。このため年度当初に予定していた人件費積立金 2,000 万円の取り崩しを行いました。

令和 2 年度はコロナウィルス感染症対策の実施をしながら、緊急の保護依頼を断ることなく受け入れましたが、年間の在籍児童数は 6,942 名、年間の充足率は定員換算で 63%、暫定定員 26 名では 73%、前年と比べて 184 名 2.5%の減少でした。新規入所児童は前年より 1 名減の 7 名、一時保護児童は 12 名減の 11 名、延べ日数 329 日、前年の 551 日より 222 日減少し、一時保護

児童の内 4 名は 1 週間以内に家庭復帰しています。3 月末日の在籍児童数は措置児童 17 名のみで、一時保護児童はおりませんでした。

退所児童は 10 名で平均在籍月数は 37.8 ヲ月（10～57 ヲ月）でした。2 名が家庭復帰し、7 名が児童養護施設等への措置変更、残り 1 名は特別養子縁組み予定の里親委託でした。

富士市からのショートステイの依頼は、4 件でした。内訳は、乳幼児 3 名と母子（子どもは小学 5 年生）の緊急委託がありました。ショートステイの受け入れ延べ日数は 16 日（乳幼児）+2 名（学童以上）となります。

職員の人材確保については、静岡県のかども未来局の依頼を受け、児童相談所等人材確保事業の一環である「静岡県の児童福祉のしごと」という冊子への掲載や、県かども家庭課のホームページの人材確保コーナーで使用する動画撮影などにも協力した他、人材確保のため法人契約した「マイナビ」を通じた WEB 就職フェアや、静岡県人材センター主催の「就職フェア」にも積極的に参加しましたが、残念ながら人材確保には繋がりませんでした。

また、コロナウィルス感染症に関する職員養成の園内研修・勉強会を看護師等が積極的に開催してくれたので、15 企画延べ 33 回の研修会・勉強会が開催することができました。

Ⅱ. 重要事項報告

1. 新型コロナウイルス感染症対策の実施状況について

令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症への対策を年間を通じて行いました。富士市内感染状況により、対策の強化と緩和を繰り返し、富士市立中央病院におけるクラスター発生に伴い、再び面会や外出制限を行いました。現在は条件付きで面会を再開していますが、年度中に行った対策について下記に示します。

対策の状況について

- ・令和 2 年 2 月 29 日：職員や外来者・業者への検温や健康チェック、手指消毒等の徹底、三密を避けるように徹底し、換気時間を設定して換気を実施
- ・令和 2 年 3 月 2 日：面会・外出の原則禁止
（児童養護施設措置変更児を除く）
- ・令和 2 年 4 月 15 日：新型コロナウイルス感染症に対する基本対応を正式決定
- ・令和 2 年 5 月 25 日：新型コロナウイルス感染症に対する事業継続計画を作成
- ・令和 2 年 6 月 9 日：面会の条件付き再開
（保護者に面会前 2 週間の健康チェックを依頼）
- ・令和 2 年 8 月 3 日：市内感染者等の増加等を受けて再び面会を禁止
- ・令和 2 年 9 月 2 日：条件付きで面会を再開
（保護者には面会時に予防衣着用を追加）
- ・令和 2 年 9 月 4 日：条件付きで保育士養成校からの実習生の受け入れを開始

- ・令和2年12月1日：富士市内の感染者の急増のため面会・外出の制限を再開
- ・令和2年12月19日：富士市中央病院への通院を中止
(院内クラスター発生のため)
- ・令和3年1月19日：富士市中央病院への通院を再開
(定期予防接種が必要なため)
- ・令和3年2月1日：面会・外出制限の一部解除
(面会は感染流行地以外の在住・退所間近な児童等に限る)

2. 感染症について

コロナウィルス感染症対策期間中に、アデノウィルス感染症に乳児1名が罹患しました。予防接種時に感染したと思われますが、早期に隔離対策を実施していたため感染拡大を防げました。

① アデノウィルス感染症

感染症対策期間：令和2年11月17日～11月25日（完全隔離期間）

アデノウィルス感染児童数：1名（4ヶ月）

3. 事故報告について

令和2年度は一般事故が138件と、児童間の事故が335件の473件の事故の報告がありました。

通院した児童は8名で、5名は異常所見がありませんでしたが、熱傷の児童が8回通院しました。また、玩具の取り合いで肘内障と診断された子どもが、原因不明の2回目の肘内障を起こしていますので、より一層の注意を払いたいと思います。

①一般事故 総事故数138件（対象児童138名） 通院児童7名

No.	事故内容	件数	通院数	事故・通院状況・診断等
1	はさみこみ	5	1	自動ドア・アコーディオンカーテン・避難車のストッパーに挟む等
2	転落	3	2	ベッド・食堂椅子から※通院するが、異常所見なし
3	衝突・転倒	67	2	靴箱に衝突し打撲、ベッドと衝突し前額部打撲等
4	創傷・裂傷	43	0	園庭で遊んでいる時に受傷、原因不明の擦り傷や痕等
5	火傷	1	1	ホットプレートに触る。熱傷と診断され通院8回
6	誤飲・誤食	3	0	他児の牛乳・ミルク・麦茶を間違えて与える各1件
7	誤投薬・不投薬	3	0	軟膏を間違える、吸入未実施、薬量不足各1件
8	その他	13	1	原因不明の肘内障、子どもの見失い、ベランダに出る等
合 計		138	7	

②児童間の事故 総報告数 335 件 通院児童 1 名

No.	事故内容	全件数	通院数	通院状況等
1	噛みつき	250	0	相手、状況不明の噛み傷発見：57件
2	ひっかき（創傷）	64	0	相手、状況不明のひっかき傷発見：40件
3	その他	21	1	他児と玩具を取り合い肘内障1件通院。 児童間の衝突等
合 計		335	1	

4. 社会的養護入所者環境改善事業補助金の交付決定について

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、診察室に沐浴ユニットと棚の設置と空気清浄機を配備して個室での隔離対応が可能なように改装することや、施設内感染時の業務継続を考慮した、汚染区域、準備区域、非汚染区域での対応が可能なように通信設備等の設備の設置や、必要な備品配備の申請が認められ、補助金の交付が決定したので、下記の事業を行いました。

補助交付決定額 4,849,000 円

総事業費 5,374,600 円（自己資金 525,600 円含）

（内訳）

①診察室改修工事 1,524,600 円

（沐浴ユニット 930,600 円：吊り戸棚 242,000 円：除菌ゲート 352,000 円）

②業務継続対応工事 3,850,000 円

（LAN 配線工事 99,000 円：ノートパソコン 5 台 902,000 円）

（オゾン空気清浄機 5 台 1,749,000 円：簡易陰圧テント 5 張 1,100,000 円）

診察室の改修



除菌ゲート



5. 保護単価の改正に伴う積立金について

暫定定員が26名となり、定員は2名増えましたが、保護単価が25名以上の施設として減額修正されました。保護単価が示されたのが令和3年3月25日でしたので、年度当初に計画していた、人件費積立金2,000万円と、施設整備積立金400万円の取り崩し施設予算に充当致しました。

施設整備積立金に関しては新規事業の建設計画を次年度に持ち越しましたので、500万円の積み直しを行いました。

6. PCB 特別措置法に基づく PCB 使用器具等の調査結果について

PCB 特別措置法に基づく PCB 使用器具の廃棄期限が豊田地区エリア（静岡県含）では令和3年3月31日とされ、当園の建設は昭和50年なので、照明器具の安定器等に PCB 使用の可能性がありますでしたが、専門業者による PCB 使用器具の調査の結果、PCB 使用器具は見つかりませんでした。



調査実施日：令和2年11月19日

調査実施者：前林電機

7. 処遇改善費の支給について

社会的養護処遇改善加算が本年度も支給されることになりました。

本年度分の支給金額の概算が出ましたので、一時金として全職員を対象に支給しました。

支給予定日：令和3年3月31日(水)

支給総額：6,316,000円（概算金額）

（内訳）民間給与改善費の3%：4,002,000円

処遇改善加算Ⅰ～Ⅴ：2,314,000円

8. 企業主導型保育施設さくら保育園認可に向けた施設改修について

さくら保育園の認可のために建築基準法における「防火上必要な間仕切り壁」、いわゆる令114条区画（教室同士の仕切り壁：3部屋若しくは100㎡毎に区画する間仕切り壁）の設置が必要となりました。スプリンクラー設備があるので免除の対象と思われましたが、富士市の建築指導課の許可が下りなかったため、早急に対応しなければならず、3月初旬に業者への発注を行いました。業者の都合で年度を跨いで施工となりました。

施工期間：令和3年4月12日(月)～4月17日(土)

施工金額：1,595,000円

Ⅲ. 固定資産の取得についてと廃棄について

1. 固定資産の取得について

社会的養護入所者環境改善事業補助金や、機能強化推進費支給の交付を受けて、以下の固定資産物品の取得を行いました。

(1) 社会的養護入所者環境改善事業補助金関連：5,033,600 円

(内訳)

- ① 沐浴ユニット：930,600 円
- ② 除菌ゲート：352,000 円
- ③ ノートパソコン 5 台：902,000 円
- ④ オゾン空気清浄機 5 台：1,749,000 円
- ⑤ 簡易陰圧テント 5 張：1,100,000 円

(2) 機能強化推進費関連：180,400 円

(内訳)

- ① ノートパソコン 1 台：180,400 円



2. 固定資産の廃棄について

廃棄した固定資産はありません。

Ⅳ. 基本目標の達成状況

1. 基本目標 1

乳幼児の愛着形成を重視し、よりよい関係作りを心掛けた心身の発達支援を行います。また、より家庭的な養育環境構築のための施策を実施します。

(1) 小規模グループケアの実施について (基本目標 1 実施目標①)

2 歳～5 歳迄の 6 名を対象に、園舎 2 階で小規模グループケアを実施しました。その他の子ども達についても分散保育を導入するなど、養育形態の小規模化に取り組みました。

(2) 小児精神科医師による診察とビデオカンファレンス

(基本目標 1 実施目標②)

小児精神科医の診察や、助言を受けながら関わりの難しい乳幼児への関わり方を模索する取り組みを計画しておりましたが、講師がコロナウィルス感染症の感染拡大地域に居住しているため今年度は中止しました。

(3)発達が遅れた乳幼児の支援の充実に関する取組について

(基本目標 1 実施目標③)

①リトミック

平成 24 年から継続しているリトミックも 8 年目を迎えました。緊急事態宣言の発出期間中止しましたが、1 回 75 分、幼児のグループを対象に実施しました。

開催場所：みどり園 1 階プレイルーム

開催期日と参加内訳

回数	開催日	開催時間	子ども人数	職員人数
1	令和2年 4月 8日(水)	9:30～10:45	18	10
2	令和2年 6月10日(水)	9:30～10:45	14	9
3	令和2年 6月24日(水)	9:30～10:45	15	9
4	令和2年 7月 8日(水)	9:30～10:45	16	10
5	令和2年 7月22日(水)	9:30～10:45	13	8
6	令和2年 8月12日(水)	9:30～10:45	13	5
7	令和2年 8月26日(水)	9:30～10:45	15	7
8	令和2年 9月 9日(水)	9:30～10:45	14	8
9	令和2年 9月23日(水)	9:30～10:45	15	9
10	令和2年 9月28日(月)	9:30～10:45	15	10
11	令和2年10月28日(水)	9:30～10:45	17	10
12	令和2年11月11日(水)	9:30～10:45	15	10
13	令和2年11月25日(水)	9:30～10:45	15	11
14	令和2年12月 9日(水)	9:30～10:45	17	10
15	令和2年12月23日(水)	9:30～10:45	17	9
16	令和3年 1月13日(水)	9:30～10:45	17	9
17	令和3年 1月27日(水)	9:30～10:45	18	9
18	令和3年 2月10日(水)	9:30～10:45	14	8
19	令和3年 2月24日(水)	9:30～10:45	10	7
20	令和3年 3月10日(水)	9:30～10:45	19	11
21	令和3年 3月24日(水)	9:30～10:45	15	10
合計（延人数）			322	189



②プレイセラピー（心理療法・発達支援等）

平成 27 年から園独自の事業となったプレイセラピーを、常勤の心理療法担当職員（公認心理師）を配置して発達に課題を持つ 8 名の幼児と 3 家族の保護者を対象に、入所児は週 1 回を目標にセラピーを実施、保護者には面会時等に必要に応じて相談支援を実施しました。

対象児童：8 名：延回数 129 回

対象保護者：3 家族：延回数 19 回

(4)職員の養成に関する取組について（基本目標 1 実施目標④）

コロナウィルス感染症の影響で、年度当初に予定されていた研修会が軒並み中止となりました。6 月に入りオンラインの研修会が開催されるようになったので、外部研修 27 企画に延 98 名の職員を参加させることができました。法人内研修には 6 企画に 39 名、施設独自研修や勉強会については 15 の企画を延 33 回開催し、239 名の職員が参加して自己研鑽に努めました。

- ① 業界・関連研修会 企画数 8 回 17 名参加
- ② その他の県外研修会 企画数 0 回 0 名参加
- ③ 県内研修会 企画数 19：実施回数 延 36 回：81 名参加
- ④ 法人内研修会・講習会 企画数 6：実施回数 延 10 回：39 名参加
- ⑤ 施設内研修会・勉強会 企画数 15：実施回数 延 33 回：239 名参加

（詳細は別添資料参照）

(5)「わらべ唄を使った遊び」と小道具の使い方（基本目標 1 実施目標⑤）

富士市の公立保育園の退職職員の方を講師に招き、「わらべ唄」を使った遊びの展開方法や手遊び等に使用する小道具の使用方法を職員に学ばせるための研修を児童養育中に同時開催しました。

講 師： 田畑静代氏 畔高京子氏
開催場所：みどり園 1 階乳児室・プレイルーム
開催期日と参加内訳

回数	開 催 日	開催時間	子ども人数	職員人数
1	令和2年 6月22日(月)	9:30～10:45	16	10
2	令和2年 7月27日(月)	9:30～10:45	16	11
3	令和2年 8月17日(月)	9:30～10:45	17	7
4	令和2年 9月28日(月)	9:30～10:45	18	7
5	令和2年10月26日(月)	9:30～10:45	17	9
6	令和2年11月16日(月)	9:30～10:45	19	10
7	令和3年 2月22日(月)	9:30～10:45	19	10
合 計 (延人数)			122	64

(6) 園外保育の実施について (基本目標1 実施目標⑤)

入所児と担当養育者の関係を深めることを目的とした日帰りの社会体験を令和2年度はコロナウィルス対策を考慮して、近場のパン屋さん等でパンやお惣菜を買って公園等で食べる事を基本に6回、参加児童延べ33名、下半期も同様に個室を確保できる店での外食を計画し、5回45名の児童が参加しました。

(6)-①園外保育の実績

年 月 日	行先・目的等	児童数	職員数	備 考
令和2年 5月 8日	消防署・警察署	6	4	公用車使用
令和2年 6月18日	浮島公園	5	5	公用車使用
令和2年 6月26日	富士宮浅間大社	6	5	公用車使用
令和2年 7月20日	米の宮神社	6	6	公用車使用
令和2年 7月20日	吉原公園	4	3	徒歩
令和2年 9月10日	富士宮浅間大社	6	6	公用車使用
令和2年10月13日	吉原公園 (弁当持参)	7	5	公用車使用
令和2年10月22日	パンの国 (パン購入)	10	9	広見公園で昼食：公用車使用
令和2年11月 9日	広見公園 (弁当持参)	12	10	公用車使用
令和2年12月24日	原田公園	4	5	公用車使用
令和3年 2月15日	消防署と外食	12	12	公用車使用
合 計 (延人数)		78	70	

広見公園園外保育（R2.11.9）



園外保育時の外食（R3.2.15）



(7)ホームカミングデーの企画（基本目標1 実施目標⑥）

実施目標⑥に乳児院や児童養護施設を利用した子どもたちとの繋がりを継続するために、施設出身者や退職職員を招きホームカミングデーを開催する予定でしたが、コロナウィルス感染症の蔓延により、本年度は開催中止としました。

開催予定日：令和2年11月3日（日）※中止

予定開催場所：恩賜記念みどり園芝生園庭

2. 基本目標2

改正児童虐待防止の趣旨を理解し、乳幼児の権利擁護について職員に徹底します。また、昨年実施した福祉サービス第三者評価の結果を基に充実した支援を心掛けます。

(1)全国乳児福祉協議会倫理綱領等の活用等による養育の振り返り等

（基本目標2 実施目標①・②）

全国乳児福祉協議会が作成した「倫理綱領」や「より適切な関わりをするためのチェックリスト」を会議開始前に全員で読みながら確認を行い、職員各自の行動を振り返る機会を設け、子ども達の権利擁護に努めました。

月例会やケース会議時に、全国の乳児院や児童養護施設で起こっている施設内虐待や、養育不全状況についての事例を提示しながら、園内の養育について検証する時間を設けました。

また、4月のケース会議時に施設長が改正児童虐待防止法に関する資料を配付し、事例を交えて体罰や心理的な虐待等の説明を行い、体罰や心理的な虐待の禁止の徹底を図りました。

(2)自己評価・第三者委員会における、令和2年度の自己評価等の実施

（基本目標2 実施目標③・⑤）

令和2年度も全職員を対象とした自己評価を実施し自己評価・第三者評価委員会のメンバーが集計を行った結果を、ユニット会議時に職員による状況の確認と、情報共有による見識の修正を行うと共に、前年度に作成した、短

期目標や中長期目標の達成状況を確認し、令和3年度に向けた短期目標や中長期目標を作成しました。

自己評価・第三者委員会開催回数：8回(全体会)

(3) リスクマネジメント委員会の開催について

(基本目標2 実施目標④)

代表者会議のメンバーで事故報告の検証や、インシデントレポートを確認し、事故防止への改善点について検討し、養育上や運営上での改善をはかり、ケース会議や月例会時に注意喚起や改善点の報告を行い、職員への徹底を図りました。

リスクマネジメント委員会開催回数：12回

3. 基本目標3

感染症発症時の対応及び、夜勤帯の緊急事態等への対応の強化を図ります。

(1) コロナウィルス感染症に関する事業継続計画（BCP）の作成しました。

(基本目標3 実施目標①)

新型インフルエンザ感染症の事業継続計画の見直しを行い、コロナウィルス感染症に対応できるように事業継続計画を作り直しました。施設内に感染がひろがった時のことを想定し、汚染区・準備区・非汚染区の設定、最低の勤務者数、業務規模の縮小等についても盛り込みました。

(2) 緊急一時保護の受入れや面会、ショートステイ事業の受入れについて関係機関と協議して対応を図りました。 (基本目標3 実施目標③)

コロナウィルス感染症対策を図るため、各児童相談所に当園の感染症対策について報告し、面会の制限や緊急一時保護や、ショートステイ受け入れ時の家族アセスメントについて協力を求め、受け入れ体制を整えました。

(3) 診察室への沐浴槽・オムツ交換台を設置しました。

(基本目標3 実施目標④)

診察室に隔離を行う新生児が診察室内で完全隔離ができるようにオムツ交換台付の沐浴槽や、収納のための吊り戸棚を設置して、感染症感染拡大から新生児を守るための環境改善を図りました。これにより新生児が感染症の施設内対策期間中でも診察室から出ること無く、毎日快適に沐浴ができるようになりました。

設置日：令和3年2月15日

施工金額：1,524,600円

(内訳：沐浴ユニット 930,600円：吊り戸棚 242,000円：除菌ゲート 352,000円)



(4) 心肺蘇生や防護具の着脱等、緊急時の対応訓練を実施しました。

(基本目標 3 実施目標⑤)

入所児童の体調急変時の対応やコロナウィルスの園内感染者発生を想定したゾーニングや、防護服の着脱等に関する実地訓練を看護師が中心となり実施しました。

看護師による勉強会はこの他に、外傷処置や、吸入・吸引処置、助産師による新生児への授乳・沐浴指導等、12 企画、実施回数延べ 25 回行われ、参加者は延べ 176 名でした。

園内のゾーニングの確認と防護服の着脱訓練



(5) 抗インフルエンザ薬の予防投与の予算化をしました。

(基本目標 3 実施目標⑥)

一昨年にインフルエンザの園内感染があったことから、令和 2 年度も抗インフルエンザ薬の予防投与費用を入所児だけでなく職員分も予算計上することができましたが、コロナウィルス感染症対策の徹底で園内感染はありませんでした。

4. 基本目標 4

求められる乳児院の将来像を考慮し、地域ニーズに応えられるような新規事業や、園舎の建て替えに向けた準備を進めます。

(1)分園型小規模グループケアの実施に向けた取組について

(基本目標 4 実施目標①)

分園型小規模施設の建設計画を、在宅支援を含めた分園型乳児院を基軸とした「乳幼児総合支援センター」の建設計画に修正することとしました。具体的な計画は令和 3 年度に持ち越しましたが、園内での小規模グループケアは本年度も実施しており、加算申請も行うことができました。

(2)先駆的施設への視察見学や、最先端の養育設備の情報収集について

(基本目標 4 実施目標②)

新型コロナウイルス感染症対策で、県外や、公共交通機関を使用しての移動を制限していた関係で、先駆的施設への視察見学は実施できませんでした。しかし、コロナウィルス対策として、オゾン燻蒸ができるオゾン発生空気清浄機や、除菌ゲートなどの情報が得られて、園内に導入することができました。

(3)地域ニーズに応えるべくショートステイ事業や、赤ちゃん 110 番の継続と、買い物送迎プロジェクトへ職員の派遣を行いました。

(基本目標 3 実施目標③)

富士市からのショートステイの依頼は、4 件でした。内訳は、乳幼児 3 名と母子（子どもは小学 5 年生）の緊急委託を受け入れました。受け入れ延べ日数は 17 日（乳幼児 16 名＋学童以上母子 2 名）対象者は延べ 18 名となります。

赤ちゃん 110 番は通話録音装置をつけた関係や、インターネットでの無料相談などの普及からか、相談件数が減少傾向ですが、年間で 19 件の相談がありました。

また、買い物送迎プロジェクトには開催回数全 61 回の全てに職員延べ 109 名と車輛延べ 84 台を派遣すると共に、実行委員会への会議室の提供等の協力を行いました。

5. 基本目標 5

小規模化や機能強化等に対応できる人材の獲得や養成をめざします。

(1)保育を学ぶ大学生アルバイトの雇用について

富士市から他県の大学に進学し保育士を目指している学生を、長期休業時にアルバイト採用し、乳児院への理解を深めて貰いました。令和 3 年度も継続して採用しています。

(2)人材獲得への取り組み（基本目標 5 実施目標②）

法人が契約しているマイナビの就職フェアへの職員の派遣や、静岡県からの依頼による「児童福祉の仕事」の就職相談会へ参加し、人材確保に努めました。

また、パワーポイントによるみどり園の紹介資料を作製したり、「静岡県の児童福祉のしごと」という冊子への掲載や、静岡県のホームページに掲載する施設紹介の動画作成へ協力を行いました。

① 静岡の児童福祉の仕事①（静岡県主催）

開催期日：令和2年11月14日(土)

開催場所：プラサヴェルデ

参加職員数：2名

② 静岡の児童福祉の仕事②WEB開催（静岡県主催）

開催期日：令和2年11月28日(土)

開催場所：ひまわり園

参加職員数：2名

③ マイナビフェア

開催期日：令和3年3月18日(木)

開催場所：ツインメッセ

参加職員数：2名

見学者：9名

④ マイナビフェア

開催期日：令和3年3月22日(月)

開催場所：ふじさんメッセ

参加職員数：2名

見学者：9名



(3)保育士養成校実習生の受入れについて（基本目標 5 実施目標②）

未来の後継者を育成するべく保育士養成校の実習生の受入れを行いました。新型コロナウイルス感染症の関係で、当初予定していた5月から受入れができず、9月より条件付きで受け入れました。感染流行地である首都圏の養成校についてはお断りさせていただき、県内の養成校に限定し、実習前2週間の健康調査と行動観察を義務付け、4校15名の受け入を行いました。

実習生受入れ実績

学校名	実習期間	人数	延人数	備考
静岡福祉大学	令和2年 9月 4日～ 9月15日	2	13	1名1日で帰宅
静岡県立短期大学	令和2年10月 5日～10月16日	1	12	
常葉大学	令和2年10月19日～10月29日	2	22	
常葉大学短期大学部	令和2年10月21日～10月30日	2	20	
常葉大学	令和2年10月31日～11月 7日	2	16	
常葉大学短期大学部	令和2年11月 9日～11月18日	2	20	
常葉大学	令和2年11月20日～11月27日	2	16	
常葉大学	令和2年11月30日～12月 7日	2	16	
合 計		15	135	

(4)園内の職員研修の充実について（基本目標 5 実施目標②）

新規採用職員の養成教育や、職員のスキルアップを目的とした園内研修や、勉強会を延べ 23 回開催しました。特にコロナウイルス感染症対策や救急蘇生法、新任職員研修には力を入れて、直接処遇職員や新任職員は全員受講できるように対応しました。

また、関東ブロック乳児院協議会が作製した初任職員研修会の教材を使用した研修会を直接処遇職員が全員受講しました。園内研修会・勉強会への参加人数は延べ 239 名になりました。

予防接種に関するWEB研修会（R2.1.21） 乳児と遊び WEB 研修会(R3.3.3)



乳児と遊び WEB 研修会(R3.3.3)

乳児と遊び WEB 研修会(R3.3.3)



V. 老朽化等による環境整備事業について

1. 環境整備事業等

①網戸張替え工事

園舎 1 階の網戸が経年劣化で機能を果たせなくなっていたため、夏の害虫発生前に張り替え修繕を実施しました。

施工実施日：令和 2 年 6 月 3 日～6 月 8 日 施工金額：195,800 円

②園舎 1～2 階老朽ドアノブの交換工事 （環境整備・緊急対策）

昭和 50 年園舎落成以来使用しているドアノブが老朽化して扉が開かなくなる部屋が続出したため、老朽化したドアノブ全ての取り替え工事を実施しました。

施工実施日：令和 2 年 8 月 3 日 施工金額：145,200 円

③2 階大人用トイレドアの手指挟み込み防止用具の取付工事

（環境整備・緊急対策）

企業支援型保育施設さくら保育園の開業に伴い、園舎 2 階の子どもトイレをさくら保育園のトイレとしたため、2 階大人用トイレを小規模グループケア対象児が使用するため、トイレの全てのドアに挟み込み防止シートの設置工事を実施しました。

施工実施日：令和 2 年 9 月 14 日 施工金額 86,900 円

④スチームコンベクションの導入について

当園のオーブンは施設新築時に設置した物であり、設置後 45 年経過し老朽化しているため、スチームコンベクションを導入し、子ども達へのより美味しい給食の提供と、厨房職員の業務省力化を図りました。

設 置 日：令和 3 年 1 月 20 日

導入費用：リース総額 1,944,000 円（定期保守料込）

72 回払い月額 29,700 円

⑤防災用発電機からポンプ小屋への送電線敷設工事について

当園の防災用発電機の最大発電量は 104kVA（104,000w）ありますが、園の契約電力は 30kVA であり、夏期の最大使用量も 28kVA ですので、発電量に充分余裕があるため、災害等の停電時に井戸のポンプ小屋に給電するための電源改修を実施しました。

施工日：令和 3 年 1 月 26 日 施工金額：569,140 円

⑥園舎 1 階食堂バルコニー簀の子敷設工事について

1 階食堂前のバルコニーに敷設してあるプラスチック製簀の子が老朽化して割れている物があり、子ども達の足を傷つける恐れがあるため、取り替えを実施しました。

施工日：令和 3 年 2 月 16 日 施工金額：423,500 円

資料 1 令和 2 年度入所実績表・入退所理由別表等

(1) 令和 2 年度入所実績表

暫定定員 26 名

区分	実人員			日数	延べ人員					充足率 %	実人員のみ の1日付人 数(一時保 護含まず)	実人員のみ の途中入退 所(一時保 護含まず)	実人員のみ のGT(一時 保護含ま ず)	一時保護 のみ月ご との計	GT
	男子	女子	計		男子	加減	女子	加減	計						
4月	14	6	20	30	420	0	180	0	600	77%	600	0	600	47	647
5月	14	5	19	31	434	-14	155	0	575	71%	589	14	603	59	662
6月	13	4	17	30	390	1	120	-16	495	63%	510	15	525	14	539
7月	12	5	17	31	372	-23	155	-3	501	62%	527	26	553	0	553
8月	13	6	19	31	403	0	186	1	590	73%	589	-1	588	23	611
9月	13	5	18	30	390	0	150	0	540	69%	540	0	540	78	618
10月	13	7	20	31	403	0	217	0	620	77%	620	0	620	7	627
11月	13	7	20	30	390	0	210	0	600	77%	600	0	600	15	615
12月	13	6	19	31	403	0	186	0	589	73%	589	0	589	31	620
1月	13	6	19	31	403	0	186	0	589	73%	589	0	589	31	620
2月	13	6	19	28	364	0	168	-4	528	73%	532	4	536	24	560
3月	13	7	20	31	403	19	217	2	641	80%	620	-21	599	0	599
計	157	70	227	365	4,775	-17	2,130	-20	6,868		6,905	37	6,942	329	7,271

(注) 表中の充足率は、定員 30 名および暫定定員 26 名で計算したものである。

(注) 表中の実人員数は、初日在籍の乳児の数である。

(注) 表中の途中入退所延人数は、月の途中で入退所した乳児の数、及び一時保護乳児数を
含む

暫定定員計算 (算式 1)

入所児童のみ $6,868 \div 30.4 \text{ 日} \div 12 \text{ 月} \times 1.11(90\%) = 20.89$

一時保護含む $7,271 \div 30.4 \text{ 日} \div 12 \text{ 月} \times 1.11(90\%) = 22.12$

※ 計算式は厚生労働省雇用均等・児童家庭局からの通知によるものである。

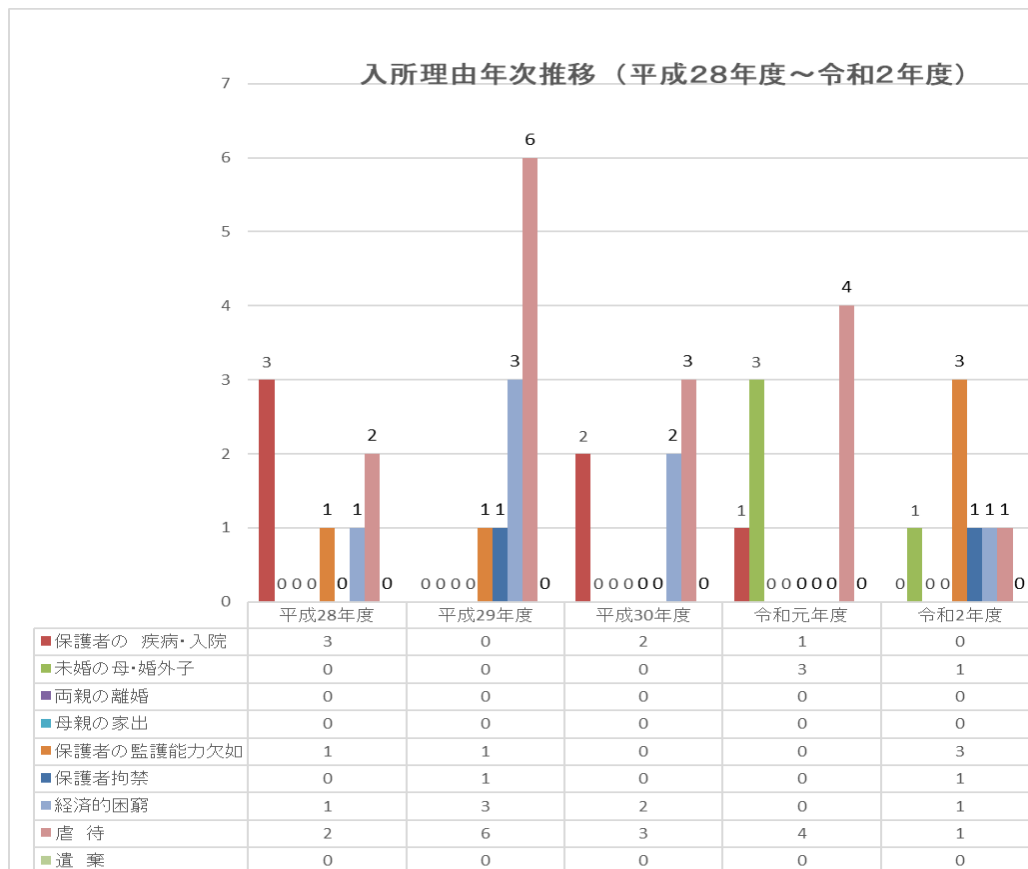
(2)令和2年度 入退所理由別表

入 所 理 由	人 数	退 所 理 由	人 数
1. 養育困難	6	1. 家庭引取	2
(1) 保護者の疾病・入院	(0)	2. 里親・FH委託	1
(2) 未婚の母・婚外子	(1)	3. 他施設に措置変更 内訳	7
(3) 両親離婚	(0)		
(4) 母の家出	(0)		
(5) 保護者の養育能力欠如	(3)		
(6) 保護者拘禁	(1)	(1) 児童養護施設	(6)
(7) 経済的困窮	(1)	(2) 障害児施設	(1)
		(3) その他の施設	(0)
2. 虐 待	1	4. その他	0
3. 遺 棄	0		
合 計	7	合 計	10
4. 一時保護 (措置入所への切替5名含)	11	一時保護 解除 (家庭引取6名)	11

※注1. 表中(1)～(2)の人数は入所・退所理由の細目内訳です。

※注2. 入所理由は新規入所の人数

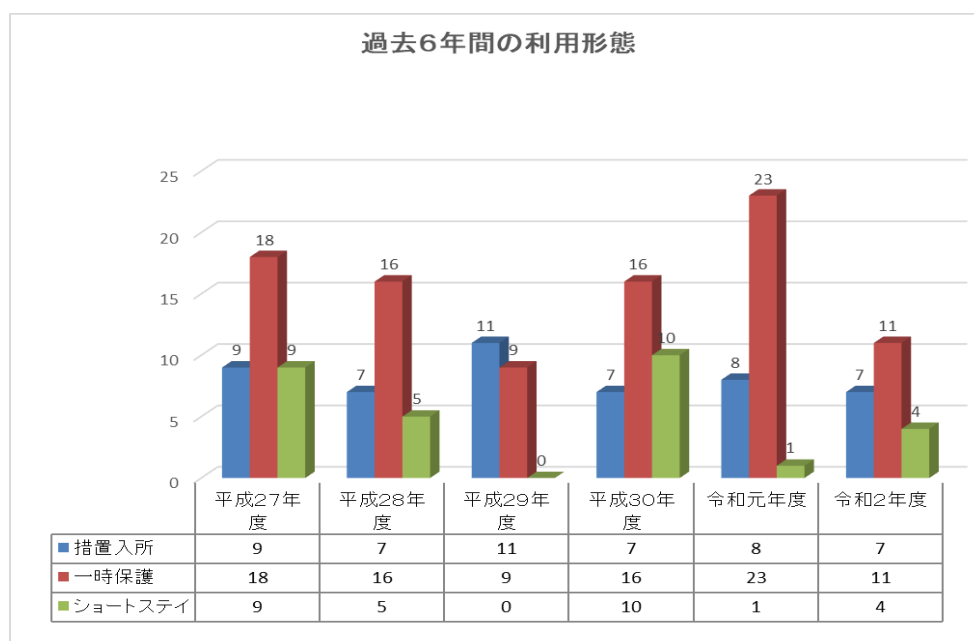
(2)－① 入所理由の年次推移



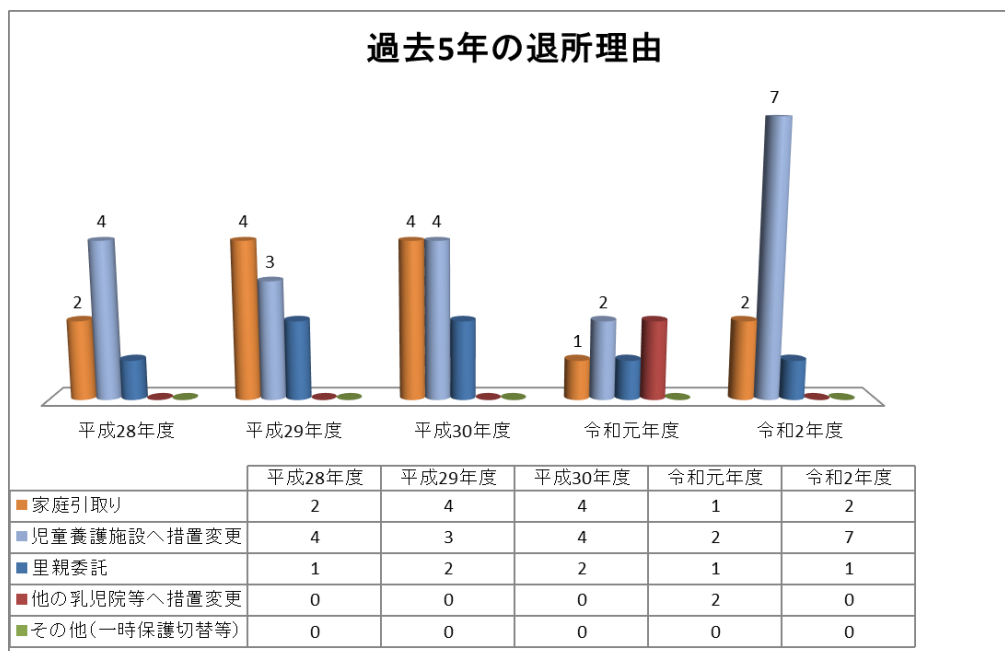
(2)－② 令和2年度 富士市ショートステイの利用状況

年 齢	利用人数	利用日数
2歳未満	3人	14日
2歳以上	1人	1日
合 計	4人	15日
母 親	1人	1日

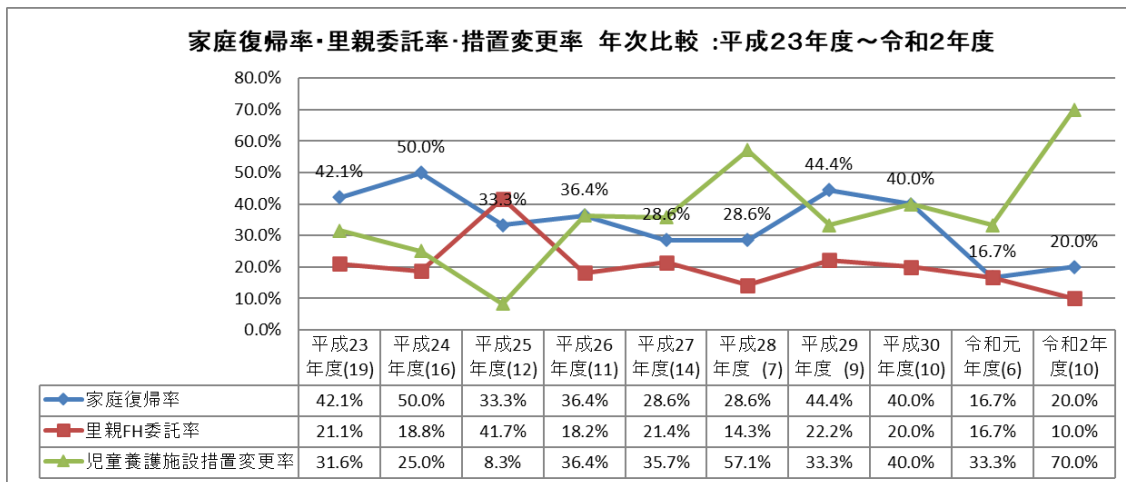
(2)－③ 利用形態の年次比較



(2)－④－1 退所理由年次比較



(2)－④－2 家庭復帰率・里親委託率・児童養護施設への措置変更率の年次比較



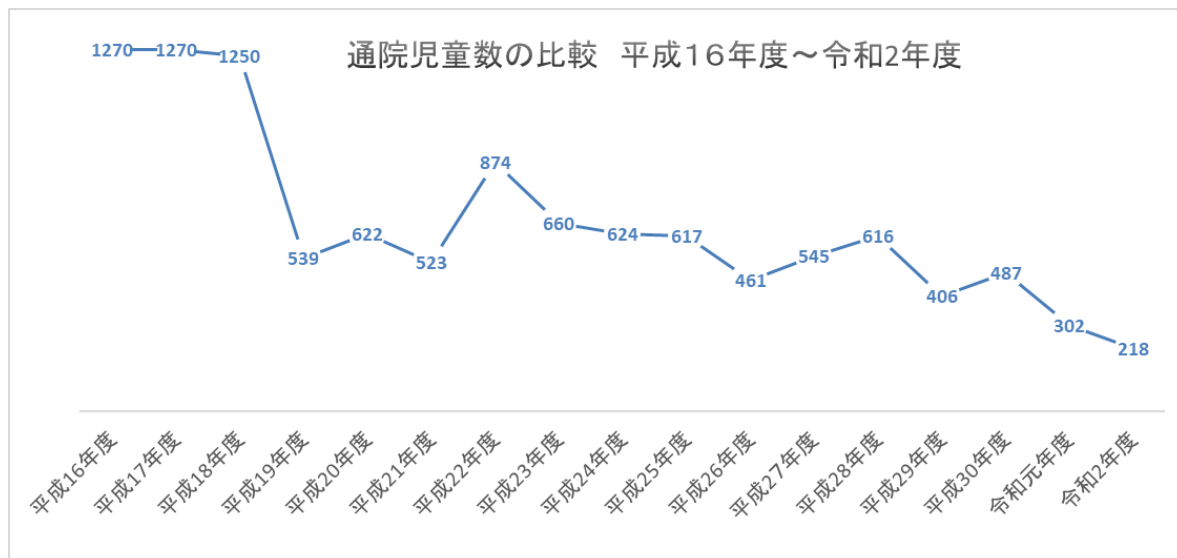
資料2 令和2年度 疾病科別受診状況及び予防接種、健康診断、事故記録等

(1)通院及び予防接種・健康診断の記録 総受診件数 466件

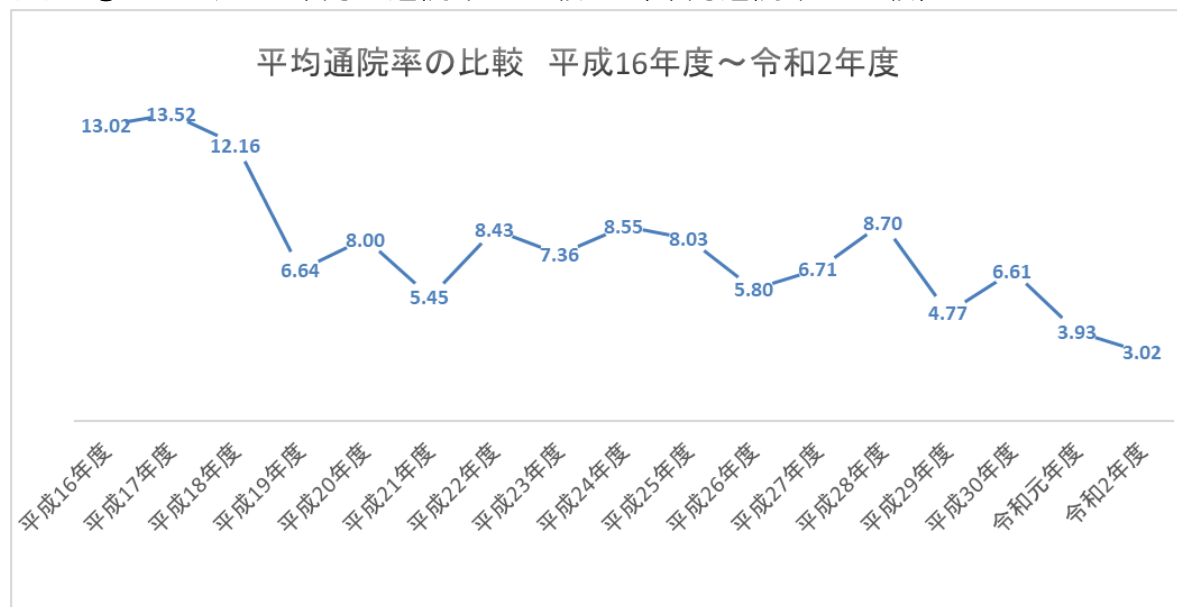
(1)－① 令和2年度月別通院児童数 (年間218件)

通院数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
いづみファミリークリニック	4	1	6	8	5	2	15	6	15	1	2	6	71
小川内科小児科医院	0	0	2	0	0	3	0	2	2	0	0	0	9
かみで耳鼻咽喉科	0	1	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	4
米本皮膚科医院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海野皮膚科医院	1	1	0	0	5	4	0	3	2	1	0	2	19
片岡歯科医院	2	2	2	1	1	1	1	0	3	0	0	0	13
小森眼科クリニック	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
瀬尾医院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土屋医院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神田川クリニック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士宮市立病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
つちや耳鼻科医院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡済生会病院	0	0	0	0	0	4	1	0	0	0	1	0	6
前田整形外科	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
小田部産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝岡眼科医院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
フィランセ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
伊東市民病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
すずき耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
おおぶち歯科	0	0	0	0	0	1	3	4	1	3	0	1	13
富士宮市保健センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
里和耳鼻咽喉科	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
みやかわ内科外科クリニック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	4
富士市立中央病院	2	2	4	9	6	2	3	0	1	1	3	1	34
（脳神経外科）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
（小児科）	2	0	3	7	6	2	2	0	1	1	1	1	25
（皮膚科）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
（形成外科）	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	4
（小児外科）	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	4
県立こども病院	0	1	0	0	0	2	4	6	4	2	1	1	21
（総合診療科）	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
（脳神経外科）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
（循環器科）	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
（耳鼻科）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
（眼科）	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
（作業療法科）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
（麻酔科）	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
（発達小児科）	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
（血液腫瘍科）	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
（神経科）	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	4
（遺伝染色体科）	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	3
（形成外科）	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	3
富士市立救急医療センター	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
富士市立こども療育センター	0	0	0	0	1	1	3	3	1	1	4	0	14
通院数合計①	10	9	16	20	18	23	30	26	29	12	12	13	218

(1)－①－(2) 過去17年間の通院数の比較 (年間通院数の比較)



(1)－② 過去17年間の通院率の比較 (年間通院率の比較)



(1)－③ 令和2年度 月別健康診断受診数 (年間 91件)

健康診断	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
生後1週間健診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1－2ヶ月検診	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4
3－4ヶ月健診	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	4
6－10ヶ月健診	2	0	1	0	0	1	0	0	1	0	2	0	7
1歳－1歳半検診	0	0	1	0	1	0	3	2	0	0	0	2	9
2歳－3歳児検診	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
入所時健診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所時健診(嘱託医)	0	3	1	0	1	0	0	1	0	0	2	2	10
定期健診・歯科検診	0	0	0	0	18	0	0	0	0	0	38	0	56
健康診断合計②	3	4	4	0	23	3	3	3	2	0	42	4	91

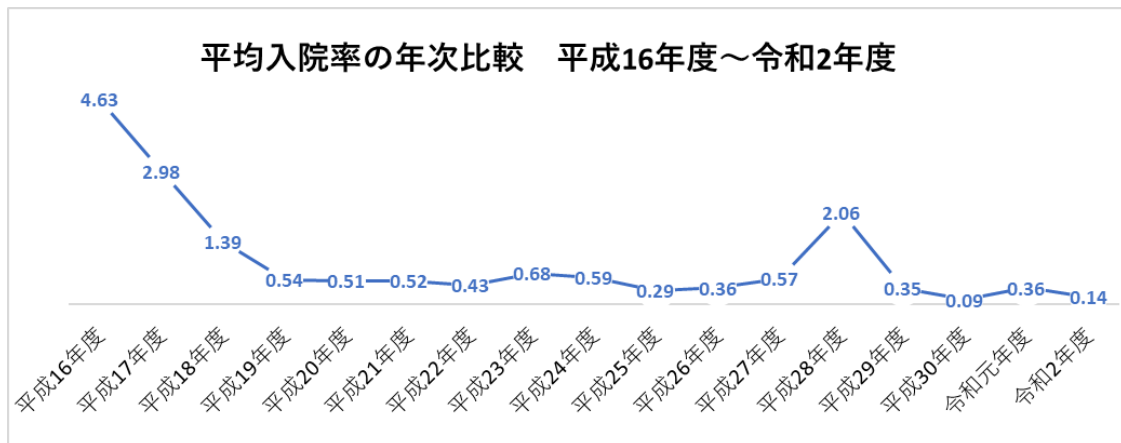
(1)－④ 令和２年度 月別予防接種実施児童数 （年間 １５７件）

予防接種	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
BCG	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	3
ポリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
MRワクチン	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0	1	0	5
ヒブワクチン	1	1	6	1	3	3	3	2	1	0	2	0	23
小児肺炎球菌ワクチン	1	1	5	1	2	3	3	2	1	0	2	0	21
シナジス(RSウイルス)	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	7
ロタウイルス	1	1	4	1	1	0	2	1	1	0	0	0	12
水痘	0	0	2	0	2	1	0	1	2	0	3	1	12
B型肝炎	3	1	5	1	0	2	2	2	0	2	0	1	19
4種混合(1～3期)	0	1	5	2	2	2	2	2	3	2	4	1	26
日本脳炎	2	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	6
季節性インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	17	3	0	3	0	0	23
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予防接種合計③	8	6	30	6	12	14	30	16	9	9	14	3	157
総計 ①+②+③	21	19	50	26	53	40	63	45	40	21	68	20	466

(2) 令和２年度 入院児童について(対象児２名 延人数 10 名・入院日数延 10 日)

氏名	性別	入院期間	病院名	病名	入院日数
S・I	男	2020/8/26～2020/8/27	富士市立中央病院	MRI検査のため	2
S・H	女	2020/11/27～2020/12/4	県立こども病院	眼瞼下垂手術のため	8
入 院 者 数		2 名	延べ入院日数		10 日

(2)－① 過去 17 年間の入院率比較



(3) 定期健康診断

(3)－① 入所児童定期健康診断

1) 内科検診（年 2 回）：嘱託医 飯泉哲哉医師

実施日：1 回目：令和 2 年 8 月 25 日・2 回目：令和 3 年 2 月 5 日

2) 歯科検診（年 1 回）：片岡歯科医院 片岡俊夫医師

実施日：令和 3 年 2 月 10 日

(3)－② 職員定期健康診断（新富士病院）

1 回目：令和 2 年 9 月 2 日・9 月 4 日・9 月 15 日

2 回目：令和 3 年 2 月 2 日・2 月 5 日・2 月 17 日

(4) 感染症の記録

① アデノウィルス感染症

感染症対策期間：令和 2 年 11 月 17 日～11 月 25 日（完全隔離期間）

アデノウィルス感染児童数：1 名（4 ヶ月）

予防接種時の感染と思われ、発熱時より隔離対策を実施したので 1 名のみ

(5) 事故記録等

(5)－① 事故の記録 総事故数 138 件（対象児童 138 名） 通院児童 7 名

No.	事故内容	件数	通院数	通院状況等
1	はさみこみ	5	1	自動ドア・アコーディオンカーテン・避難車のストッパーに挟む等
2	転落	3	2	ベッド・食堂椅子から※通院するが、異常所見なし
3	衝突・転倒	67	2	靴箱に衝突し打撲、ベッドと衝突し前額部打撲等
4	創傷・裂傷	43	0	園庭で遊んでいる時に受傷、原因不明の擦り傷や痕等
5	火傷	1	1	ホットプレートに触る。熱傷と診断され通院 8 回
6	誤飲・誤食	3	0	他児の牛乳・ミルク・麦茶を間違えて与える各 1 件
7	誤投薬・不投薬	3	0	軟膏を間違える、吸入未実施 1 件、薬量不足 1 件
8	その他	13	1	原因不明の肘内障、子どもの見失い、ベランダに出る等
合 計		138	7	

(5)－② 児童間の事故 総報告数 335 件 通院児童 1 名

No.	事故内容	件数	通院数	通院状況等
1	噛みつき	250	0	相手、状況不明の噛み傷発見：57 件
2	ひっかき(創傷)	64	0	相手、状況不明のひっかき傷発見：40 件
3	その他	21	1	他児と玩具を取り合い肘内障 1 件通院。児童間の衝突等
合 計		335	1	

(5)-③インシデントレポート（ヒヤリハット） 総 数 34 件

月	件数	インシデントの内容
4月	2	①滑り台の階段を這って登りバランスを崩す。 ②芝生園庭で玩具の部品のネジが外れているのを職員が見つける。
5月	3	①誤飲の危険性のあるサイズの積み木を出したまま乳児室を離れてしまう。 ②離乳食の白身魚に2cm程の骨が残っていた。 ③芝生園庭西側に落ちていたネジをひまわり園児童が持ってくる。
6月	1	①芝生園庭で子どもが結束バンドを口に入れている。
7月	4	①離乳食の白身魚に1.5cm程の骨が残っていた。 ②子どもが黒いゴム製の蓋を口に入れていた。 ③玩具のネジが外れて落ちていた。 ④芝生園庭で子どもが7cmの釘を拾う。
8月	2	①子どもが傘の部品のような金属片を持っていた。 ②食堂前のプラスチック製糞の子が老朽化し、割れた破片を子どもが持っていた。
9月	4	①子どもが廊下に居るときに自動ドアを起動させて、子どもが挟まれそうになる。 ②紐通しで遊んでいた紐を首に巻き付ける。 ③塗布する軟膏を間違えそうになる。注意を受け気がつく。 ④他児が投げた皿から散ったおやつが離乳食を食べている子の衣類から出てくる。
10月	4	①滑り台の階段で他児を突き飛ばす。実習生が支える。 ②ベット柵の固定バンドを片方し忘れる。 ③入眠介助中に職員が寝てしまう。 ④夜勤中に起きている子の情報を伝えず仮眠に入る。
11月	1	①新生児の部屋から子どもの口に入ってしまう玩具が2個出てくる。
12月	3	①オムツ交換室のマットの下から丸い部品が出てくる。 ②子どもが体当たりして、プレイルームの戸が外れる。 ③避難車の部品が子どものベットから発見される。
1月	3	①子どもが花壇からガラス片を見つける。 ②サンデッキにネジが落ちている。 ③ボールペンのキャップが子どもトイレに落ちていた。
2月	2	①子どもが芝生園庭の生垣の隙間から外に出る。 ②自動ドア付近にネジが落ちている。
3月	5	①プラスチック片を口に入れている。 ②薬を持ち出す。 ③自分で揺り籠に乗ってしまう。 ④持たせていた軟膏の蓋の見失い。 ⑤落ちていた芋で遊ぶ。
合計	34	

資料3 令和2年度 園外保育実施実績

令和2年度は、コロナウィルス感染症の対策を優先したため従来の園外保育は実施しませんでした。子ども達の息抜きを兼ねた、近場へのお出かけ程度の外出や、感染症対策が施されたレストランの個室を借りた外食などを合計11回行いました。なお移動は、バスや電車などの公共の交通機関は使用

せず、全て公用車や徒歩で行いました。

(1)園外保育の実施状況

年 月 日	行先・目的等	児童数	職員数	備 考
令和2年 5月 8日	消防署・警察署	6	4	公用車使用
令和2年 6月18日	浮島公園	5	5	公用車使用
令和2年 6月26日	富士宮浅間大社	6	5	公用車使用
令和2年 7月20日	米の宮神社	6	6	公用車使用
令和2年 7月20日	吉原公園	4	3	徒歩
令和2年 9月10日	富士宮浅間大社	6	6	公用車使用
令和2年10月13日	吉原公園（弁当持参）	7	5	公用車使用
令和2年10月22日	パンの国（パン購入）	10	9	広見公園で昼食：公用車使用
令和2年11月 9日	広見公園（弁当持参）	12	10	公用車使用
令和2年12月24日	原田公園	4	5	公用車使用
令和3年 2月15日	消防署と外食	12	12	公用車使用
合 計（延べ人数）		78	70	

(1)－② 誕生会・お楽しみ会

- ①誕生日…子どもの誕生日毎に担当養育者と1対1でお祝いをしました。
- ②お楽しみ会（月1回）…お楽しみ会の時に、皆で誕生日のお祝いをしました。
- ③七五三…記念に美影館さんのご好意で記念撮影をしていただいています。

資料 4 令和 2 年度 お楽しみ会行事献立及び、年間給食数

行事食献立及び、年間給食数

(単位:人)

			年間延人員、各月給食	
月	日	行事食献立	延在籍児数	延食数
4	15	二色おにぎり(ふりかけ・さくらでんぶ)、からあげ、ブロッコリーのホットサラダ、ゼリー、野菜ジュース	647	1,935
5	14	鯉のぼり型三色丼、ミートボール、フライドポテト、ニンジングラッセ、ミニトマト、ブロッコリー、野菜スープ、フルーツポンチ	662	1,985
6	4	カエルの形のロールパン、ハム・チーズ・ウインナーのカタツムリ、フライドポテト、ミニトマト、ブロッコリー、野菜ジュース、あじさいゼリー	539	1,596
7	7	冷やし中華、星のコロッケ、ブロッコリーとトマトのサラダ、ピックサラダ(卵&チーズ&人参&ソーセージ)、かき氷	553	1,658
8	21	焼きそば、フランクフルト、たこ焼き、ポテトフライ、クレープ、アイス、野菜ジュース	611	1,821
9	8	アンパンマンおにぎり、アメリカンドッグ、ハンバーグ、アンパンマンポテト、ブロッコリー、星型ニンジン、お芋アイス、野菜ジュース	618	1,829
10	20	きのこの炊き込みご飯のおにぎり、白身魚の竜田揚げ、トマト、ブロッコリー、和風サラダ、野菜スープ、焼き芋、野菜ジュース	627	1,848
11	17	ひつじのショーンのサンドイッチ、アンパンマンポテト、から揚げ、ピックサラダ(ミートボール&きゅうり・にんじん&うずらの卵)ブロッコリー、プリンアラモード	615	1,779
12	22	トナカイのおにぎり、ツリー型ポテトサラダ、チューリップチキン、キッシュ、ミネストローネ、カップ入りケーキ	620	1,834
1	6	ちらし寿司、白身魚フライ、さつまいものサラダ、ブロッコリー、ミニトマト、そうめん汁、果物ゼリー	620	1,847
2	3	鬼の顔のオムライス、エビフライ、ホットサラダ、ウインナー、野菜スープ、いちごのムース	560	1,653
3		園外保育・外食	599	1,749
合 計			7,271	21,534



資料5 令和2年度 防災対策、避難訓練等の実施状況

(1)地震想定避難訓練(夜間想定訓練 2回) ※消火訓練は毎月実施した。

	実 施 日	開始時間	参 加 人 員	備 考
1	令和2年5月14日(木)	9:00～	児童18名・職員22名	
2	令和元年7月11日(木)	9:00～	児童13名・職員2名+(オブザーバー)	夜間想定
3	令和3年1月14日(木)	9:00～	児童19名・職員2名+(オブザーバー)	夜間想定
4	令和3年3月11日(木)	9:00～	児童18名・職員14名	

(2)火災想定避難訓練(夜間想定訓練0回)

※非常通報装置を使用し消防署への通報訓練も行う

	実 施 日	開始時間	参 加 人 員	備 考
1	令和2年4月9日(木)	9:00～	児童18名・職員21名	通報訓練
2	令和2年6月11日(木)	9:00～	児童13名・職員18名	通報訓練
3	令和2年8月13日(木)	9:10～	児童16名・職員15名	通報訓練
4	令和2年10月8日(木)	9:00～	児童15名・職員14名	通報訓練
5	令和2年12月10日(木)	9:00～	児童17名・職員22名	通報訓練
6	令和3年2月12日(木)	9:00～	児童19名・職員18名	通報訓練

(3)総合防災訓練(訓練回数2回)

	実 施 日	実施時間	内 容 ・ 参加人員等	備 考
1	令和2年9月1日(火)	8:30～ 14:00	児童16名・職員23名 避難訓練・消火訓練・災害対応訓練	
2	令和2年11月2日(月)	8:00～ 17:00	児童17名・職員24名 避難訓練・消火訓練・非常食試食等防災 備蓄品の点検と入替(午後)	※福祉施設総合防災訓練

(4)職員間通報訓練 ※緊急連絡網等を使用した通報訓練(実施回数・法人12回)

	実 施 日	実施回数	参加人員・訓練内容等	備 考
1	令和2年 4/1・5/1・6/1・7/1・ 8/1・9/1・10/1・1/1 ・12/2 令和3年 1/4・2/1・3/1	12回	災害安否コールシステムを使用した通報・安否確認訓練 (全職員)	※法人 全職員対象

(5) 災用備品の点検・整備等 （実施回数 1 回）

	実 施 日	実施時間	内 容
1	令和 2 年 11 月 1 日(月)	13:30～	防災倉庫内備品の点検・確認・入替

総合防災訓練時の設営訓練・炊き出し訓練・消火訓練等

令和 2 年 9 月 1 日・11 月 2 日



(6) 審者対応訓 ※芝生園庭に避難した時に実施（実施回数：5 回）

	実 施 日	実施回数	訓練内容等
1	令和 2 年 4/9・8/13・9/1・11/2 令和 3 年 3/11	5 回	避難訓練終了後芝生園庭に不審者が侵入したことを想定して、プレイルームに入所児童を避難させる。

不審者対応訓練の様子：R2.9.1/R2.11.1



資料6 令和2年度 保守点検実施表

点検項目	業 者 名	点検年月日	備 考
電 気 工 作 物	関 東 電 気 保 安 協 会	R2.4.14	年6回
		R2.6.9	
		R2.8.20	
		R2.10.19	
		R2.12.18	
		R3.2.10	
消 防 設 備	サ ン コ ー 防 災 （ 消 防 用 設 備 点 検 ）	R2.6.8	年2回
		R2.11.11	
	富 士 消 防 用 品 商 会 （ 消 火 器 点 検 ）	R2.5.12	年2回
		R2.11.16	
給 水 給 湯 設 備 空 調 設 備 機 械 等	協 栄 空 調 株 式 会 社	R2.5.11	年2回
		R2.9.20	
園 舎 殺 菌 消 毒	(株)大富士ダスターミック	R2.7.20	年2回
		R2.11.9	
防 鼠 点 検 厨 房 ・ 食 堂		R2.4.24	毎月
		R2.5.22	
		R2.6.26	
		R2.7.31	
		R2.8.28	
		R2.9.25	
		R2.10.23	
		R2.11.27	
		R2.12.25	
		R3.1.29	
		R3.2.26	
		R3.3.26	
園舎ダスター殺虫施工		R2.6.27	年2回
R2.10.22			
布 団 乾 燥 機	株 式 会 社 Manamana	R2.10.23	年2回
		R3.4.2	
貯 水 槽 清 掃	ニ ッ ケ ン 消 毒 (株)	R3.3.22	年1回
水 質 検 査	静岡県生活化学検査センター	R2.11.10	年1回
昇 降 機 リ フ ト	クマリフト株式会社	R3.3.24	年1回
建築設備等定期検査	(株)平柳建築設計事務所	R2.11.10	年1回
防火扉定期検査	サ ン コ ー 防 災	R2.6.8	年1回
タッチ式自動ドア	ナブコシステム(株)	応 必 要	
事 務 機 器	(株) N e t		
	(株) ティーケーシステム		
電解水「守る水」	株 式 会 社 ア オ ノ	4/13, 5/12, 6/15, 7/13	毎月
		8/17,9/18,10/14,11/10	
		12/15,1/13,2/10,3/11	
手 指 消 毒 器 点 検	(株)サラヤ	R2.6.10, R2.10.15	年2回

資料7 令和2年度 研修会、会議等参加実績

外部研修会参加人数 98名(開催 44回)

法人内・施設内研修会等参加人数 278名(開催 43回)

(1) 全国乳児福祉協議会・関東ブロック乳児院協議会等の業界研修会・その他県外研修 参加人数 17名(8回)

区分	NO.	開催日	主催者等	研修名	形式	開催場所	参加人数
業界・関連研修等	1	6月中旬	県乳協	令和2年度新任職員研修会	資料講読	資料講読後、レポート提出	3名
	2	6月17日	県乳協	静岡県乳児院協議会 栄養調理研修	対面	静岡市：静岡乳児院会議室	2名
	3	9月16日	県乳協	令和2年度静岡県乳児院協議会 養育研修	対面	浜松市：浜松乳児院心理療法室	2名
	4	10月21日	県乳協	令和2年度静岡県乳児院協議会 看護研修	対面	三島市：静岡恵明学園 赤ちゃんセンター	2名
	5	1月6日～12日	全乳協	第2回乳児院医療・看護セミナー 1回目	オンライン	みどり園	2名
	6	2月5日～15日	全乳協	第9回乳児院上級職員セミナー	オンライン	みどり園	2名
	7	2月9日～15日	全乳協	第2回乳児院医療・看護セミナー 2回目	オンライン	みどり園	2名
	8	2月19日～26日	全社協	令和2年度ファミリーソーシャルワーク研修会	オンライン	みどり園	2名
合計							17名

(2) その他の県外研修会 参加人数 0名(0回)

「乳幼児と遊ぶ」WEB研修会：令和3年3月3日

WEB研修会はソーシャルディスタンスに配慮して会議室で、応接室で、廊下でも受講できました。



(3)行政・静岡県社会福祉協議会・富士圏域福祉施設長連絡協議会等の県内
研修会 参加人数 81 名 (36 回)

区分	NO.	年月日	主催者	研修会名	形式	開催場所	参加人数
県内 研 修 会	1	6月1日	県社協	令和2年度社会福祉法人運営研修会【ウェブ配信】 ～新型コロナウイルスの正しい理解と感染症から 利用者、職員を守るために、今できること～	オンライン	みどり園	1 名
	2	7月20日～ 8月9日	県社協	令和2年度社会福祉法人・施設事務職員 経理基礎講座【動画配信】	オンライン	みどり園	2 名
	3	7月20日～ 8月9日	県社協	令和2年度社会福祉法人 簿記入門講座【動画配信】	オンライン	みどり園	2 名
	4	7月23日	認定NPO法 人アレルギー 支援ネットワーク	2020年第15期アレルギー大学	オンライン	みどり園	25 名
	5	8月19日	県社協	令和2年度 感染症講座（児童編）	対面	静岡市：静岡県総合社会福 祉会館7階703会議室	1 名
	6	8月26日～	県社協	社会福祉法人・施設事務職員 経理応用講座【動画配信】	オンライン	みどり園	2 名
	7	10月6日	富士圏域 社会福祉 施設長会	10月 初任者研修	対面	富士市： ベアステージ・ノイ富士	3 名
	8	10月12日	給食協会 富士支部	衛生・栄養管理講習会	対面	富士市： 富士総合庁舎201会議室	1 名
	9	11月17日	静岡県立吉 原林間学園	令和2年度児童福祉施設等における 暴力防止研修会	対面	富士市： 県立吉原林間学園会議室	2 名
	10	11月28日 ～29日	長井塾	社会的養育の未来を考える会 長井塾静岡沼津サミット研修会	対面	沼津市： 沼津リバーサイドホテル	1 名
	11	12月21日	NPO法人 e-Lunch	青少年のネット利用の現状と対策 SNSサービスの利用について	オンライン	みどり園	2 名
	12	1月21日	静岡県立 予防接種 センター	予防接種講演会	オンライン	みどり園	10 名
	13	1月28日	静岡県社会 福祉人材 センター	広報力WEBセミナー ～頑張らない広報の仕方～	オンライン	みどり園	1 名
	14	3月17日	子どもの虹 情報研修 センター	2020年度テーマ別研修 「親の精神疾患と子どもの育ち」	オンライン	みどり園	1 名
	15	2月3日～ 22日	静岡県	令和2年度静岡県福祉サービス 第三者評価事業啓発研修会	オンライン	みどり園	2 名
	16	2月5日	静岡県社会 福祉人材 センター	Web会議ツール活用セミナー（実践報告） ～新たな可能性を切り拓く～	オンライン	みどり園	3 名
	17	2月9日～ 10日	全国経 営協	初級リスクマネージャー養成講座2020	オンライン	みどり園	1 名
	18	2月24日、 3月2日	損害保険 ジャパン 株式会社	『福祉施設におけるBCP』 ～基本的な考え方から策定・運営手法まで～	オンライン	みどり園	3 名
	19	4月9日～3 月25日	静岡大学	心理職フォローアップ研修 （心理職1名を対象に、概ね2週間に1回の頻度で通 年で実施、合計18回、延べ人数18名）	オンライン	静岡市： 静岡大学 こころの相 談室	18 名
合計							81 名

(4) 法人内研修会 企画数 6・実施回数 延 10 回 参加人数 39 名

区分	NO.	年月日	主催者	研修会名	形式	開催場所	参加人数
法人内研修会	1	6月30日	芙蓉会安全衛生委員会	食中毒予防	対面	みぎわ園：地域連携室	4 名
	2	7月22日	法人	ハラスメントの相談窓口研修	オンライン	みどり園	1 名
	3	8月6日	法人	新人職員研修会	対面	みぎわ園	6 名
	4	10月29日	法人	ハラスメントWeb研修	オンライン	みどり園	6 名
		11月5日					7 名
	5	11月4日	芙蓉会安全衛生委員会	汚物処理について 感染伝達講習	対面	みぎわ園：地域連携室	3 名
		11月16日					3 名
		11月18日					3 名
	6	1月20日	法人	普通救急救命講習	対面	ひまわり園：食堂	3 名
		2月16日					3 名
						合計	39 名

(5) みどり園独自研修会等 企画数 15・実施回数 延 33 回 参加人数 239 名

区分	NO.	年月日	主催者	研修会名	形式	開催場所	参加人数
施設内研修会	1	5月7日	看護師	おむつ交換について	対面	みどり園：乳児室	12 名
		5月8日					7 名
	2	5月18日	みどり園	関東ブロック初任者研修（園内）	対面	みどり園：会議室	42 名
		5月26日					
		6月17日					
		6月25日					
		7月15日					
	3	5月25日	助産師	抱っこ・授乳・オムツ交換（実技含む）	対面	みどり園：診察室	2 名
		5月31日					
	5	7月2日	看護師	外傷処置について	対面	みどり園：乳児室	12 名
		7月3日					9 名
	6	7月6日	みどり園 栄養士	食中毒予防	対面	みどり園：1階廊下	12 名
	7	9月2日	看護師	吸引について	対面	みどり園：乳児室	12 名
		9月4日					8 名
	8	9月29日	看護師	発熱時の対応	対面	みどり園：乳児室	11 名
		9月30日					10 名
	9	10月29日	看護師	薬の飲ませ方	対面	みどり園：乳児室	10 名
		11月2日					10 名
	10	12月8日	看護師	防護具の着脱	対面	みどり園：1階廊下	8 名
		12月10日					8 名
		12月11日					5 名
		12月25日					5 名
	11	1月26日	看護師	免疫について	対面	みどり園： 1階プレイルーム	15 名
		1月29日					6 名
	12	1月28日	看護師	汚物処理について（実技含む）対象：安全衛生委員会主催研修時に実技実施できなかった新任職員	対面	みどり園：観察室	2 名
	13	2月24日	看護師	吸入について	対面	みどり園：乳児室	7 名
2月25日		9 名					
14	3月3日	みどり園	乳幼児と遊ぶ（講師：大野木嗣子）	オンライン	みどり園	9 名	
15	3月23日	看護師	救急蘇生（実技含む）	対面	みどり園：診察室	2 名	
	3月24日					2 名	
	3月26日					1 名	
	3月30日					1 名	
						合計	239 名

(6)法人・施設内会議・委員会

法人会議：32回：施設内会議：70回・委員会：37回

合計107回

会 議 名	開 催 日 / 開 催 回 数							備 考
施設長会議	4月15日	5月20日	6月15日	7月17日	8月19日	9月23日	12回	法人会議 ※施設長出席
	10月21日	11月18日	12月16日	1月18日	2月17日	3月18日		
法人企画会	4月14日	5月12日	6月 9日	7月 8日	8月12日	9月 9日	11回	法人会議 ※養育課長出席
	10月14日	11月11日	12月9日	1月13日	2月10日			
安全衛生 委員会	4月23日	5月28日	6月30日	7月30日	8月27日	9月24日	11回	法人会議 ※主任看護師出席
	10月22日	伝達研修	12月24日	1月28日	2月26日	3月25日		
代表者会議	4月16日	5月21日	6月18日	7月21日	8月20日	9月24日	12回	主任以上
	10月17日	11月21日	12月20日	1月21日	2月19日	3月19日		
指導職会議	5月15日	6月15日	7月17日	8月19日	9月 7日	10月 2日	11回	副主任以上
	11月12日	12月14日	1月20日	2月12日	3月18日			
月 例 会	11月12日	12月14日	1月20日	2月12日	3月18日		10回	夜勤者以外 原則全員参加
	10月26日	11月24日	12月28日	1月25日	2月22日	3月23日		
ユニット会議	4月 3日	4月13日	5月 7日	5月 8日	7月 2日	7月 3日	23回	ユニット職員 厨房職員 副主任以上
	7月28日	7月30日	8月24日	9月 2日	9月 4日	9月29日		
	9月30日	10月29日	11月 2日	12月 2日	12月 4日	1月 4日		
	1月 6日	1月26日	1月29日	2月24日	2月25日			
ケース会議	4月 6日	中止	6月 1日	7月 6日	8月 3日	9月 7日	11回	直接処遇職員 厨房職員
	10月 2日	11月 4日	12月 7日	1月 8日	2月 1日	3月 1日		
給食会議	4月27日	5月25日	7月 6日	7月27日	8月24日	9月28日	12回	厨房職員 指導職以上1名
	10月26日	11月24日	12月28日	1月25日	2月22日	3月23日		
看護師会議	4月16日	5月11日	5月27日	6月 8日	7月27日	8月24日	11回	看護師・助産師
	9月28日	10月20日	11月24日	2月 1日	3月 1日			
感染症対策 委員会	4月15日	6月16日	8月11日	10月27日	1月12日	3月16日	6回	※委員を選任
防災委員会	4月14日	6月11日	8月13日	10月8日	12月10日	2月12日	6回	※委員を選任
第三者評価 自己評価委員会	5月27日	8月21日	8月28日	9月15日	9月23日	10月20日	18回	全体会7回＋ 各委員入力作業
	10月28日	2月10日	11月17日	11月30日	12月17日	1月14日		
	1月14日	1月19日	2月17日	2月19日	3月15日	3月22日		
リスクマネジメント 委員会	4月16日	5月21日	6月18日	7月21日	8月20日	9月24日	12回	主任以上
	10月17日	11月21日	12月20日	1月21日	2月19日	3月19日		

資料8 令和元年 実習生の受け入れ状況

(1)単位取得実習（4校 15名 延べ 135日）

学校名	実習期間	人数	延人数	備考
静岡福祉大学	令和2年 9月 4日～ 9月15日	2	13	1名1日で帰宅
静岡県立短期大学	令和2年10月 5日～10月16日	1	12	
常葉大学	令和2年10月19日～10月29日	2	22	
常葉大学短期大学部	令和2年10月21日～10月30日	2	20	
常葉大学	令和2年10月31日～11月 7日	2	16	
常葉大学短期大学部	令和2年11月 9日～11月18日	2	20	
常葉大学	令和2年11月20日～11月27日	2	16	
常葉大学	令和2年11月30日～12月 7日	2	16	
合 計		15	135	

(2)その他の実習及び育児指導

- | | | | |
|---------------|-----------|----|------------|
| 1. 家庭引き取り対応指導 | 年間延べ | 5件 | (外出・外泊対応等) |
| 2. 里親委託養育指導等 | 年間延べ | 1件 | 2回 |
| 3. 里親研修 | | 1件 | 2回 |
| 4. 教員体験実習 | | 0件 | |
| 5. 自主実習 | (人数・延べ日数) | 0件 | |

資料9 ボランティア受け入れ実績

(1)ボランティア受け入れ実績 総数 10名

- | | | |
|---------------|-----|----|
| 1. 吉原高校ボランティア | 中止 | |
| 2. 大学生ボランティア | 0回 | 0名 |
| 3. その他のボランティア | 10回 | 1名 |

資料１０ 家庭・家族支援の状況について

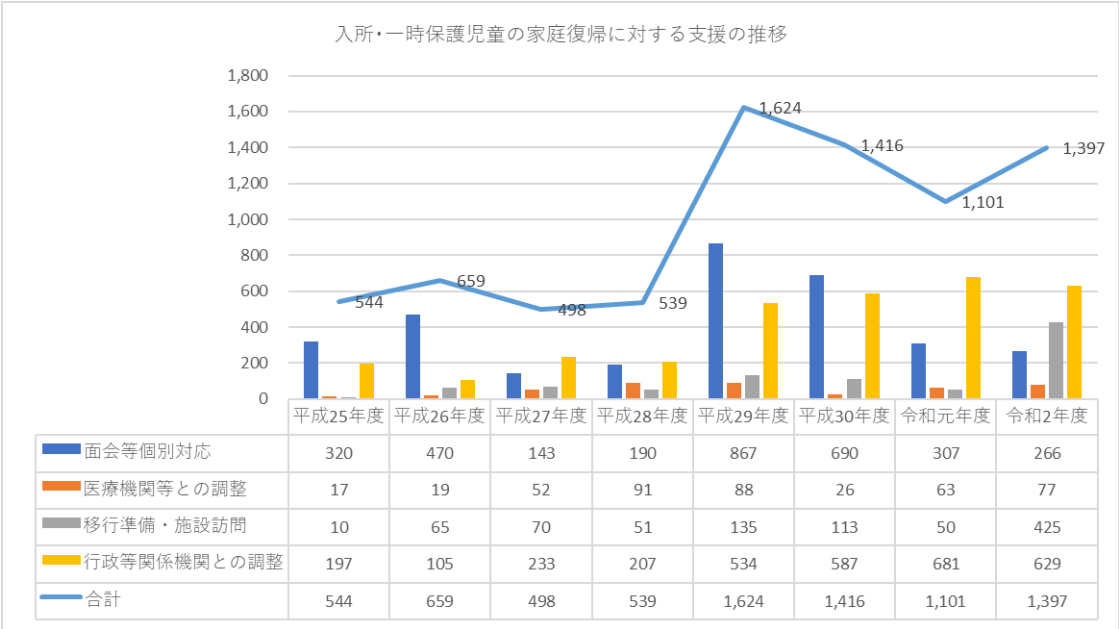
(1)入所・一時保護児の家庭復帰に対する支援

保護者や委託予定の里親に対して、適切な親子関係を構築できるよう面会、電話等で支援を行いました。また、措置機関である児童相談所（処遇の決定やこどもを受け入れる環境を整えるために親族や地域の調整を図る）、福祉事務所、保健センター等の関係機関と緊密に連携し、家庭復帰や、里親委託をすすめました。

個別に対応した件数 1,397 件

(内訳)

- 保護者・里親の面会等個別対応 : 266 件
- 医療・療育機関と調整 : 77 件
- 他施設への移行準備、施設訪問等 : 425 件
- 児童相談所・関係機関との調整 : 629 件



(2)退所後の支援

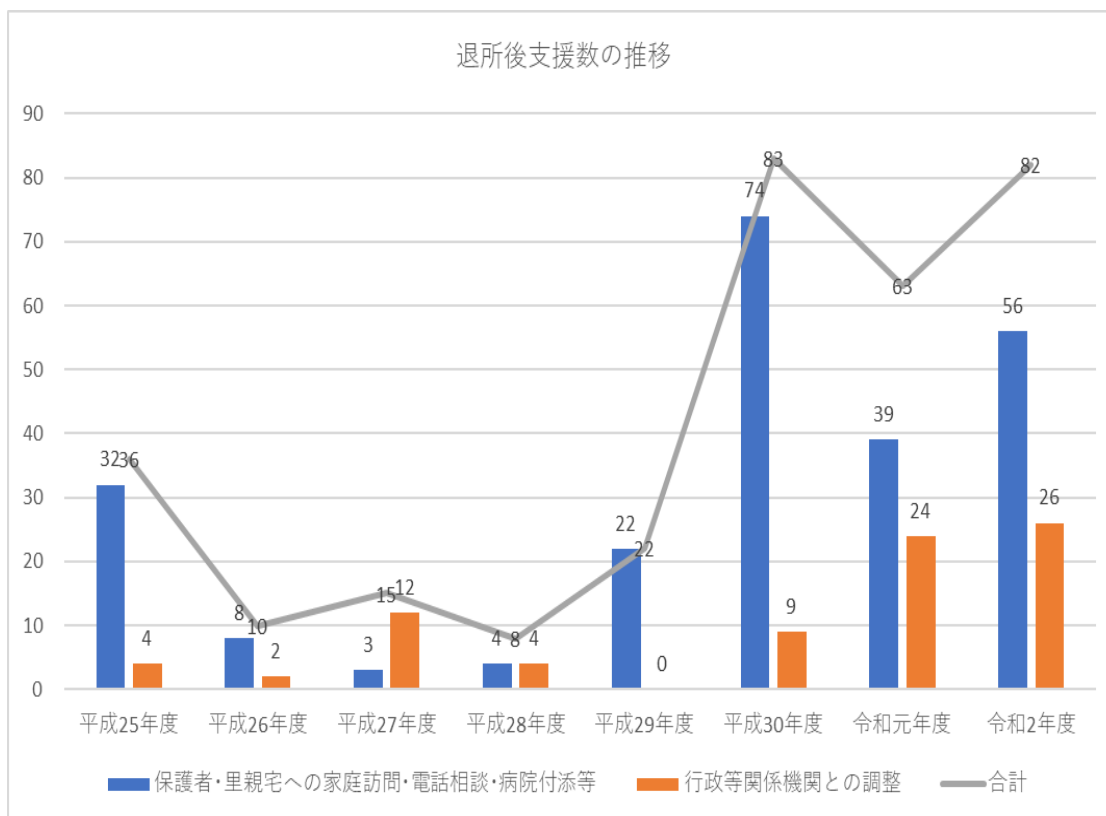
退所後、家族や地域の中で孤立することなく健全な生活ができるよう関係機関と連絡や調整を図りました。

個別に対応した件数 82 件

(内訳)

保護者・里親の家庭訪問・電話相談・病院付添等 : 56 件

児童相談所等への連絡調整 : 26 件



(3)子育て短期支援事業（ショートステイ）について

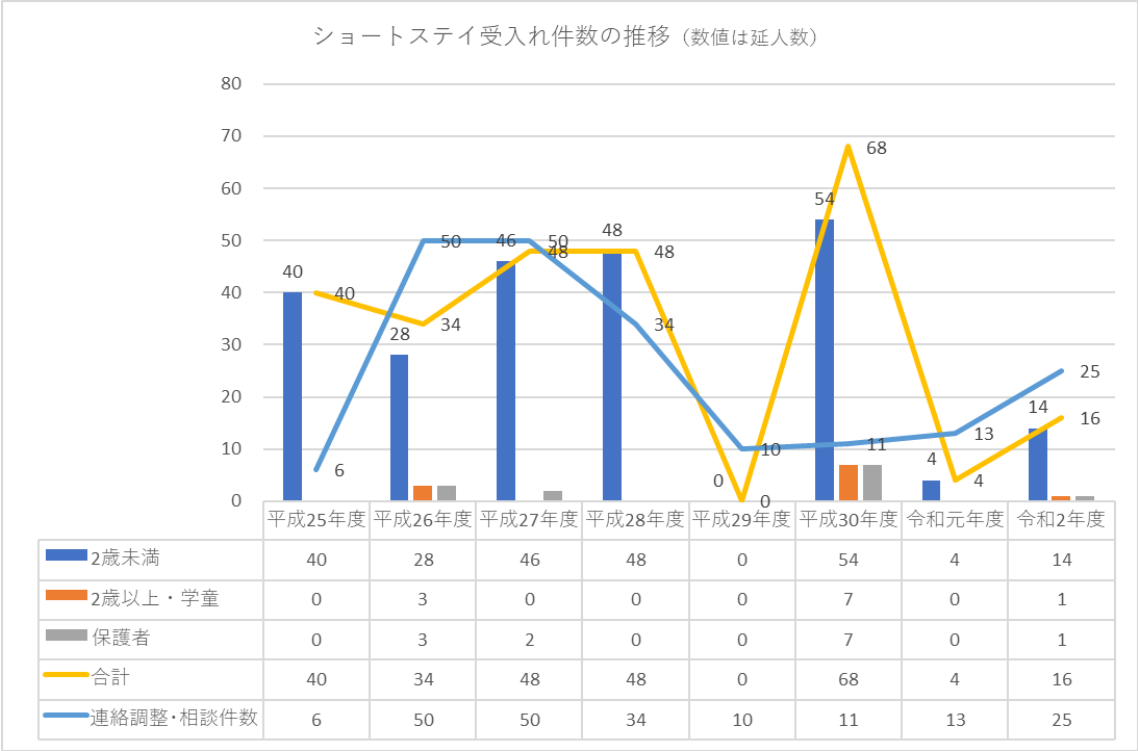
富士市との委託契約により、保護者の一時的な疾病やその他の理由によって養育できない児童を一時的に預かる事業を富士市と契約し実施しました。コロナウィルス等の感染症対策のため1週間の隔離対応を実施しました。令和2年度は4件の受入れを行いました。

連絡調整及び相談件数 25 件

※ショートステイ受け入れ件数

富士市：4 名(乳幼児 3 名・学童 1 名・母親 1 名)

延日数：16 日

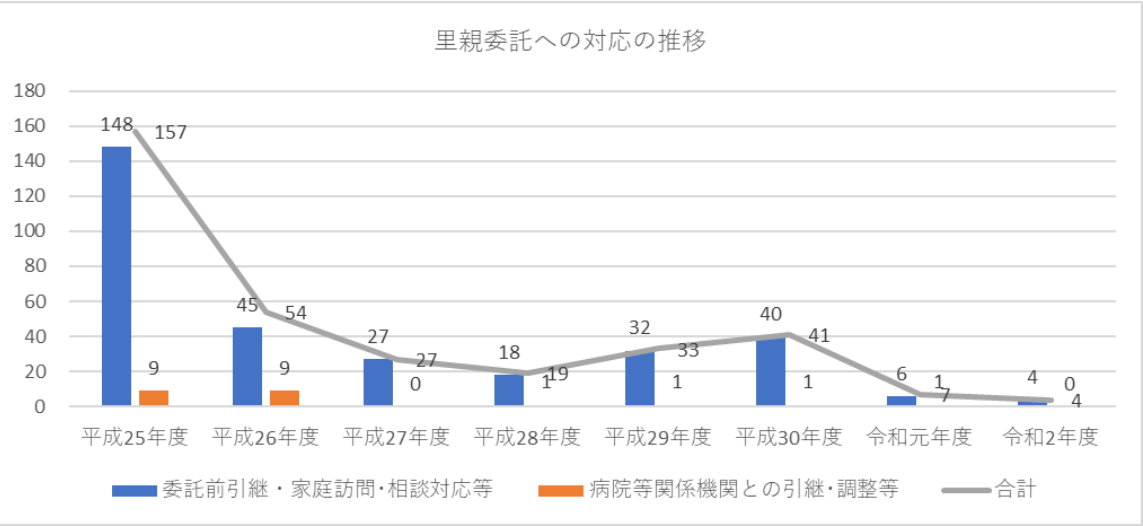


(4)里親委託への対応

コロナウィルス感染症対応のため委託前の交流が中断し、委託迄に時間が掛かりましたが無事に委託することができました。

連絡調整及び相談等の件数 4 件

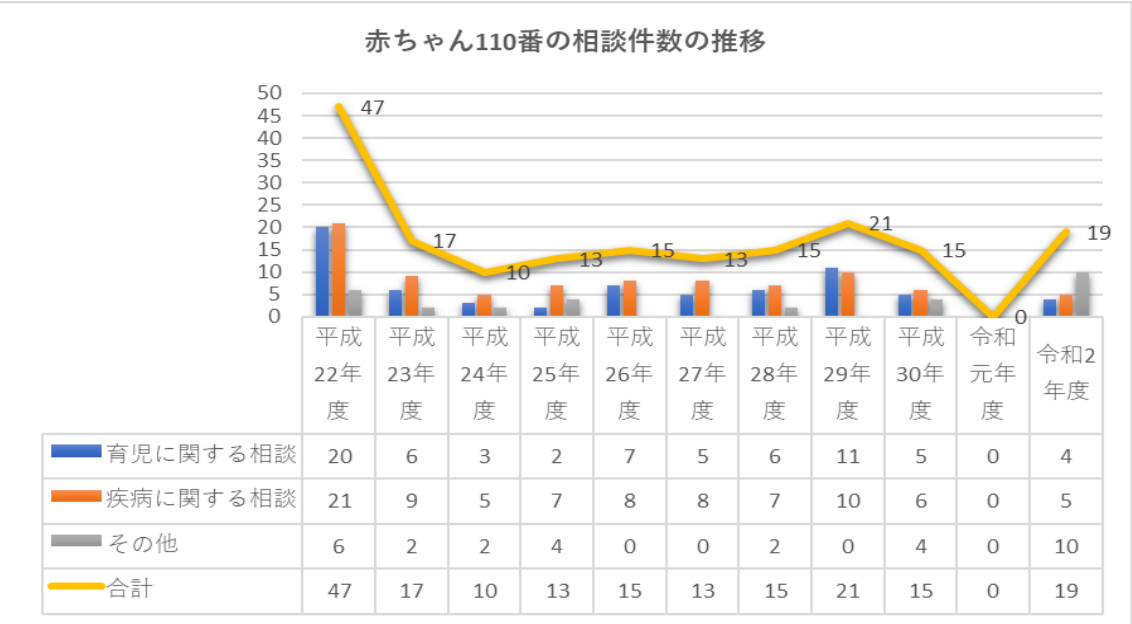
(内訳) 委託前引継ぎ・家庭訪問・相談 : 4 件



(5)電話による育児相談 19 件

赤ちゃん 110 番電話相談の体制を整えておりましたが、一般家庭からの電話による育児相談はありませんでした。

(内訳) 育児に関する相談 : 4 件 (授乳・夜泣き等)
疾病に関する相談 : 5 件 (子どもの疾病を疑う相談等)
その他の相談 : 10 件 (一般からの入所相談等)



資料 1 1 令和 2 年度 施設整備、改修・修繕工事等報告

施設整備等一覧

1. 固定資産計上取得物品等

①建物・建物取得支出

内 容	数 量	設置及び使用場所（使用者等）	金 額
沐浴ユニット	1	診察室	930,600
吊り戸棚	1	診察室	242,000

②機械及び装置取得支出

内 容	数 量	設置及び使用場所（使用者等）	金 額
非常用送電装置敷設	1	防災用発電機～ポンプ小屋	569,140

③器具備品取得支出

内 容	数 量	設置及び使用場所（使用者等）	金 額
オゾン空気清浄機	5	児童居室等 @349,800	1,749,000
簡易陰圧テント	5	児童居室等 @220,000	1,100,000
富士通ノートパソコン	6	ナースプール・会議室等 @180,400	1,082,400
除菌ゲート	1	診察室入口・廊下等	352,000

④機械及び装置 除却

内 容	数 量	設置及び使用場所（使用者等）	期末帳簿額

2. 施設整備取替・補修等工事(10万円以上)

実 施 内 容	金 額
網戸の張替	195,800
老朽ドアノブの交換	145,200
バルコニー簾の子交換	423,500
非常灯交換工事(事務所)	167,200

※老朽化による環境整備として

資料 12 施設運営改善等 令和2年度 運営等改善報告

(1)苦情・要望受付

・処遇、運営に関する苦情・要望等 0 件

(2)人事考課実施

人事考課を実施し、結果について職員への個別面接を実施し、令和3年度の職員の給与へ反映させました。

(3)自己評価

令和2年度も自己評価・第三者評価委員が中心となり、年間18回の自己評価委員会を開催し、みどり園の現状を評価項目と照らし合わせた自己評価を実施し、令和元年度に作成した中長期計画との比較・修正を行い、改善に向けて新たな中長期計画を作成しました。

自己評価委員会： 年18回実施

以上

企業主導型保育事業 さくら保育園

事業概要報告

法人の多様な就労形態に対応する就業環境(仕事と子育ての両立)を整え、職員の雇用の安定を図ることを目的に令和2年3月より開設いたしました。4月から2名の入園児とスタートしましたが、9月には中途採用の職員のお子さん、10月には育児休暇を終えた職員のお子さん、12月にも中途採用の職員のお子さんが姉妹で2名入園し、利用定員の6名での保育となりました。中途採用の職員の中には、企業内保育園の開設を知って就職を決めた方もおり、同じ法人内に子どもを預かる施設があり安心して働けるとの事でした。

入園児の内訳としては0歳児が4名、1歳児が2名となりました。来年度の5月には育児休暇中の職員のお子さんが入園予定の為、定員数を増やすことを検討しています。

また、現在常勤保育士2名、非常勤保育士1名と法人本部職員の保育補助を受け、保育にあたっていました。保護者の就労形態に合わせた保育の延長等も考え、常勤保育士の新規採用を行いました。

基本目標報告

1. 子どもたちが安心して楽しく毎日が過ごせるよう、施設環境を衛生的に保ちます

恩賜記念みどり園の2階プレイルームを保育室・ほふく室、食堂のスペースを遊戯室とし、さくら保育園を開設しました。様々な感染症を考慮し、アルコールタオルを使用し昼・夕方の定期的なおもちゃのふき取りやドアノブ・スイッチ等の消毒を行っています。

毎月保育室内の壁面を新しくし、入り口には子どもたちの製作品を飾るなどして、季節や行事に触れながら、子どもたちとコミュニケーションを図っています。

2. 子どもたちが自立的に生きる力を培うために、一人ひとりの育ちを踏まえた計画を立て、保育を実践します

発達記録を見ながら、個人の指導計画は1・2週、3・4・5週と月2回に分けて作成しています。基本的な発達の指標はありますが、個々の性格、特徴を踏まえた上での活動を心がけています。少人数である強みを活かし、製作活動に絵具・シール・クレヨンなどを組み合わせながら様々な内容にチャレンジしたり、興味のある事はどんどんやってみよう、の思いで、年齢の小さな子どもたちにも年上の子どもたちのやっていることに触れ合わせたりしています。危険が伴う場合には、制止する事もありますが、子どもの自発的な活動を大切に、出来る事はのびのび出来るように、見守る事も大切にしています。生活習慣が身につけられるよう、食事・排泄・着脱など年齢や個々の

性格に合わせて介助するとともに、子どもがチャレンジしている時には待つ事もこころがけています。

3. 職員の専門性を高めるための研修の機会を取り入れて、資質向上を目指します。

今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、研修会への参加は定員の大幅な減少に伴い応募するも落ちてしまうなど、参加が難しい状況にありましたが、Web研修も増加した中で、感染症対応やアレルギー講座などの参加ができました。また、法人本部の職員は保育補助として、子育て支援員の研修を行い全職員が研修過程を終了いたしました。新型コロナウイルスの影響により、まだまだ研修会の開催が制限されることが予測されるため、早期の情報収集とWeb研修等の情報も取り入れながら、積極的に研修へ参加をしていきたいです。

主要事項報告

開園日・時間

開園日・時間	月曜日～土曜日（祝日も開園） 7：00～18：00
休園日	・日曜日 ・年末年始（12月30日～1月3日）

利用園児 月別状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	1	1	1	1	1	2	3	3	4	4	4	4
1歳児	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2

月別登園状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
遅刻		1		1	1	1			1		1	2
早退					1	5		1	1	3	2	6
欠席		1				2	6	8	8	10	7	7
その他									忌引2			

内訳

遅刻の理由として、通院のため、保護者の半日出勤等がありました。

早退理由として、登園後の発熱、保護者の体調不良にて帰園、私用による早帰り等がありました。

欠席理由として、本人の体調不良、家族の体調不良、私用のため、などがありました。

感染症等について

登園児の中には、急な発熱の後身体に発疹が見られる突発性発疹の発症が認められた児がいました。また、季節の変わり目に風邪症状がみられ、早退や欠席をしました。

行事参加

◎さくら保育園としては、月に一回の製作活動を行いました。年齢の低い子は手形や足型を主に、年齢の高い子たちは月々の発達を踏まえながら、絵具やシール、クレヨンなどを組み合わせながら月にちなんだ作品を作りました。



◎みどり園内にある事も活かし、子どもたちの体調が良いときにはお楽しみ会やリトミック、わらべうた遊びに参加させていただきました。

お楽しみ会参加

8月21日（夏祭り）、9月8日（水遊び）、10月20日（おいも堀り）
20月22日（クリスマス）、2月3日（豆まき） / 5日参加

わらべうた遊び参加

6月22日、7月27日、8月17日、11月16日 / 4日参加

リトミック参加

6月24日、7月22日、8月12日、11月11日、11月24日、12月9日
12月23日、1月13日、1月27日、2月10日、2月24日、3月10日
3月24日 / 13日参加



定期健康診断

- ◎内科健診（年２回）：嘱託医 青葉クリニック：鈴木勝己医師
実施日：令和２年 ４月 28 日（１回目）
10 月 26 日（２回目）
- ◎歯科検診（年１回）：片岡歯科医院 片岡俊夫医師
実施日：令和３年 ２月 10 日

事故記録

総事故報告 27 件

- (1) 衝突・転倒 19 件
(2) はさみこみ 1 件（簡易ベットを自分で持ち上げ、足の指を挟む）
(3) 掻き傷 1 件（保育士のエプロンに顔をこすって傷が出来る）
(4) その他 1 件（太鼓橋を頭から滑り落ち唇を切る）
(5) 児童間の事故 6 件（かみつきの４件、ひっかきの１件、衝突の１件）

インシデント 1 件

年月日	発生場所	発生状況と対応
令和２年６月１２日	保育室	プレイマットのふちに登り立ち上がるようになる。足元も不安定な為、転倒の危険も考え、マットは別の部屋へ移動する。

避難訓練

実施日	訓練内容	参加児童数	参加職員数
令和２年 ４月 ９日	火災想定避難訓練	2	3
令和２年 ５月 14 日	地震想定避難訓練	1	2
令和２年 ６月 11 日	火災想定避難訓練	1	2
令和２年 ７月 27 日	地震想定避難訓練	2	2
令和２年 ８月 13 日	火災想定避難訓練	1	1
令和２年 ９月 １日	総合防災訓練	3	3
令和２年 10 月 8 日	火災想定避難訓練	2	2
令和２年 11 月 2 日	総合防災訓練	2	2
令和２年 12 月 10 日	火災想定避難訓練	3	3
令和３年 １月 18 日	地震想定避難訓練	6	3
令和３年 ２月 11 日	火災想定避難訓練	2	2
令和３年 ３月 11 日	地震想定避難訓練	3	3

※みどり園と合同で実施

研修記録

1. 外部研修

No.	開催日	内 容	開催場所	参加人数
1	令和2年 8月 19日	感染症講座（児童編）	静岡県総合社会福祉会館	1
2	令和2年 7月 13日 ） 令和2年 12月 31日	アレルギー大学	W e b 研修	2
3	令和2年 12月 15日 ） 令和3年 2月 15日	令和2年度企業主導型 保育事業保育安全研修	W e b 研修	3
4	令和2年 12月 16日 ） 令和3年 3月 19日	令和2年度企業主導型 保育事業子育て支援員研修	W e b 研修	4
5	令和2年 12月 22日 ） 令和3年 3月 20日	令和2年度企業主導型 保育事業施設長研修	W e b 研修	1

2. 法人内研修

No.	開催日	内 容	開催場所	参加人数
1	令和2年 8月 6日	新任職員研修	みぎわ園：地域交流室	1
2	令和2年 9月 1日	総合防災訓練	みどり園：芝生	1
3	令和2年 10月 29日	ハラスメント研修：WEB	みどり園：会議室	1
4	令和2年 11月 5日	ハラスメント研修：WEB	みどり園：会議室	1
5	令和2年 12月 21日	S N S 研修：WEB	みどり園：会議室	1
6	令和3年 1月 20日	普通救急救命講座	ひまわり園：食堂	1
7	令和3年 2月 16日	普通救急救命講座	ひまわり園：食堂	1
8	令和3年 3月 3日	プレイセラピー研修：WEB	みどり園：会議室	1

3. 施設内会議（基本：第2火曜日 13：00～14：00）

開催日				
7月 2日	7月 7日	8月 11日	9月 8日	10月 13日
11月 10日	11月 10日	1月 12日	2月 9日	3月 9日

特別養護老人ホーム みぎわ園

主要事業報告

令和2年度の事業内容を報告するにあたり、年度当初より「新型コロナウイルス感染症」パンデミックの脅威に曝され戦々恐々とした1年であった事が実感であります。

東京オリンピック・パラリンピック開催の延期、3度に亘る政府による「緊急事態宣言」の発令、医療提供状況の逼迫、地元病院でのクラスターの発生、隣県の状況とこれらの対処には、気の休まらない状態と職員への行動制限と自粛の要請等を行いました。また、この期間市内全域での休校休園が相次ぎ、職員には業務欠勤の不安が広がりましたが、法人内でひまわり園、みどり園保育士の方々の協力と応援を戴き、職場に支障ない行動も取れました。この様な不自由な環境下でもこれに立ち向かう職員の誠意、知恵と工夫には「弱者を守る」とした介護姿勢とその責任行動に、頭が下がる思いであります。

面会の禁止制限、リモートで画面での対話・お便り・電話・写真など、ご家族の方々に安心を享受してもらう様々な工夫で現在も乗り切っています。また各種イベントの中止を受けて、自前で出来る「福祉作品展」、3階地域交流室を使って恒例の運動会も各ユニット間を廊下、エレベーターと利用して「面と線」とした競技工夫で正面玄関を最終ゴール、恒例の敬老会も各担当者が工夫して、ユニット毎入居者全参加型での会として小規模に催しメイン行事を進めて来しました。

未だ感染終息が見えない中、この脅威に曝されながらも、1人として感染者もなく今に至っている状況に、職員の自覚と責任、ご家族の協力等改めて感謝する次第です。

介護サービス経営面については、特養部門は大きな変化もなく落ち着いた入居生活の提供で、定数98.0～99.0%平均79名強での入居者を以て稼働し、在宅部門では提供責任者と現場職員努力により、利用率の高い稼働ができています。

特にふようデイサービスに於ける稼働、ショートステイでの稼働については、他の事業所がコロナ感染予防での利用制限の中、行き場を失ったご利用者の方々をケアマネ、ご家族、居宅事業所側との綿密な連携の下で受入を行い、避難的にも利便性を高めた結果でありました。

急務であった介護人材確保については、求人誌（DOMO NET）、職員間での口伝み等により人材の補充が叶っています。

施設整備の面に於いては、設備の耐用年と劣化、介護ケア上の効率性を重視した設備投資を主に検討しての設備整備を図りました。

実施報告 I

1. 介護人材不足解消に向けた取組として、必要とする職種資格職員8名の人材確保ができました。外国人技能実習生の採用と教育の実践については、

ベトナム国より 2 名来日し、本人達の努力と教育担当職員の援助もあり「介護技能実習評価試験：初級試験」に両名とも合格し、また 1 名は JLPT（日本語能力試験）日本語検定 N3 に合格して日々介護業務に専念しています。

2. 職員のスキルアップと定着に向けた研修については、コロナ禍開催時期を遅らせての新任職員研修、フォローアップ研修、また介護保険法に基づく身体拘束及び虐待防止研修など行う事ができました。外部研修が軒並み中止となる中、リモートで Web 研修という形で受講しました。
3. IOT 及び ICT 活用に向けた取組としては、入居者面会用にインターネット利用で Zoom 機能を活用してのご家族との面会、会話のやり取りができる形としました。介護管理システムへの実践については、今後も継続的に研究を続けて行く予定です。
4. 地域貢献活動に向け、各種団体行事等への参加について、買い物送迎プロジェクトは地域での要望もあり、上和田地区を取り入れた活動となりました。各種団体への協力としては、コロナ禍行事自体が中止となり活動協力ができない結果となりました。

実施報告 II

1. 経年劣化に伴う設備器具、機器の更新と就労環境の整備について、以下の内容で整備しました。

① 身障者用送迎車輛の更新	日産キャラバン 2 台	7,200,000 円
② 温冷配膳ワゴンの更新	エレクトー温冷配膳ワゴン	5,280,000 円
③ 前年度玄関前取得地について、駐車場として整備		4,200,000 円
④ 大収容食品の効率保存での厨房プレハブ冷蔵庫設備		2,460,000 円
⑤ ウィンドーズ 7 サポート終了に伴う PC の更新		190,000 円

後期において、ICT 化等事業補助金（⑥）を受けて整備しました。

⑥ 特殊機械浴槽（特養・ショートステイ：ICT 化等事業補助金）	6,967,000 円
⑦ 木目調個浴浴槽の更新（ショートステイ：2 台）	900,000 円
⑧ 霊安室壁の整備（物品庫との区分け）	252,000 円

2. 福祉避難所の運用と災害対策の充実について

- ① 非常時備蓄品の整理と保守として、サントリービバレッジよりアルファ米炊き出しセット 40 箱の寄贈を受けました。
- ② 小型発電機の整備としてインバーター発電機 2 台を配備 517,000 円

3. ふようデイサービスセンターの新規事業に向けた検討として
- ① プロジェクトメンバーを組織し、次世代に向けた施設草案の検討を始めました。
 - ② 建設予定地の形状等、工務所にて測量を行っています。 300,000 円
4. 感染症緊急包括支援事業（介護分）交付金を受けて、以下の配備を実施しました。
- ① 感染対策用リモート面会用 PC 4 台 585,000 円
 - ② 感染対策用空気清浄機 19 台配備 1,151,000 円
 - ③ 個別面会用パーティション一式 542,000 円
 - ④ コロナ感染対策保健衛生物品購入（デスポ手袋・マスク）3,914,000 円

各設備等配備記録



身障者用福祉車輛



温冷配膳ワゴン



インバーター発電機



厨房プレハブ冷蔵庫



霊安室間仕切り



非常時備蓄食



面会用パーティション



感染対策リモート面会用 PC



空気清浄機 19 台

部 門：介護管理 実施報告

新型コロナウイルス感染拡大による面会制限やイベントの中止が続く中、入居者の思いを汲取り、季節の感じられる行事を企画開催。また、ご家族には近況など定期的に電話連絡や Web 面会、ユニット新聞作りなど、これまでと違う新たなユニット生活の在り方を考えさせられた一年でした。

1. 入居者が様々な疾病を抱えていても安心して日常生活が送れるよう関係機関・多職種が十分な連携を取り、一人ひとりが必要とする介護を提供するとして、介護と看護が連携を取り、体調の変化や状態に対し早期発見に心掛け、入院延日数が 122 日と昨年（316 日）に比べ 194 日も短縮されました。この結果として、当初目標の平均入所稼働 99%は、未請求日数も 261 日と昨年を半減した結果、99.1%稼働で目標は達成されました。今後も入居者が安心して生活できるよう努めています。
2. 入居者がその人らしい終焉を迎えられるよう、ご家族の協力を得ながら心を尽くした「看取り介護」を提供については、退所 16 名の方の内、13 名の方々が当園で人生の終焉を迎えられました。ご家族からは心を込めたケアと綺麗なお姿で送り出せた事へ感謝の言葉を頂戴しています。
3. 資格取得等に向けた外部研修の充実を図ると共に、介護上必要とされる身体拘束廃止・虐待防止・事故防止・感染対策など園内伝達研修を通して職員の意識向上を図る目標に対して、新型コロナウイルス感染拡大に伴い多くの外部研修が中止となりました。そのような中でも Web 研修を通して身体拘束廃止や感染対策等の受講、園内研修を開催し職員の意識向上を図りました。
4. 新人教育担当者がプリセプターシップへの理解と質の向上を図り、教育計画に基づいた育成に努め、来日した外国人技能実習生に対して施設一丸となり解りやすい指導・助言をした結果、ベトナム国から技能実習生を 2 名に対して、其々の教育指導担当者が日本語教育と共に、介護技術教育計画に沿って、確実な指導をしています。現在では交替勤務が可能となり、1 名は N3（日本語能力試験）に合格しています。

部 門：看護管理

実施報告

1. ご家族にも「施設でできる範囲の医療」を理解して戴けるよう努め、随時急変時や終末期に対する意向を確認するとして、体調変化がみられた時には、その都度こまめにご家族に状態と施設でできる事を伝え、理解していただけるよう努めました。また、体調の悪化が考えられる時には早めに嘱託医からの状態説明と、施設での看取りの確認をするよう努めました。
2. 医師、多職種との連携を図り、協働して入居者へのより良いケアに繋がられるよう支援するとして、多職種間で情報を共有し、連携を図る事で早期に入居者の状態変化に気付き、速やかに嘱託医へ報告する事で必要なケアが提供できた結果、入院への措置を防ぐ事ができました。
3. 日頃からご家族との関わりを密にして信頼関係を築き、体調変化など、こまめに報告する事で様々に生活をサポートするとして、コロナ禍での面会制限などで、体調の変化などについて、できる限りこまめにご家族に判りやすく状態を伝えていくよう努めました。
4. 看取り看護においては、入所時からご本人、ご家族の思いや考えを丁寧に聴き取り、多職種で連携しながらその人らしい終焉を迎えられるよう努めるとして、その方の日々の生活の中から、可能な限り入居者の思いをくみ取り、ご家族の意向も確認しながら、穏やかにその人らしい終焉を迎えられるよう努める事ができました。
5. より良い看護、介護ケアの提供のため定期的な勉強会を行い、専門職としての知識、技術を深める目標については、看護師の退職等が重なり、日々の業務に追われ、定期的な勉強会等を行う事ができませんでした。

部 門：給食管理

実施報告

1. 個々に対応した食事提供を行うため、介護・看護との情報交換を密に行い入居者の健康状態や嚥下状況を把握するとして、多職種と情報交換を行う中で、ミールラウンドで利用者の食事摂取状況を把握する事ができました。
2. ユニットとの連携の下、行事食やレクリエーション食の充実を図り、『食べる楽しみ』を提供する事については、個別対応のレクリエーションが多く、職員との連携を密にして実施する事ができました。

3. トロミ剤や補助食品等の園内での講習、食中毒防止に向けた感染症対策講習などを企画実行し、栄養、衛生管理に対するスキルアップを図るとして、トロミ剤、食中毒の研修を行い、今後も業務に必要な研修と考えているので継続して開催して行きます。

4. 常に厨房内の整理整頓を行い、清潔で安全な給食の提供に努めるに対しては、日々環境を整備する意識を持つ事により、安全な給食を提供する事ができました。

部 門：1 南ユニット（地域密着型小規模特養みぎわ園）

実施報告

1. チームコミュニケーションを大切に報告・連絡・相談を確実に行うについて、確実にを行う事は未達成でしたが、入居者の問題点等はチームで話し合い、又多職種との相談を密にして入居者がより良く生活できる様に心がける事ができました。話し合いの場を多く持ち、職員間での情報共有に努める事ができました。

2. 日々の入居生活の工夫をして、四季を感じる事が出来る生活の提供をする事に対して、一人ひとりにあった生活スタイルを考え、又季節の壁画等の作成やレクリエーションを行い、四季を感じて頂く事ができました。

3. ご家族と共に入居者の生活のサポートを行うとして、コロナ禍で家族との面会が少なく職員も家族と会話をする事は少なかったが、電話や新聞等、お手紙等で近況を伝える事ができました。



運 動 会



リモート面会



花 火



豆まき（節分）

部 門：1 北ユニット（するが・さがみ）

実施報告

1. 「報告・連絡・相談」は、個人日誌を作成した事で、今まで以上に入居者に対して意識を向ける事ができ、「その人らしい生活」を反映させたケアを行い、生活環境の整備に努めことができました。今後も日誌の活用方法について随時見直しを図り、文字だけでは伝えきれない言葉での申し送りも徹底し、職員間での情報共有に努めます。
2. 入居者と職員の会話、対話を大切にして、共に楽しく穏やかに生活を送る事が出来る様に介護支援に努めるとして、一緒に作業を行いながら会話を楽しみ、それぞれの懐かしい話や思い出話など聞く事ができました。特定の方に限られてしまう事もあり、タッチケアや非言語的な対話など穏やかに過ごして戴けるよう努めています。



家族へのお手紙



メリークリスマス

部 門：2F ユニット（くすのき・もくせい）

実施報告

1. 報告・連絡・相談を確実にできるようチームの連携を高める事について、連絡ノートを活用し、相手の立場に立ってやさしい介護を実践のため、細かな情報共有もできたと思います。ユニット会議の定期開催を行う事ができていなかったもので、来年度はユニット会議の充実を図りたいと思います。
2. 毎日の生活を変化のあるケアの提供に努める事について、コロナ禍の下で外出レクは出来ませんでした。園内行事や季節のレクを沢山行う事ができました。時には海鮮丼や天丼などのテイクアウト行事はとても喜んでいただけました。外出も難しいと思われるので、園内でのレクの充実を図りたいと思います。
3. チームとしての意思決定、チームとしての介護強化に努める事に対しては、コロナウイルス予防対策などもあり、より強いチームワークが求められ、1人ひとりがチームとして意識を持ち、協力し支え合い、1年頑張ってきたと思います。



ラーメン大好き



出前一丁



お好み焼パーティー



お誕生日おめでとう



美味しい海鮮丼



敬老会

部 門：3F ユニット（あしたか・あまぎ）

実施報告

1. 安全に生活できるように「報告・連絡・相談」を徹底し、職員同士の連携と情報の共有を図るとして、言葉だけでなくノートやメモなども使い二重の報告・連絡をして行く事ができました。小さな事柄が時々抜けてしまう事もありましたが、職員間でのコミュニケーションに関しては良くできました。
2. 入居者の立場になって物事を考え、入居者の気持ちを大切に、優しく接するとして、優しい言葉使いに心掛けて入居者と接するケアを実践する事ができました。入居者からも職員が優しいと言って戴き、信頼を得る事ができたと感じています。
3. 心にゆとりを持ち、ゆったりとした時間の流れの日常を作る事として、業務内容を見直し、ゆったりとした時間の流れを作る事で、職員の抱えるストレスも軽減でき、入居者に優しく接する事に繋がりました。
4. 入居者への声掛けを必ず行い、安心して頂ける介護をする事について、声掛けをせずに介護に入る事が目立ち、声掛けがまだまだ足りないと感じています。意識し声掛けをする癖を付けていかなければならないと思いました。



春のお花見



秋祭り・敬老会合同開催



クリスマス会



初詣

部 門：ショートステイみぎわ園

実施報告

1. ご利用者一人ひとりを支えるチームとして看護介護の職員、各支援事業所ケアマネへの報告・連絡・相談の徹底に努める、また情報を共有し、協働して服薬管理の徹底と体調管理に努める事については、相談員と介護職員が協力しながら、看護部門や各事業所と連携し、利用者のケアに当たる事ができたと思います。

服薬管理等徹底については、基本的なチェックミスなどによる誤薬がありました。ご家族にも薬の一包化などの面で協力をいただきながら、伝達不足等によるミスは減ったと思います。引続き看護、ご家族と連携しながら誤薬0を目指していきます。

2. 一人ひとりの体の状況に沿ったレクリエーションの提供と定期的な外出、季節感のある行事を取入れて、心身の機能維持向上と QOL（生活の質）の向上に努めるとした目標については、コロナ禍の影響で定期的な外出、一部行事の中止、縮小はありましたが、科内での行事を行う事はできたと思います。壁面制作など創作レクリエーションを行う機会を増やす事もできたと思います。

3. ご利用者を中心とした業務配分の改善の見直しを図りながら、多く関わる時間の持てる介護ケアに努め、接遇についてのセルフチェックを行い、この改善に向け共有の意識を高め節度ある距離感と安定したケアの対応に努めるとして、業務分担の見直しを行い、日常の会話やレクリエーション等、時間の持ち方を工夫して多くのご利用者の笑顔を見る事ができました。接遇については、業務の中での話し合いや、チェックリストを用いたセルフチェック等を行いました。



運動会にて



ゲーム大会

4. 職員が健全で安定したケアの提供ができるよう自己管理に努める事については、職員の体調不良等多少の動きはありましたが、ユニットからの応援もあり、過不足のないケアの提供を行う事ができました。
5. 月間平均稼働率 93%、1日平均 18.6 名を目指す事に対しては、コロナ禍の影響も若干ありましたが、稼働率 94.1%、一日平均 18.8 名と達成する事ができました。引続きご利用者に「また利用したい」と思ってもらくリピーターも増え、来期も目標が達成できるよう努力します。



お菓子の掴み取り



手作りケーキ屋さん

部 門：デイサービスセンターみぎわ園（認知症対応型通所介護）

実施報告

1. **笑顔と笑い声の耐えない、温かみのある空間を提供**では、ご利用者の方々が安心して過ごすことができる事で、笑顔で過ごし、笑い声がたくさん聞かれる空間作りに努めました。
2. **利用者一人ひとりの持つ能力を見出し、生活歴を活かした役割作りや生きがい作りを支援する**事については、生活歴や生活習慣を聴き情報をもとに、ご本人のできる事、役割作りや生きがい作りを行いその達成感や楽しみを感じられる支援を行う事ができました。



感謝の会（敬老会）



園芸活動



海へドライブ



スナックみぎわ



ぬか漬け作り



梅シロップ作り

3. **ご利用者、ご家族、ケアマネジャー、職員などデイサービスに関わる方々とのコミュニケーションなどを密にして情報交換や情報共有を行う**とした目標は、コロナ禍で対面で取る事が難しかったが、電話やFAXなどで細やかに情報を収集し、具体的にわかりやすく表現で伝えられるように工夫をしました。
4. **専門的知識や技術の向上に努め、広い視点で見守れるケアを行う**として、今年度も1名が認知症実践者研修を終了しました。研修修了者も3名となり、日頃の認知症ケアにおいて高い専門性があるとご家族やケアマネジャーなどから評価をいただく事ができました。
5. **1日平均利用人数9.5人、月平均稼働率78%の目標**では、職員の努力もあり年間平均利用者数9.3人、平均稼働率77.5%の結果となりました。

部 門：ふようデイサーセンター

実施報告

1. ご利用者より、ふようデイサービスを選んで良かったと思われるよう笑顔のたえないデイサービスを作るについては、ご利用者の方々が笑顔で、楽しく来所して頂けました。「デイに来るのが楽しみ」「ここに来ると笑いすぎてしわが増えてしまうわ」との声が多く聞かれました。
2. 一人ひとりニーズに合ったレクリエーションや季節行事を企画し提供するについては、今年は初詣に行く事が叶いませんでしたが、その他の季節行事についてはスタッフが試行錯誤し楽しく行う事ができました。
3. 管理栄養士と連携し、創意工夫したより美味しい食の提供が出来るよう努める事に対して、「ここのご飯はおいしい」「食事が楽しみ」との声が多く聴かれています。特に行事食は、皆様に大変喜んで頂けました。
4. 団塊世代の方々のデイサービスへのニーズを把握し、先駆的なデイサービスが展開できる技術の向上や習得、研修会等への参加による自己研鑽に努めるとしては、コロナ禍での外部研修の中止などがありましたが、スタッフそれぞれがご利用者のニーズを把握し、知識・技術の向上の習得に努めました。
5. 一日平均利用人数 28 人、月間平均稼働率 80%以上目指すとして、年間目標でもある「One for all, All for one」を実践し、スタッフ一丸となる事により、ふようデイの評判が上がり、83.9%と目標を達成する事ができました。



デイ祭り



すいとん汁作り



運 動 会



今年の干支（丑）



鯰解体ショー



書道教室

部 門：看護小規模多機能施設 みぎわの里

実施報告

今年度はコロナウイルスが感染拡大で、様々に計画していた行事を中止せざるを得なかった事はとても残念でした。この様な中でもできる事を計画し、実施する事ができました。看取り支援では、自宅で2名の方を看取りました。看護師、介護支援専門員と共に家族へ十分な意思疎通、終末期ケアへの提案ができ、介護職による終末期ケアの提供を行う事ができました。その後も医療的ケアを必要とする方を積極的に受け入れ、ご利用者、ご家族の支援に努めました。

在宅診療医師 2 名の追加協力を得て、状態変化時の早期対応や訪問介護・看護に伺うなど柔軟にサービスを提供する事に努めました。

1. **季節の行事・楽しいレクリエーションの充実を図る**については、恒例の行事はボランティアの方をお招きする事ができず、職員が奮闘しご利用者の笑顔が見られ、楽しい時間を過ごす事ができました。毎日のレクリエーションは残された機能が維持できるよう工夫し、実践に努めました。
2. **気軽に立ち寄れる環境づくりに努め、地域交流を図る**事に対して、コロナ禍のため、文化祭は行う事はできませんでしたが、ご家族を対象に「作品展」を開催して、ご利用者との共同作品を観覧して頂く事ができました。
3. **地域密着サービス運営推進会議**について、2ヶ月に1回の開催を行い、今後の計画や事業報告を行っています。会議の参加者として、介護保険課担当者、地域包括支援センター担当者、吉原西部エリア地区福祉推進会メンバーや民生委員を交え意見交換の場として行う事ができています。
4. **平均介護度 3 を目指す**について、3月の平均介護度は3.08、年間の平均介護度は2.85の結果となりました。



園芸部活動



クリスマス会



節分の様子

部 門：ふよう居宅介護支援事業所

実施報告

今年度はプラン件数、平均 37 件を目標に活動してきた結果、月平均 144 件、担当件数 36 件と目標に向けた達成もでき、11 月頃より担当件数 37 件をクリアする事ができました。

また特定事業所として認定を受け、その要件を満たす事ができるようシステムを作った結果、軌道に乗り始めています。他法人との合同研修や、介護支援専門員実習生の受け入れを通して、各職員が新たな気づきや学びを得る事ができています。

コロナ禍により、予定していたエリア内研修や外部研修が中止になり、今後も開催が困難な状況となっていますが、オンラインでの会議や研修に参加できるような体制も整えました。

次年度は今年度の体制維持に加え、介護保険報酬改定のポイントを介護支援専門員としての役割を押さえつつ、特定事業所として真価が問われる年となります。

部 門：富士市吉原西部地域包括支援センター

実施報告

地域包括ケアシステム構築のため、介護予防事業や富士市介護予防・日常生活支援総合事業、富士市生活支援体制整備事業を推進してきました。

今泉地区では「高齢者支援窓口事業」として昨年度より、わだの里が登録され、相互に連携し見守りケースへの依頼、また昨年引き続き、第二層協議体の設置を目指して、関連機関との協調連携で、伝法地区において昨年 10 月より、買い物難民支援の目的で富士市都市整備部都市計画課と高齢者支援課で「伝法地区おでかけバス」実証運行が開始されました。当センターとしては、2 層コーディネーターとして地域住民に「おでかけバスボランティア」参加の働きかけを行い ボランティアとバスに同乗し地域との連携支援を図りました。

主要活動報告

1. 総合相談事業について、独居世帯、生活保護世帯や障害等の様々な相談に対応致しました。相談件数としては 845 件の対応をしました。
2. 介護予防ケアマネジメント事業について、直営、委託合わせ 4,549 件の対応。権利擁護事業について、虐待ケース等に対して早期対応を徹底し解決に向け取り組みました。権利擁護相談(成年後見・消費者被害含)として 4 件、虐待相談として 11 件、延 15 件の相談に対応となっています。

3. 包括的継続的ケアマネジメント事業では、地域の居宅介護支援事業所ケアマネージャーに対して後方支援（アドバイスを含む）活動を 24 件行っています。
4. 認知症サポーター養成講座について年間 4 回開催し、計 170 名のサポーター養成を行いました。また、エリア内のキャラバンメイトの方々と連携を継続的に行い、ネットワーク推進に努めました。
5. 地域ケア会議については、感染症予防対策での影響で担当地区内居宅介護支援事業所担当者に対して、資質向上を目的とする研修会を見合わせる結果となりました。



認知症サポーター養成講座
(アルソック)



介護支援専門員基礎
ZOOM オンライン研修

資料 1：介護予防給付実績状況

令和 2 年度介護予防給付ケース表	包 括
直 営 件 数	1,200 件
直営（内 総合事業件数）	849 件
委 託 件 数	3,811 件
委託（内 総合事業件数）	1,480 件

資料 2：介護予防・生活支援サービス事業実施状況

事 業 名	教 室 名	回 数	参加者延人数
介護予防・生活支援 サービス事業	脳の健康教室（1 教室 10 回）	1 回	78 名
	介護予防教室（1 教室 3 回）	1 回	28 名
	脳いきいき教室	開催できず	0 名

介護保険事業所関係資料

資料1 面会者数

(単位：名)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
面会者数	6,403	6,596	1,131

(面会停止期間) 3/28～5/17・7/29～8/23・9/7～27・10/27～3/14 **計 231 日間**

資料2 各事業所利用者平均年齢及び平均介護度（R3年3月末現在）

		特養	ショートステイ	みぎわデイ	ふようデイ	みぎわの里	ふよう居宅
年齢	男	84.7歳	81.7歳	84.8歳	84.9歳	82.1歳	83.5歳
	女	90.2歳	87.0歳	82.3歳	86.2歳	86.0歳	85.8歳
	平均	88.9歳	85.6歳	83.3歳	85.8歳	84.2歳	85.1歳
介護度	男	3.74	2.78	3.17	1.74	2.91	1.6
	女	3.87	2.42	3.20	1.82	3.23	1.69
	平均	3.84	2.51	3.19	1.79	3.08	1.66

資料3 特養平均入居期間（R3年3月末現在）

男性：38.6ヶ月（3.22年）	女性：52.1ヶ月（4.34年）	平均：48.9ヶ月（4.07年）
------------------	------------------	------------------

資料4 令和2年度 特養入退居者件数

(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入居	2	1	0	1	3	1	1	1	0	1	2	2	15
退居	2	0	0	2	2	1	1	1	2	3	2	0	16

資料5-1 年度別特養入退居者

(単位：名)

	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
入居	14	22	17	17	15
退居	15	22	16	17	16

資料 5-2 入院人数及び延日数

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
人 数	20 名	13 名	6 名
延日数	214 日	316 日	122 日

資料 6 外来受診一覧表

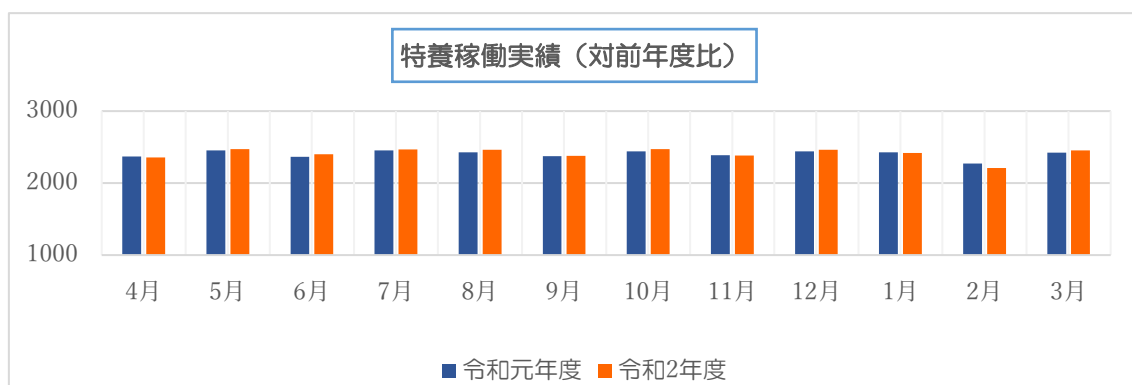
受 診 医 療 機 関	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
青 葉 ク リ ニ ッ ク	23	8	8	23	16	7	23	24	8	12	14	15	181
富 士 中 央 病 院 内 科		1			1			2			2		6
整 形 ・ 形 成 外 科	6		1		2	5	1	1	1			1	18
泌 尿 器 科	2	2	1	1	1	2			2	1	3	4	19
救 急 外 来							1				1		2
外 科	1		1		1	1	1	1					6
皮 膚 科			1	3	2	1	1	2			1		11
放 射 線 科 ・ 女 性 外 来	1	1											2
聖 隷 富 士 病 院						2							2
救 急 医 療 セ ン タ ー										1			1
上 田 ク リ ニ ッ ク									1	2			3
か み で 耳 鼻 科			3										3
池 辺 ク リ ニ ッ ク				1	1	2	2	3	1		2	1	13
横 割 皮 膚 科	2	2		2	1	2	3						12
前 田 整 形 外 科							2	1	3	2	4	1	13
沼 津 市 立 病 院	1			1					1			2	5
富 士 宮 市 立 病 院									1	1			2
富 士 整 形							1				1	1	3
そ の 他		2			1							1	4
受 診 合 計	36	16	15	31	26	22	35	34	18	19	29	26	306

資料7 各事業所稼働率 対前年度比表

1. 特別養護老人ホーム みぎわ園

(入居延日数)

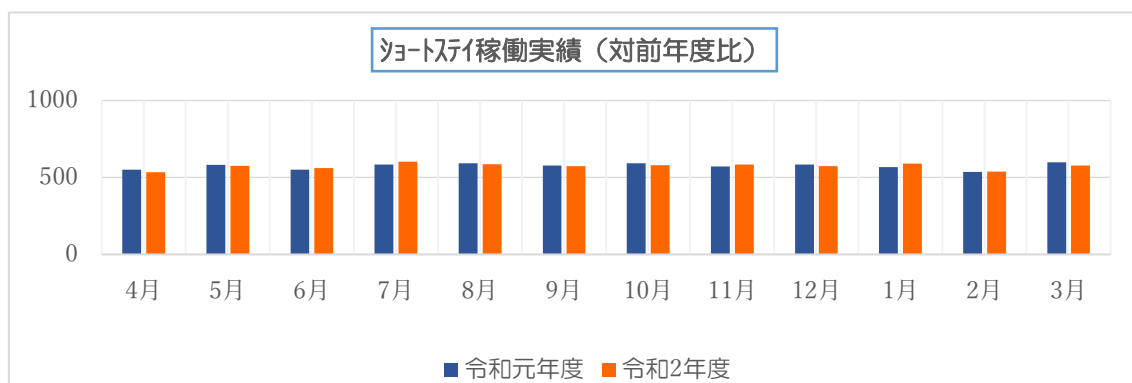
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R1年度	2,371	2,454	2,364	2,456	2,426	2,374	2,443	2,388	2,440	2,429	2,273	2,425	28,843
R2年度	2,358	2,473	2,400	2,467	2,465	2,377	2,474	2,381	2,461	2,420	2,210	2,453	28,939
R1-R2	-13	19	36	11	39	3	31	-7	21	-9	-63	28	96
稼働率	98.3%	99.7%	100.0%	99.5%	99.4%	99.0%	99.8%	99.2%	99.2%	97.6%	98.7%	98.9%	99.1%



2. ショートステイみぎわ園

(利用延人数)

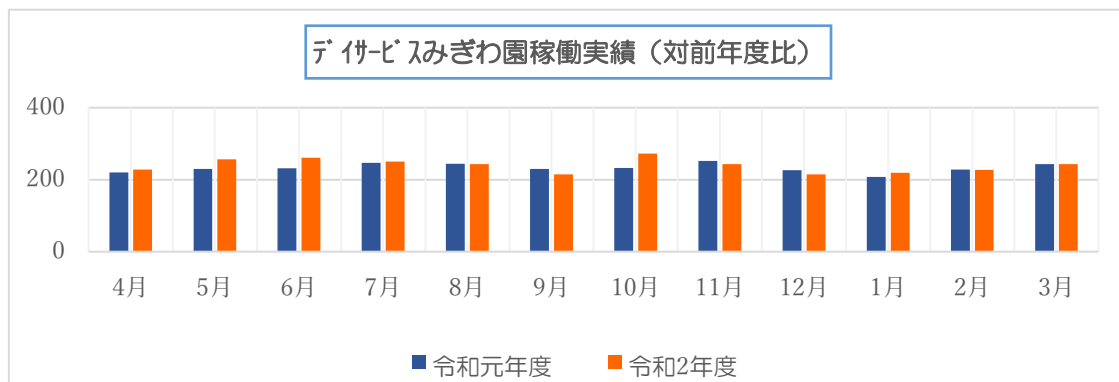
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R1年度	550	582	551	584	593	578	593	571	584	568	536	598	6,888
R2年度	534	576	561	602	585	573	580	584	573	590	539	578	6,875
R1-R2	-16	-6	10	18	-8	-5	-13	13	-11	22	3	-20	-13
稼働率	89.0%	92.9%	93.5%	97.1%	94.4%	95.5%	93.5%	97.3%	92.4%	95.2%	96.3%	93.2%	94.2%



3. デイサービスセンターみぎわ園

(利用延人数)

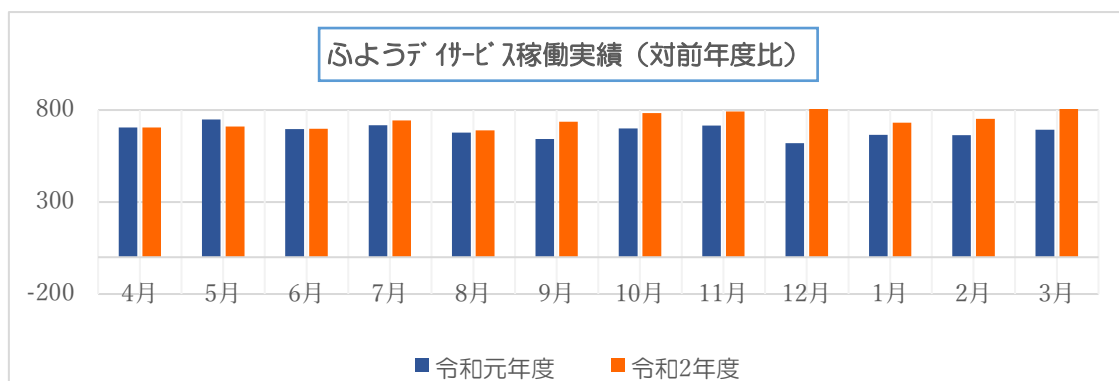
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R1年度	220	230	232	247	244	230	233	252	226	208	228	243	2,793
R2年度	228	257	261	250	243	215	273	243	215	219	227	243	2874
R1-R2	8	27	29	3	-1	-15	40	-9	-11	11	-1	0	81
稼働率	73.1%	82.4%	83.7%	77.2%	77.9%	68.9%	84.3%	81.0%	71.7%	76.0%	78.8%	75.0%	77.5%



4. ふようデイサービスセンター

(利用延人数)

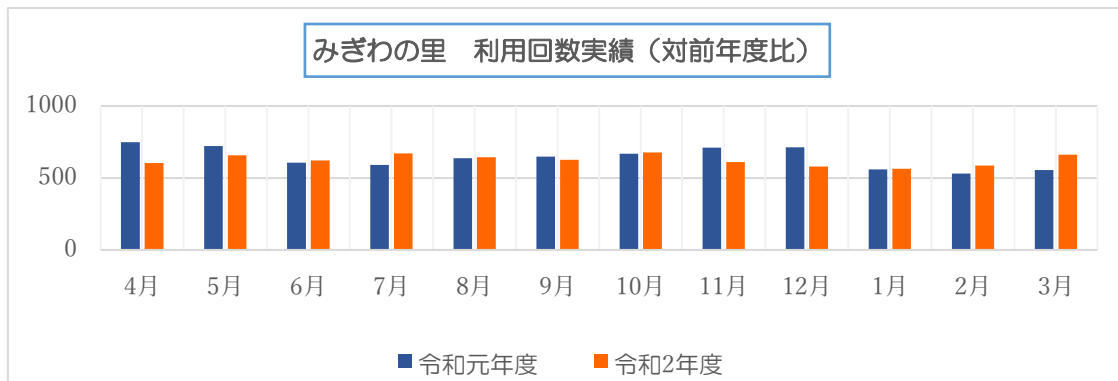
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R1年度	705	749	696	718	677	643	700	716	620	665	663	693	8,245
R2年度	705	710	699	744	689	736	783	793	807	732	752	924	9,074
R1-R2	0	-39	3	26	12	93	83	77	187	67	89	231	829
稼働率	77.5%	78.0%	76.8%	78.7%	75.7%	80.9%	82.9%	90.6%	92.2%	87.1%	89.5%	97.8%	83.9%



5. 看護小規模多機能 みぎわの里

(登録人数・サービス利用回数)

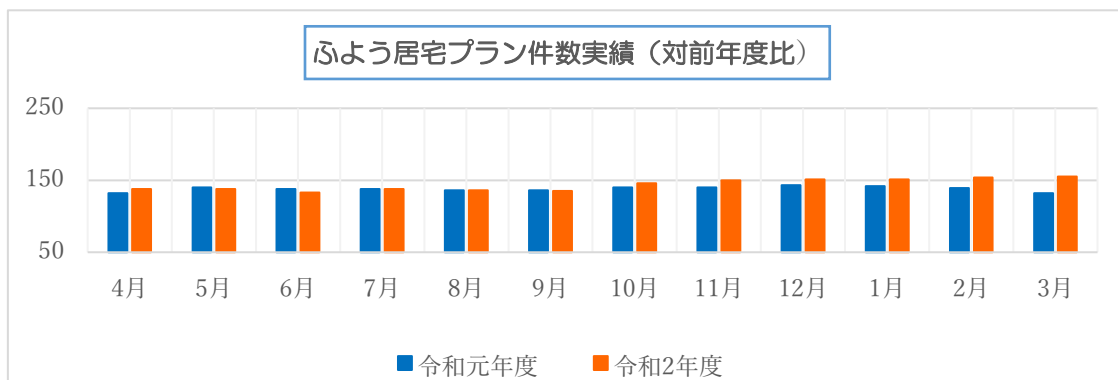
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R1 (登録者)	25	25	22	23	23	22	25	24	24	23	23	24	283
(利用回数)	748	722	605	591	638	648	668	710	712	560	530	555	7,687
R2 (登録者)	25	25	24	24	25	25	25	24	24	24	23	23	291
(利用回数)	603	657	622	670	644	625	678	610	580	564	587	661	7,501
R1-R2	-145	-65	17	79	6	-23	10	-100	-132	4	57	106	-186
平均介護度	2.72	2.72	2.83	2.88	2.80	2.72	2.69	2.83	2.83	3.00	3.04	3.08	2.85



6. ふよう居宅介護支援事業所

(プラン件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R1 年度	132	140	138	138	136	136	140	140	143	142	139	132	1,656
R2 年度	138	138	133	138	136	135	146	150	151	151	154	155	1,725
R1-R2	6	-2	-5	0	0	-1	6	10	8	9	15	23	69
件数/一人	34.3	34.5	33.3	34.0	34.0	33.5	36.5	37.0	37.8	37.8	38.5	38.8	35.8



資料８ 実習生等受け入れ実績

学 校 及 び 機 関	人 数	期 間	延日数
静岡県立富士宮東高等学校 (介護福祉士実習)	4	10/1～10/13	8

資料９ 職員研修状況表 (特養・ショートステイ)

年 月 日	研 修 名	主 催	研 修 先	職 種	人 数
R2. 9. 15	コーチンクゝ講座	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	1
R2. 9. 17～	介護職員キャリアパス対応研修 チームリーダーコース	県社会福祉協議会	三島市	介護主任	1
R2. 10. 6	新任職員研修	圏域施設長会	富士市	介護職員	3
R2. 10. 5～	認知症介護実践者研修	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	1
R2. 10. 3～	介護従事者新任職員研修	市事業者連絡会	富士市	介護職員	3
R2. 10. 26	新型コロナウイルス対策講座	県社会福祉協議会	静岡市	看護職員	2
R3. 2. 23・26	身体拘束フォーラム	県介護福祉士会	Web研修	介護職員	6
R3. 2. 9・3. 9	市社協福祉人材育成事業 「つながろうプロジェクト」	市社会福祉協議会	Web研修	介護職員	5

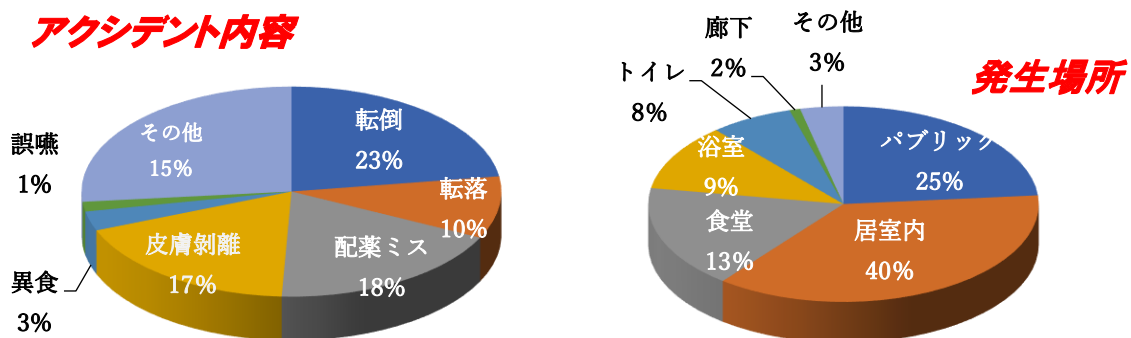
(ふようデイ・みぎわデイ・みぎわの里・ふよう居宅)

年 月 日	研 修 名	主 催	研 修 先	職 種	人 数
R2. 9. 17～	介護職員キャリアパス対応研修 チームリーダーコース	県社会福祉協議会	三島市	介護主任	1
R2. 10. 2～	認知症介護実践者研修	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	1

資料 10 リスクマネジメント集計(インシデント・アクシデント報告)

1. アクシデント内容

	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
転 倒	76	4	2	6	6	3	11	13	6	6	6	8	5
転 落	32	5	2	0	3	6	5	2	2	2	0	4	1
配薬ミス	62	8	8	4	4	6	3	5	3	3	8	6	4
皮膚剥離	61	6	7	9	2	6	3	4	3	5	8	5	3
異 食	10	3	2	0	0	0	0	1	1	2	0	1	0
誤 嚥	5	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1
その他	89	10	10	11	4	8	6	6	6	10	8	8	2
合 計	335	37	31	30	19	29	28	32	21	29	30	33	16



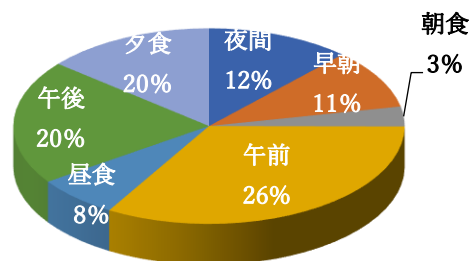
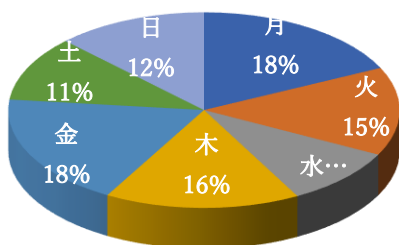
2. 発生場所

	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
パブリック	79	12	11	9	3	2	4	8	5	7	9	5	4
居室内	124	10	11	10	9	18	12	11	8	5	10	12	8
食 堂	57	9	7	2	2	6	4	6	5	6	4	2	4
浴 室	37	4	2	5	1	3	4	2	1	5	4	5	1
トイレ	23	2	0	2	1	1	5	4	0	2	2	2	2
廊 下	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
その他	12	0	1	0	3	1	0	1	0	1	2	3	0
合 計	335	37	32	29	19	31	29	32	19	26	32	29	20

3. 曜日件数

	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月	60	7	6	6	4	4	4	5	4	5	4	7	4
火	49	3	2	6	4	8	6	3	1	3	4	3	6
水	32	3	4	6	3	0	1	7	0	0	4	3	1
木	54	6	10	2	4	5	6	6	1	3	4	6	1
金	62	8	6	4	1	6	4	5	6	9	5	7	1
土	36	6	1	3	1	4	4	4	4	4	3	2	0
日	42	4	2	2	3	4	5	2	4	2	6	6	2
合 計	335	37	31	29	20	31	30	32	20	26	30	34	15

曜日件数



発生時間帯

4. 発生時間帯

	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
夜 間	40	4	6	5	6	1	3	3	2	2	2	2	4
早 朝	33	4	2	6	2	2	0	3	2	2	3	3	4
朝 食	11	0	0	0	1	0	0	0	2	2	1	3	2
午 前	112	10	6	12	16	6	9	16	4	7	7	8	11
昼 食	23	3	2	0	3	3	1	2	1	0	2	3	3
午 後	69	4	4	8	8	2	4	7	9	5	3	10	5
夕 食	47	4	3	4	4	3	4	3	5	6	3	5	3
合 計	335	29	23	35	40	17	21	34	25	24	21	34	32

資料 11 苦情について

苦情件数 4 件

受付日	内 容	対 応
R2. 5. 2	みぎわ園入居者が受診している整形外科医院の患者家族より「待ち時間が長くなるので、混んでいる時は受診を避けてほしい。」	整形外科医院長と相談。緊急の場合を除き、空いている午後に受診する。
R2. 10. 28	近隣住民よりベランダを歩きながら大きな声で歌っているデｲｼｰｽ利用者に対し「うるさい！」	住民宅を訪問し謝罪する。認知症を患っている事など説明。ベランダ以外に歩ける環境整備を図る。
R2. 12. 5	デｲｼｰｽ利用者家族より「持って行った衣類が無くなっている。」	利用者宅を訪問し謝罪。紛失衣類を捜索するが発見できず弁償となる。荷物チェックシートを作成し再発防止を図る。
R3. 2. 15	見通しの悪いカーブ途中にある利用者宅への送迎の際、歩道側に停車下車時、後方車が急ブレーキをかけ停車した。「止める位置を考えて欲しい。」	その場で運転手に謝罪。利用者家族と相談。近隣商店の駐車場を送迎時に使用する事の了解を得る。

資料 12 固定資産取得・償却状況表

【 取 得 】

科目コード	資 産 名 称	取得年月日	前年末帳簿価額	取 得 の 理 由
1202	プレハブ 冷蔵庫	R 2. 9. 25	2,460,000 円	喫食者増による食材確保
1303	玄関前駐車場整備	R 2. 6. 29	4,200,000 円	取得及び設備用途変更
1304	インバーター発電機 (2 台)	R 2. 6. 29	517,000 円	災害対応備品
1305	ワゴン R (富士山 581 に 6686)	R 3. 2. 2	320,000 円	車輛故障による入替
1305	ワゴン R (包括) 富士山 581 き 1634	H29. 6. 2	1 円	リースアップ 計上漏れ分
1305	ワゴン R (包括) 富士山 581 き 1635	H29. 6. 2	1 円	リースアップ 計上漏れ分
1306	フードスライサー	R 2. 6. 29	156,200 円	故障による入替
1306	温冷配膳車 (4 台)	R 2. 8. 20	4,180,000 円	老朽化による入替
1306	ノートパソコン (4 台)	R 2. 9. 30	585,200 円	リモート面会用
1306	デスクトップパソコン	R 2. 11. 30	190,300 円	故障のための入替
1306	空気清浄機 (19 台)	R 2. 12. 14	1,150,600 円	感染予防対策

1306	シャトル（入浴機器 2 台）	R 3. 3. 17	4,260,960 円	介護分野 ICT 化補助金事業
1306	温冷配膳車	R 3. 3. 17	988,000 円	老朽化による入替
1306	スケア（SS 入浴機器）	R 3. 3. 25	2,676,960 円	介護分野 ICT 化補助金事業
1306	木目調個浴槽（2 台）	R 3. 3. 25	899,800 円	利便性確保による入替
1305	キャパソ（SS） 富士山 840 さ 1811	R 2. 5. 29	3,478,381 円	耐用年数経過による入替
1305	キャパソ（B デイ） 富士山 840 さ 1800	R 2. 5. 29	3,478,381 円	耐用年数経過による入替
1305	ラケイス（B デイ） 富士山 503 せ 7899	H29. 6. 2	1 円	リースアップ 計上漏れ分
1305	ワゴン R（居宅） 富士山 581 か 0127	R 2. 9. 16	330,000 円	故障による入替
1305	AZ ワゴン（居宅） 富士山 581 に 2490	R 2. 10. 28	330,000 円	故障による入替

【 廃 棄 】

資産コード	資 産 名 称	取得年月日	前年末帳簿価	廃棄・売却等の理由
60-06009	ムーブ（居宅） 沼津 50 た 5014	H25. 3. 31	1 円	故障のため廃棄
60-06012	レンジアス（B デイ） 沼津 800 す 1341	H25. 7. 1	1 円	故障のため廃棄
60-06017	ラパン（居宅） 富士山 581 こ 1048	H28. 1. 31	1 円	故障のため廃棄
70-06016	消臭アクトリーワゴン	H15. 3. 31	1 円	老朽化のため廃棄
70-06019	特殊機械浴槽	H15. 3. 31	1 円	耐用年限度入替
70-06022	感染予防用ステンレス	H15. 3. 31	1 円	故障のため廃棄
70-06033	塩素消毒器	H19. 1. 31	1 円	故障のため廃棄
70-06036	リクライニング 車椅子	H19. 8. 7	1 円	故障のため廃棄
70-06037	リクライニング 車椅子	H19. 8. 7	1 円	故障のため廃棄
70-06045	パルスオキシメーター	H22. 3. 31	1 円	故障のため廃棄
70-06053	ロボクレープ	H24. 5. 31	1 円	故障のため廃棄

70-6064	酸素モニター	H26. 4. 30	1 円	故障のため廃棄
70-06066	野菜調理器具	H26. 9. 30	18, 330 円	故障のため廃棄
70-06073	デスクトップ PC (事務)	H27. 3. 31	1 円	故障のため廃棄
70-06082	デスクトップ PC (特養)	H28. 7. 30	6, 548 円	故障のため廃棄
60-05004	キャパパン (Bタイプ) 沼津 800 さ 9554	H17. 6. 27	1 円	故障のため廃棄

資料 13 修理修繕工事一覧（10 万円以上）

内 容	場 所	施行業者	金 額
駐車場補修（みぎわの里）	みぎわの里	渡邊建設工業㈱	117, 700 円
無線 LAN 移設作業	みぎわ園	㈱ゆとり	124, 850 円
プレハブ 冷蔵庫付設工事	みぎわ園	ヤマガチ電気㈱	107, 800 円
ペランタ防水補修工事	みぎわ園	渡邊建設工業㈱	210, 000 円
第 2 駐車場階段補修工事	みぎわ園	渡邊建設工業㈱	279, 000 円
非常灯及び誘導灯交換	みぎわ園	ヤマガチ電気㈱	638, 000 円
社員寮通路フェンス改修工事	吉原西部包括	渡邊建設工業㈱	820, 000 円
温水器修理（SS・1 南）	みぎわ園	㈱一商会	132, 000 円
LED 照明設備工事（Bタイプ）	みぎわ園	ヤマガチ電気㈱	286, 000 円
玄関自動ドア修理（Bタイプ）	みぎわ園	ナブコシステム㈱	253, 000 円
霊安室間仕切り設置	みぎわ園	渡邊建設工業㈱	252, 000 円
入浴機器設置に伴う電気工事	みぎわ園	ヤマガチ電気㈱	463, 100 円

資料 14 保守管理・業務委託一覧

保守保全内容	契約内容	頻 度	形 態	業 者 名
消防機器設備	定期点検・行政報告	2 回/年	年 次	サコ-防災(株) 深沢消防産業(株)
電気設備	定期点検	1 回/月	年 次	鈴木 博 関東電気保安協会
建物設備・特殊建物等定期検査	定期点検・行政報告	1 回/2 年	指 名	井上建設(株) 王子不動産
防火設備定期検査	定期点検・行政報告	1 回/年	年 次	サコ-防災(株)
エレベーター・荷物用リフト	定期点検・行政報告	1 回/月・随時	年 次	マ-キュリア-ア-センソ-ル(株)
清掃・消毒点検	施設内環境整備	3 回/週・随時	年 次	(株)ダ-スン富士宮
利用者リ-ン	リ-ン洗濯等委託	3 回/週	年 次	(株)デ-イ-ンロイ
貯水槽清掃・水質検査	法定清掃・管理点検	1 回/年	年 次	ニッケン消毒(株)
給食業務	調理配膳配送	毎日	年 次	(株)クリエイティブ
PC・介護ソフト管理	PC ソフト保守 パ-ジ-ョンアップ	随時	設置時	(株)静岡情報処理センター (株)夢工房
自動ドア保守・管理	定期点検・整備	2 回/年	年 次	ナブ-システム(株)
廃棄物処理	一般廃棄物処理 医療廃棄物処理	毎日 適宜	年 次	市栄産業(株) さとう産業(株)
夜間当直	夜間当直業務	2 回/週	年 次	(有)ソ-タ産業